

牛久市男女共同参画に関する
市民意識調査報告書

令和5年3月

牛久市

はじめに

今、私たちを取り巻く社会環境は、少子高齢化の進展、家族・地域社会の変化などにより大きな転換期を迎えています。こうした急激な変化に対応していくため、男女共同参画社会の実現は、時代の要請として、重要な課題となっております。

牛久市では、平成 15 年 4 月に施行された「牛久市男女共同参画推進条例」や平成 15 年度から平成 24 年度、平成 25 年度から平成 29 年度、平成 30 年度から令和 4 年度と、それぞれの期間定められた牛久市男女共同参画推進基本計画に基づき、市民と行政が一体となって、男女共同参画社会に向けたさまざまな取り組みを進めて参りました。

しかし、現実には固定的な性別役割分担意識やそれに起因する社会慣行、男女間の格差など解決すべき問題が多く残されています。

今回実施しました調査は、令和 5 年度から「牛久市男女共同参画推進基本計画(第 4 次)」が策定されることに伴い、市民の生活や労働の場において、実際にどのような格差や差別があるのかを明らかにするとともに、置かれている立場や環境の違いによって市民ニーズがどのように異なるかを見極め、市政に対して何が求められているかを把握することを目的に、住民基本台帳から無作為に 3,000 人を抽出させていただき実施したものです。ご協力いただきました市民の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

令和 5 年 3 月

牛久市長 根本 洋治

目次

第1章 調査の概要	1
第2章 回答者の属性	2
第3章 調査結果	
1. 社会や家庭での役割分担について	7
2. 男女が働くことについて	18
3. 地域活動について	22
4. 日常生活について	25
5. 男女間の暴力について	30
6. 市の施策・行政のあり方について	32
資料編	34
調査票	
男女別単純集計	
自由意見	

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、市民の家庭や職場、地域における男女の格差や差別の実態を明らかにし、男性・女性それぞれの置かれている立場や環境の違いから市民ニーズが男女でどのように異なるかを見極めることにより、男性・女性それぞれが市政に対して何を求めているかを把握し、今後の牛久市のまちづくりに反映させることを目的とする。

2. 調査対象及び調査方法

- (1) 調査の対象：市内在住の満18歳以上70歳未満の市民3,000人
(男性1,500人、女性1,500人)
- (2) 標本の抽出：住民基本台帳からの無作為抽出
- (3) 調査の方法：郵送により調査票を配付
回答は、調査票による本人記入方式（返信用封筒で回収）
もしくはインターネットを利用し、アンケートフォームを入力
- (4) 調査実施期間：調査票郵送日 令和3年9月1日
調査票投函締切日 令和3年9月30日

3. 調査項目

- (1) 社会や家庭での役割分担について
- (2) 男女が働くことについて
- (3) 地域活動について
- (4) 日常生活について
- (5) 男女間の暴力について
- (6) 市の施策・行政のあり方について
- (7) 属性

4. 有効回収数・有効回収率

- (1) 有効回収数 938票（男性402票、女性518票、回答しない18票）
- (2) 有効回収率 31.3%

※ 本文図表中で、「n=〇〇〇」は、サンプル数（百分率算出の基数）を表す。グラフ内数値の単位は、特に断りのない限り「%」である。

※ 単数回答の単純集計結果を表す図表中で、百分率の内訳数値は、四捨五入の結果、合計が100.0にならない場合もある。図では、数値のスペースの関係から非表示としているものがある。

※ 自由回答式の設問については、原則として回答者の記入した通りに引用・掲載しているが、明らかな誤字・脱字等については修正してある。

第2章 回答者の属性

1. 性別及び年齢別構成

今回の調査から、「性別」の質問の選択肢に「回答しない」を追加した。回答者の性別構成は、男性が402人(42.9%)、女性が518人(55.2%)、回答しないが18人(1.9%)となり、女性の回答率が男性の回答率よりも12.3ポイント高かった。「回答しない」を選択した回答者の年齢は、35歳未満は無く、35歳以上の各5歳年齢階級毎に1~3人であった。

回答者の年齢別構成は、「65~69歳」が14.2%と最も高く、次いで「45~49歳」(14.0%)、「50~54歳」(12.9%)と続き、50歳代以上で約半数(48.0%)を占めた。性別では、男性では「60歳代」(27.6%)が最も高く、女性では「40歳代」(28.6%)がもっとも高かった。

表1 回答者の性別構成(全体)(単位:人数)

性別	人数	割合
男性	402	42.9%
女性	518	55.2%
回答しない	18	1.9%
計	938	100.0%

表2 回答者の年齢別構成(単位:人数)

上段:度数 下段:%	合計	1.18~19歳	2.20~24歳	3.25~29歳	4.30~34歳	5.35~39歳	6.40~44歳	7.45~49歳	8.50~54歳	9.55~59歳	10.60~64歳	11.65~69歳	無回答
合計	938	27	41	44	48	77	113	131	121	88	108	133	7
	100.0%	2.9%	4.4%	4.7%	5.1%	8.2%	12.0%	14.0%	12.9%	9.4%	11.5%	14.2%	0.7%
男性	402	15	22	17	18	28	36	56	57	42	46	65	0
	100.0%	3.7%	5.5%	4.2%	4.5%	7.0%	9.0%	13.9%	14.2%	10.4%	11.4%	16.2%	0.0%
女性	518	12	19	27	30	46	75	73	62	43	61	67	3
	100.0%	2.3%	3.7%	5.2%	5.8%	8.9%	14.5%	14.1%	12.0%	8.3%	11.8%	12.9%	0.6%
回答しない	18	0	0	0	0	3	2	2	2	3	1	1	4
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	11.1%	11.1%	11.1%	16.7%	5.6%	5.6%	22.2%

2. 婚姻状態・配偶者（パートナー）・子・家族構成・就業形態

回答者の婚姻状態は、「既婚で配偶者（パートナー）あり」が71.4%、「既婚で配偶者（パートナー）なし」が5.5%、「未婚」が22.5%であった。

表3 回答者の婚姻状態

上段:度数 下段:%	合計	1. 既婚(配偶者あり)	2. 既婚(現在、配偶者はいない)	3. 未婚	無回答
合計	938	670	52	211	5
	100.0%	71.4%	5.5%	22.5%	0.5%
男性	402	284	11	106	1
	100.0%	70.6%	2.7%	26.4%	0.2%
女性	518	378	39	100	1
	100.0%	73.0%	7.5%	19.3%	0.2%
回答しない	18	8	2	5	3
	100.0%	44.4%	11.1%	27.8%	16.7%

子どもの有無については、「いる」が66.7%、「いない」が28.7%となっている。男性の62.4%、女性の70.5%に子どもがいる。また、末子年齢別で回答者を見てみると、割合が高い順に、「18歳以上（社会人）」が最も多く43.6%、続いて「小学生」が16.3%、「3歳～就学前」が8.9%、「18歳以上（学生）」が8.5%、「0～3歳未満」が7.8%となっている。

表4 回答者の子どもの有無

上段:度数 下段:%	合計	1. いる	2. いない	無回答
合計	938	626	269	43
	100.0%	66.7%	28.7%	4.6%
男性	402	251	130	21
	100.0%	62.4%	32.3%	5.2%
女性	518	365	134	19
	100.0%	70.5%	25.9%	3.7%
回答しない	18	10	5	3
	100.0%	55.6%	27.8%	16.7%

表 5 回答者の末子年齢

上段:度数 下段:%	合計	1. 0~3歳 未満	2. 3歳~ 就学前	3. 小学 生	4. 中学 生	5. 15歳 以上(高 校生)	6. 15歳 以上(社 会人)	7. 18歳 以上(学 生)	8. 18歳 以上(社 会人)	無回答
合計	626	49	56	102	42	40	2	53	273	9
	100.0%	7.8%	8.9%	16.3%	6.7%	6.4%	0.3%	8.5%	43.6%	1.4%
男性	251	20	24	38	20	13	1	21	111	3
	100.0%	8.0%	9.6%	15.1%	8.0%	5.2%	0.4%	8.4%	44.2%	1.2%
女性	365	29	31	61	22	26	1	30	159	6
	100.0%	7.9%	8.5%	16.7%	6.0%	7.1%	0.3%	8.2%	43.6%	1.6%
回答しない	10	0	1	3	0	1	0	2	3	0
	100.0%	0.0%	10.0%	30.0%	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%	30.0%	0.0%

家族（世帯）構成を見ると、全体では、「親と子からなる世帯」が最も多く 55.1%、続いて夫婦のみの世帯」が 24.6%、「単身世帯（ひとり暮らし）」が 7.9%、「親と子と孫からなる世帯」が 5.5% となっている。

表 6 回答者の家族（世帯）構成

上段:度数 下段:%	合計	1. 単身世帯 (ひとり暮らし)	2. 夫婦のみ の世帯	3. 親と子か らなる世帯	4. 親と子と 孫からなる 世帯	5. その他の 世帯	無回答
合計	938	74	231	517	52	4	60
	100.0%	7.9%	24.6%	55.1%	5.5%	0.4%	6.4%
男性	402	42	93	220	18	3	26
	100.0%	10.4%	23.1%	54.7%	4.5%	0.7%	6.5%
女性	518	31	135	289	33	1	29
	100.0%	6.0%	26.1%	55.8%	6.4%	0.2%	5.6%
回答しない	18	1	3	8	1	0	5
	100.0%	5.6%	16.7%	44.4%	5.6%	0.0%	27.8%

介護や看護を必要とする家族の有無については、「いる（同居）」と回答のあったのは8.0%（男性7.2%、女性8.9%）、「いる（別居）」と回答のあったのは18.3%（男性16.9%、女性19.5%）、「いない」と回答のあったのは72.1%（男性74.1%、女性70.7%）であった。

表7 回答者の介護や看護を必要とする家族の有無

上段:度数 下段:%	合計	1. いる(同居)	2. いる(別居)	3. いない	無回答
合計	938	75	172	676	15
	98%	8.0%	18.3%	72.1%	20.0%
男性	402	29	68	298	7
	98%	7.2%	16.9%	74.1%	24.1%
女性	518	46	101	366	5
	99%	8.9%	19.5%	70.7%	1.0%
回答しない	18	0	3	12	3
	83%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%

夫婦の就業形態をみると、「共働き家庭（一方がパートタイム・内職など）」が31.9%と最も高く、次いで「共働き家庭（夫婦ともフルタイム）」が26.7%、「夫のみ就業家庭」が24.9%、「年金生活者（夫婦とも、またはどちらかのみ年金受給の方）」（11.5%）、「妻のみ就業家庭」（2.8%）の順に高い割合となっている。

表8 夫婦の就業形態

上段:度数 下段:%	合計	1. 共働き家庭 (夫婦ともフル タイム)	2. 共働き家庭 (一方がパート タイム・内職な ど)	3. 夫のみ就業 家庭	4. 妻のみ就業 家庭	5. 年金生活者 (夫婦とも、ま たはどちらか のみ年金受給 の方)	その他	無回答
合計	670	179	214	167	19	77	10	4
	100.0%	26.7%	31.9%	24.9%	2.8%	11.5%	1.5%	0.6%
男性	284	74	93	83	6	25	2	1
	100.0%	26.1%	32.7%	29.2%	2.1%	8.8%	0.7%	0.4%
女性	378	104	116	83	13	51	8	3
	100.0%	27.5%	30.7%	22.0%	3.4%	13.5%	2.1%	0.8%
回答しない	8	1	5	1	0	1	0	0
	100.0%	12.5%	62.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%

3. 居住年数

牛久市内の居住年数については、男性も女性もともに過半数が「20年以上」の居住歴を持っている。回答者全体では、3年未満が8.7%、3年～10年未満が14.2%、10年～20年未満が24.7%、20年以上が51.1%となっており、10年以上居住している者が75.8%を占めた。男女で居住年数に大きな差は見られなかった。

表9 回答者の牛久市内の居住年数

上段:度数 下段:%	合計	1. 1年未満	2. 1～3年 未満	3. 3～5年 未満	4. 5～10年 未満	5. 10～15 年未満	6. 15～20 年未満	7. 20年以 上	無回答
合計	938	31	51	36	98	117	114	479	12
	100.0%	3.3%	5.4%	3.8%	10.4%	12.5%	12.2%	51.1%	1.3%
男性	402	15	21	14	46	45	52	204	5
	100.0%	3.7%	5.2%	3.5%	11.4%	11.2%	12.9%	50.7%	1.2%
女性	518	16	30	20	51	68	60	269	4
	100.0%	3.1%	5.8%	3.9%	9.8%	13.1%	11.6%	51.9%	0.8%
回答しない	18	0	0	2	1	4	2	6	3
	100.0%	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%	22.2%	11.1%	33.3%	16.7%

第3章 調査結果

1. 社会や家庭での役割分担について

(1) 社会や家庭での各場面における男女の地位の平等感について

社会や家庭での各場面における男女の地位の平等感に関して、「平等」と回答した人の割合が最も高いのは「学校教育の場で」の57.9%だった。続いて、「市民活動やボランティア組織」が49.7%、「法律や制度」が36.1%だった。質問した9場面すべてにおいて、「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた「男性優遇」の割合が「女性優遇」の割合を上回った。

「男性優遇」との回答が最も高かったのは、「政治の場」で77.4%、次いで「社会通念・慣習・しきたり」で72.6%、「社会全体」68.0%、「家庭生活（家事・育児など）」61.5%の順となっている。中でも、「政治の場」では38.2%が「男性の方が非常に優遇されている」と回答しており、不平等感が高い項目であるといえる。

また、性別でみると、各場面ともに男性よりも女性において「男性優遇」とみる割合が高い結果であった。

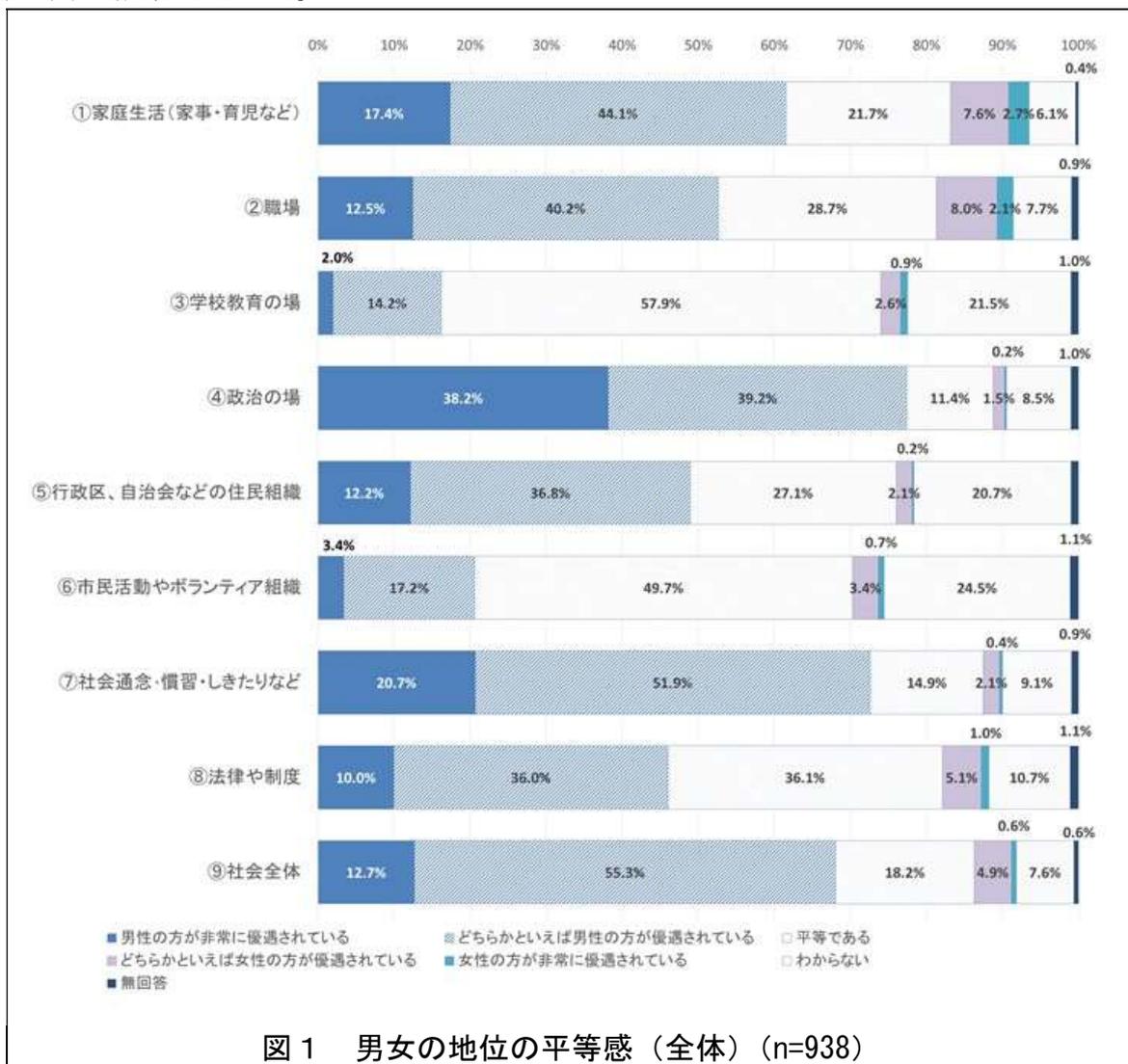


図1 男女の地位の平等感（全体）(n=938)

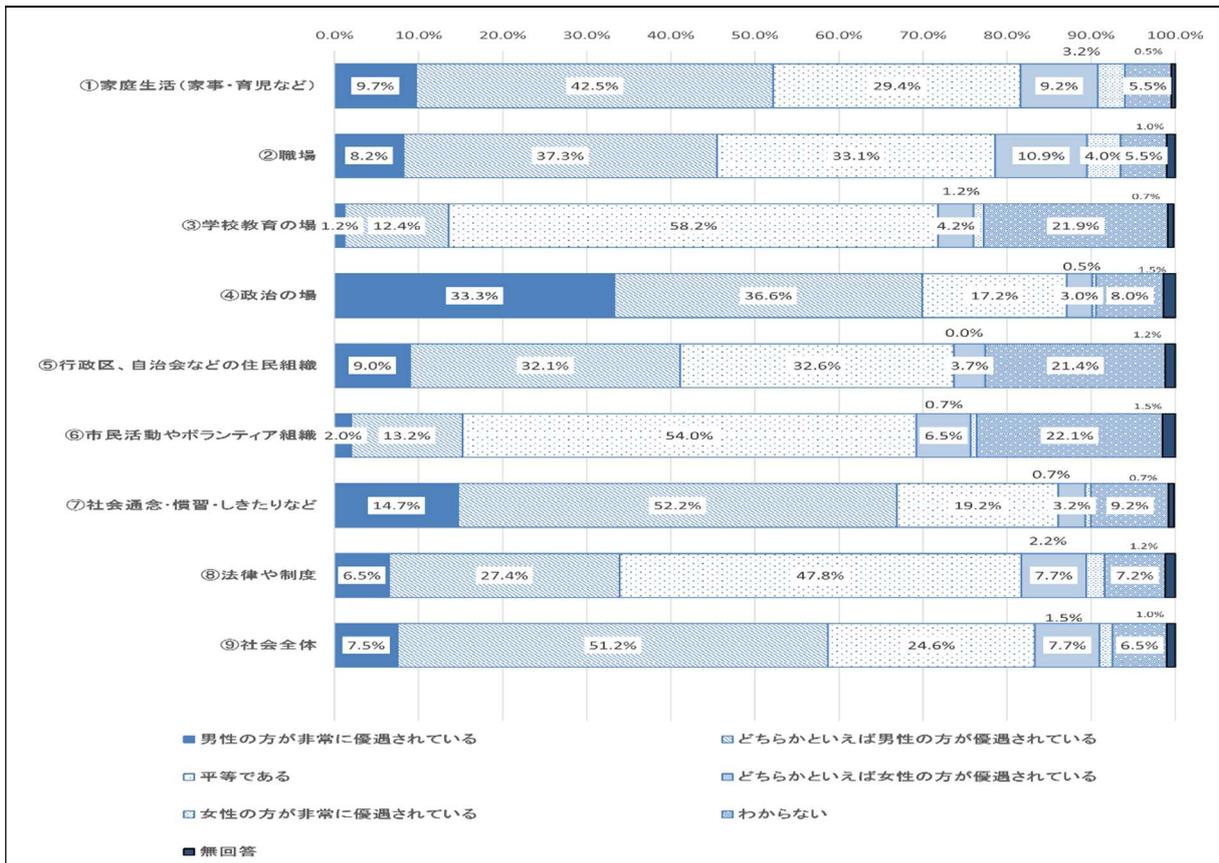


図2 男性が回答した男女の地位の平等感 (男性 n=402)

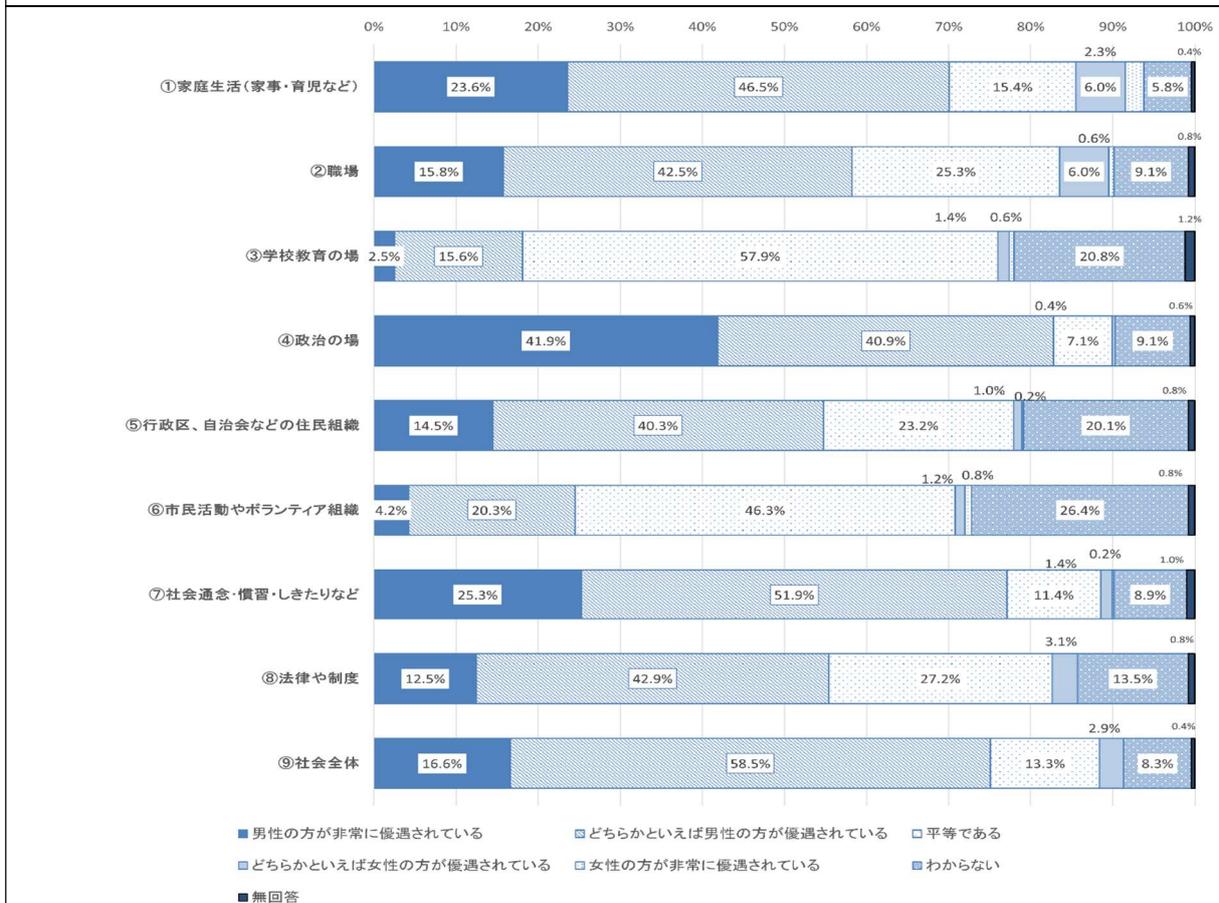


図3 女性が回答した男女の地位の平等感 (女性 n=518)

①家庭生活（家事・育児など）

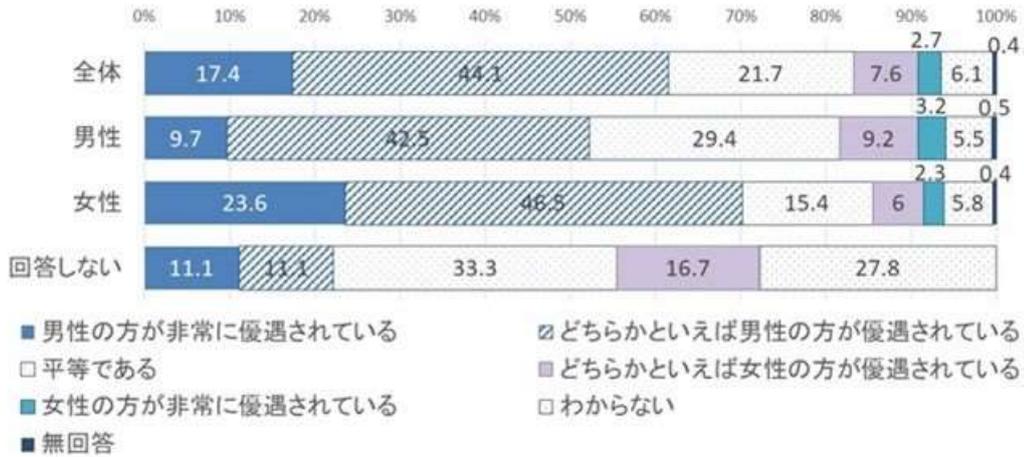


図4 家庭生活における男女の地位の平等
 (全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

②職場

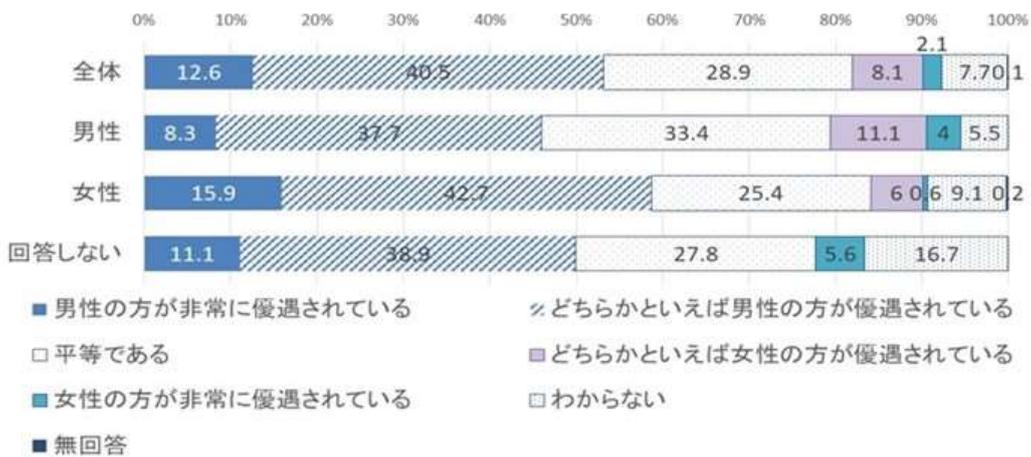


図5 職場における男女の地位の平等感
 (全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

③学校教育の場

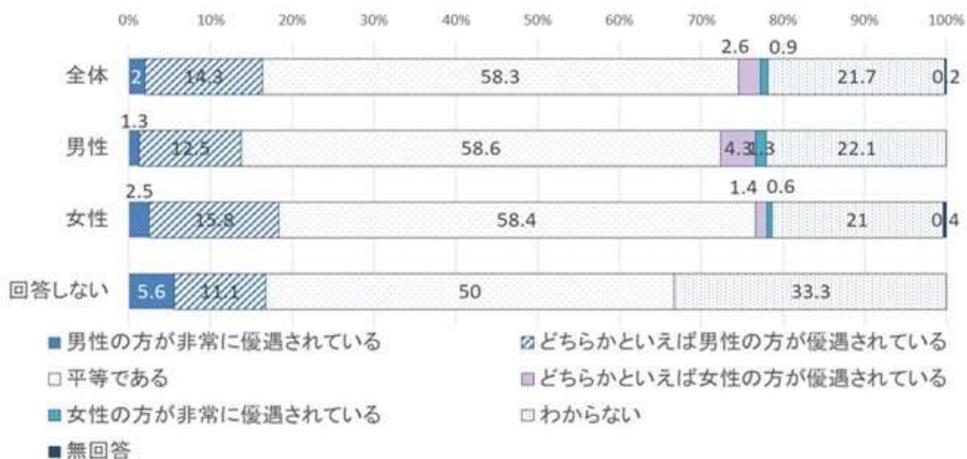


図6 学校教育の場における男女の地位の平等感
 (全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

④政治の場

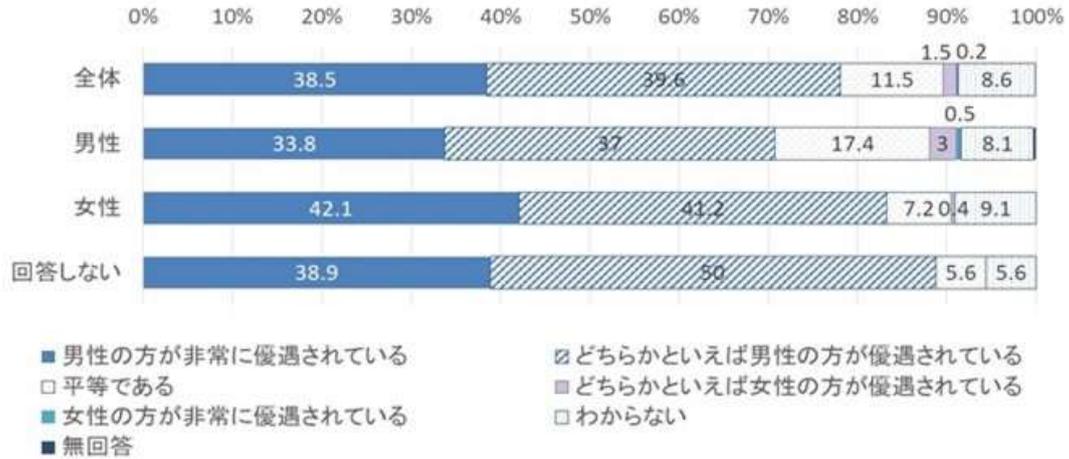


図7 政治の場における男女の地位の平等感
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

⑤行政区、自治会などの住民組織

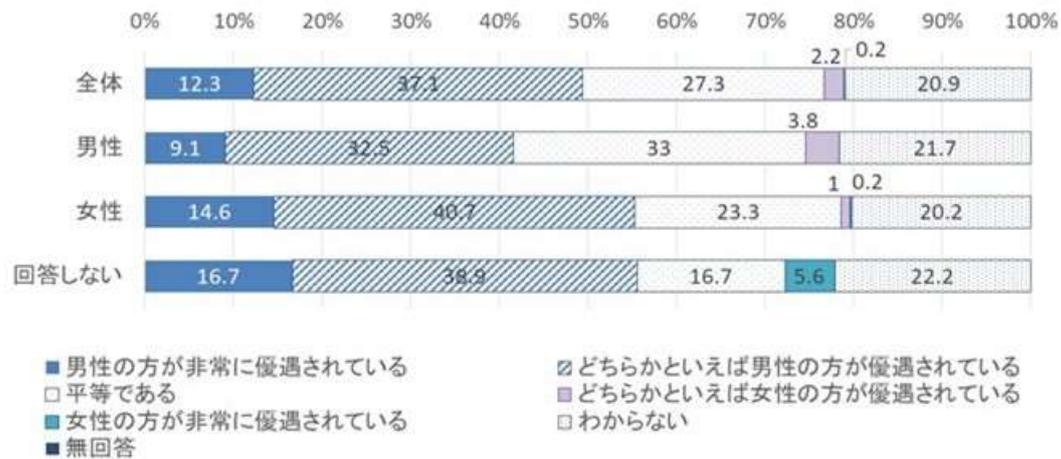


図8 行政区、自治会などの住民組織における男女の地位の平等感
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

⑥市民活動やボランティア組織

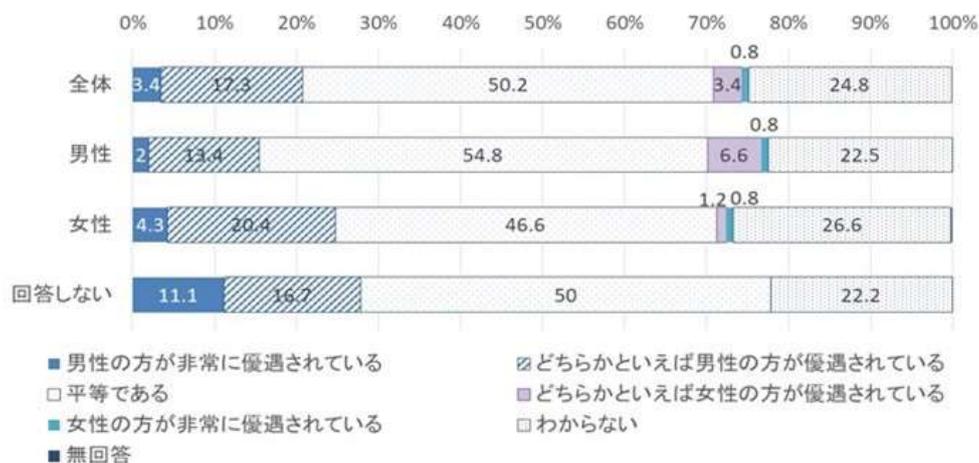


図9 市民活動やボランティア組織における男女の地位の平等感
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

⑦社会通念・慣習・しきたりなど

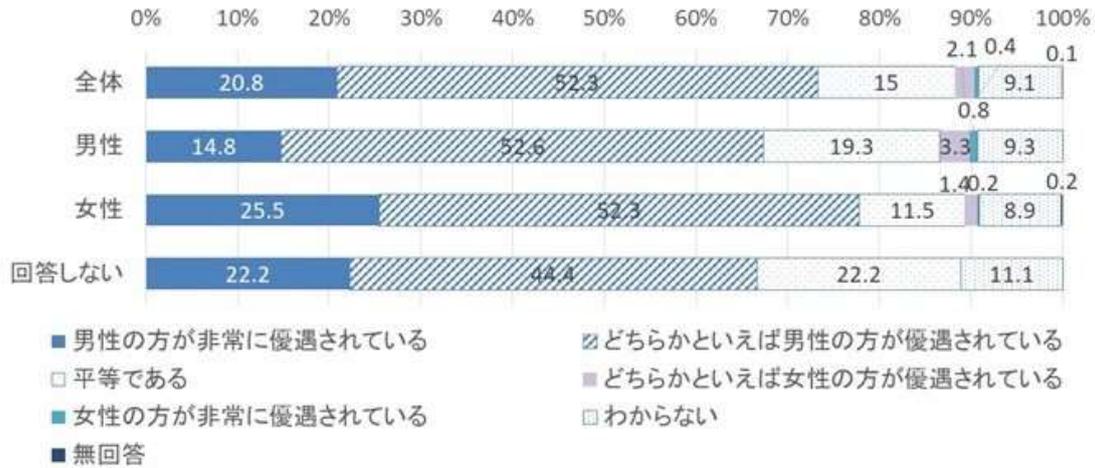


図 10 社会通念・慣習・しきたりなどにおける男女の地位の平等感
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

⑧法律や制度

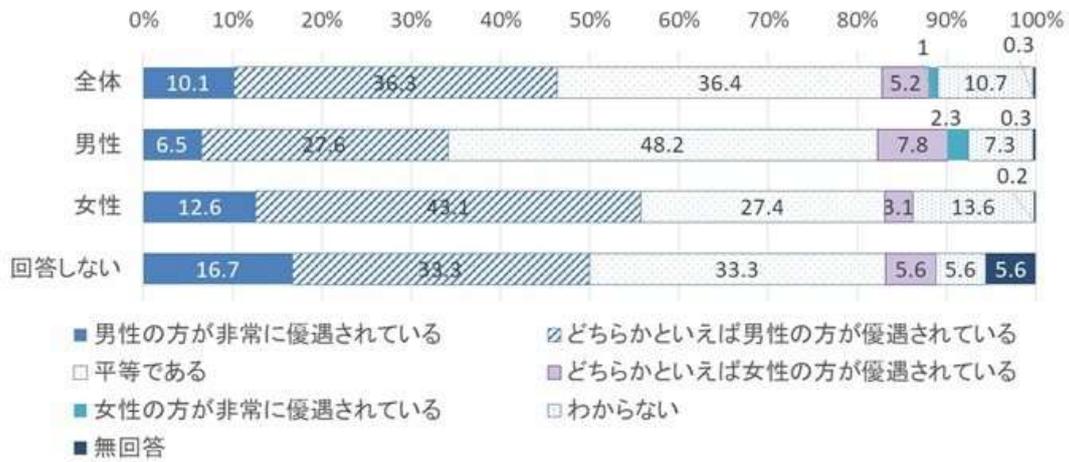


図 11 法律や制度における男女の地位の平等感
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

⑨社会全体

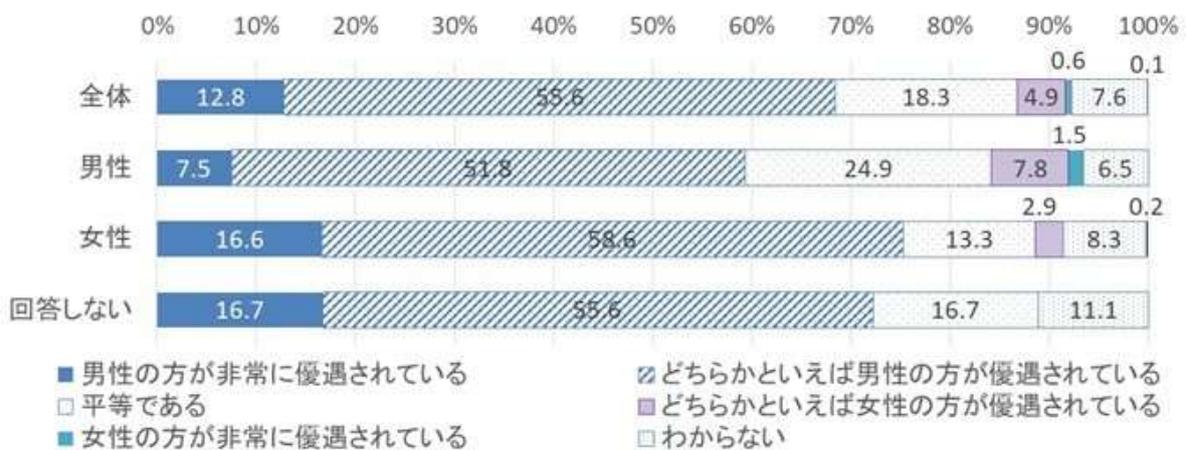


図 12 社会全体における男女の地位の平等感
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

(2) 男女共同参画社会のイメージ

男女共同参画社会のイメージを複数回答でたずねたところ、肯定的なイメージが大多数を占めた。

女性では、「全ての人が尊重される社会」が最も多く 68.3%、次いで「公正な社会」が 62.4%、「暮らしやすい社会」が 44.6%、「活気がある社会」が 20.3%であった。

男性では、「公正な社会」が最も多く 62.4%、次いで「全ての人が尊重される社会」57.7%、「暮らしやすい社会」が 37.6%、「活気がある社会」が 24.4%であった。「暮らしやすい社会」については、男性 37.6%に対して、女性 44.6%と、女性が 7 ポイント上回っており、男女間に差が見られた。

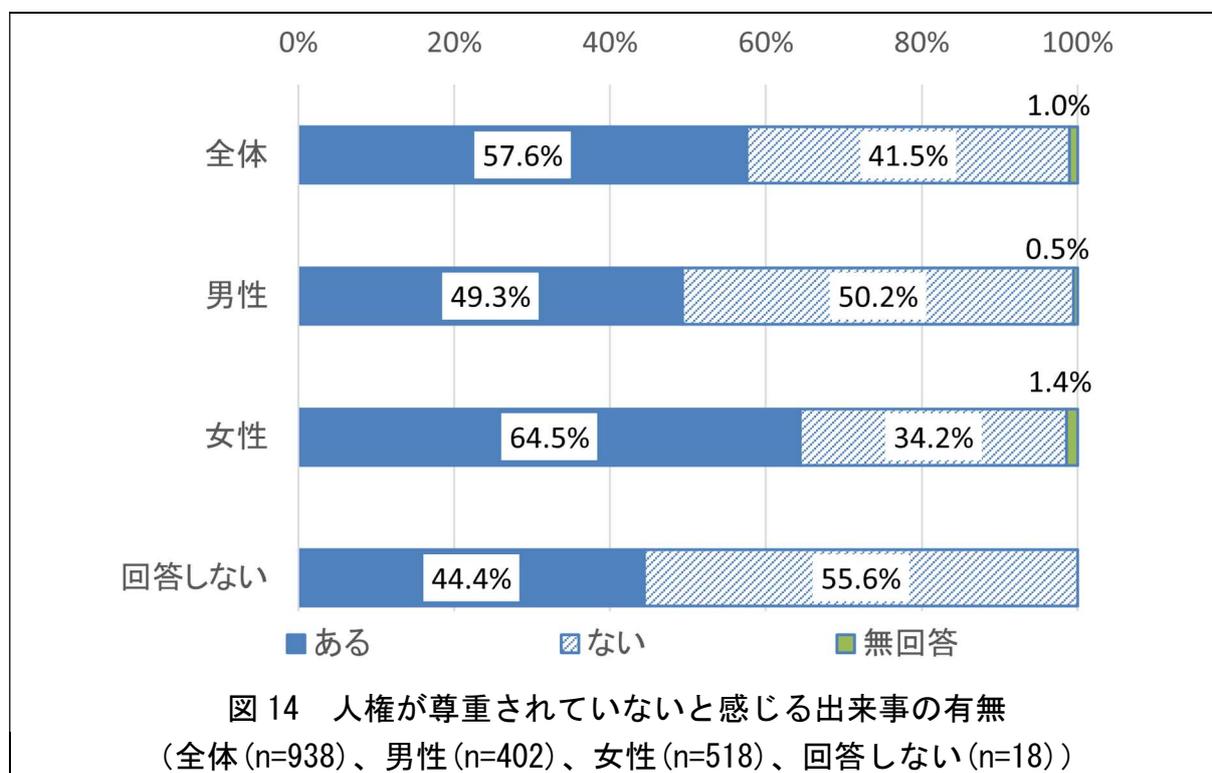
否定的なイメージについては、「女性だけが優遇される社会」と回答した男性が 10.7%、「窮屈な社会」と回答した男性が 5.7%あった。



図 13 男女共同参画社会のイメージ
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

(3) 人権が尊重されていないと感じる出来事の有無

身近で男性と女性に対等・平等に扱われていない、また人権が尊重されていないと感じることが「ある」と回答した人は全体の57.6%であった。男性では49.3%、女性は64.5%が「ある」と回答した。



身近で男性と女性が対等・平等に扱われていない、また人権が尊重されていないと感じることが「ある」と回答した人が選択した理由は、回答の多い順に男性では「家庭より仕事を優先しないとならない風潮があるから」(27.6%)、「経済力が求められるから」(21.9%)、「力仕事や危険な仕事を任されることが多いから」(14.4%)であった。同様に、回答の多い順に女性では「育児や介護等、家族の世話を担うことが多いから」(39.6%)、「仕事より家庭を優先しないとならない風潮があるから」(26.8%)、「家庭より仕事を優先しないとならない風潮があるから」(24.1%)」であった。

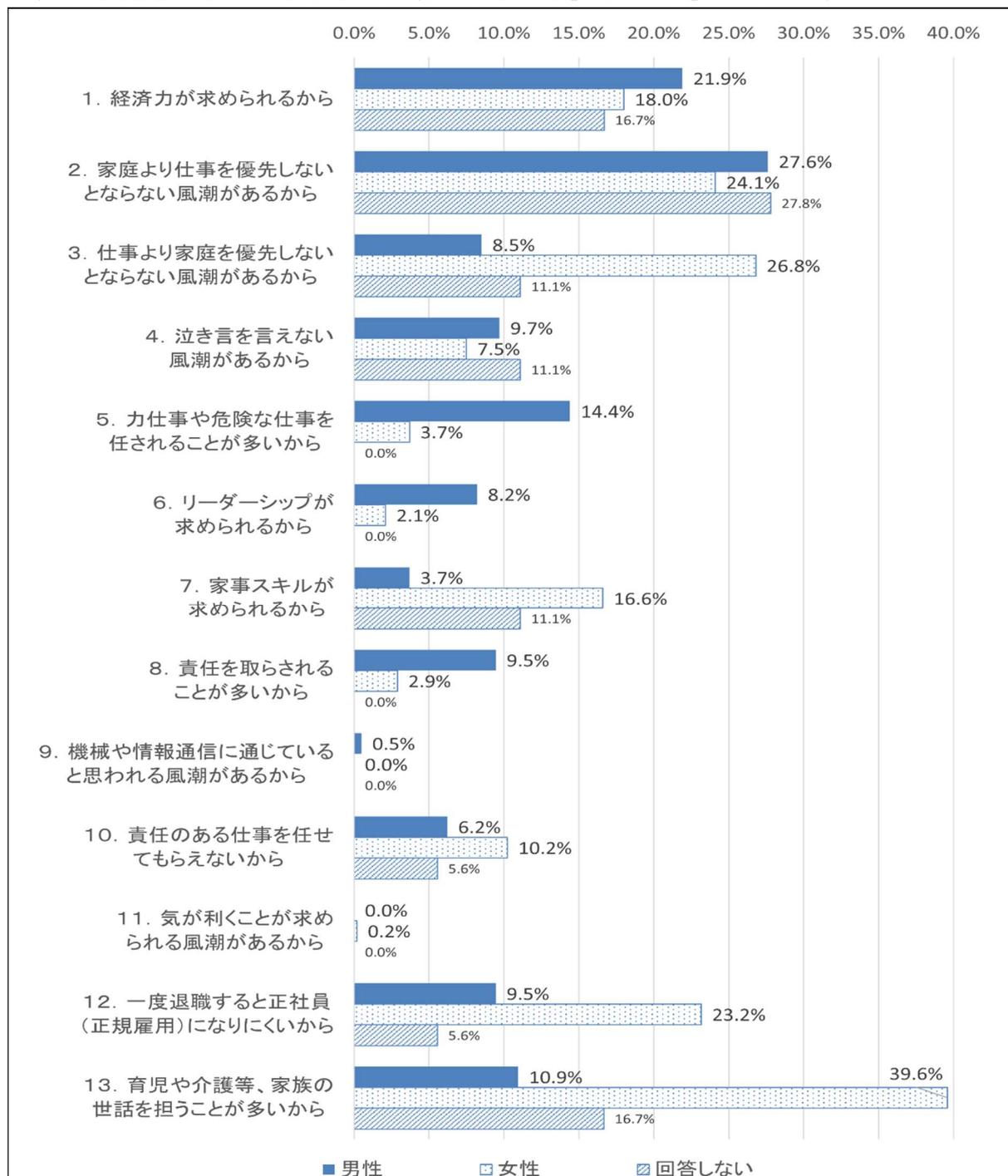


図 15 人権が尊重されていないと感じる理由
(男性(n=198)、女性(n=334)、回答しない(n=6))

(4) 家庭内での夫婦の役割分担

家庭内での夫婦の役割分担に関して、「すべて私が担当している」と回答した女性の割合に着目すると、「食事のしたく」が49.4%、「洗濯」が53.5%、「掃除」が40.8%、「日常の家計管理」が43.9%と、日常的な家事に関する4項目において、40%を超える結果となった。

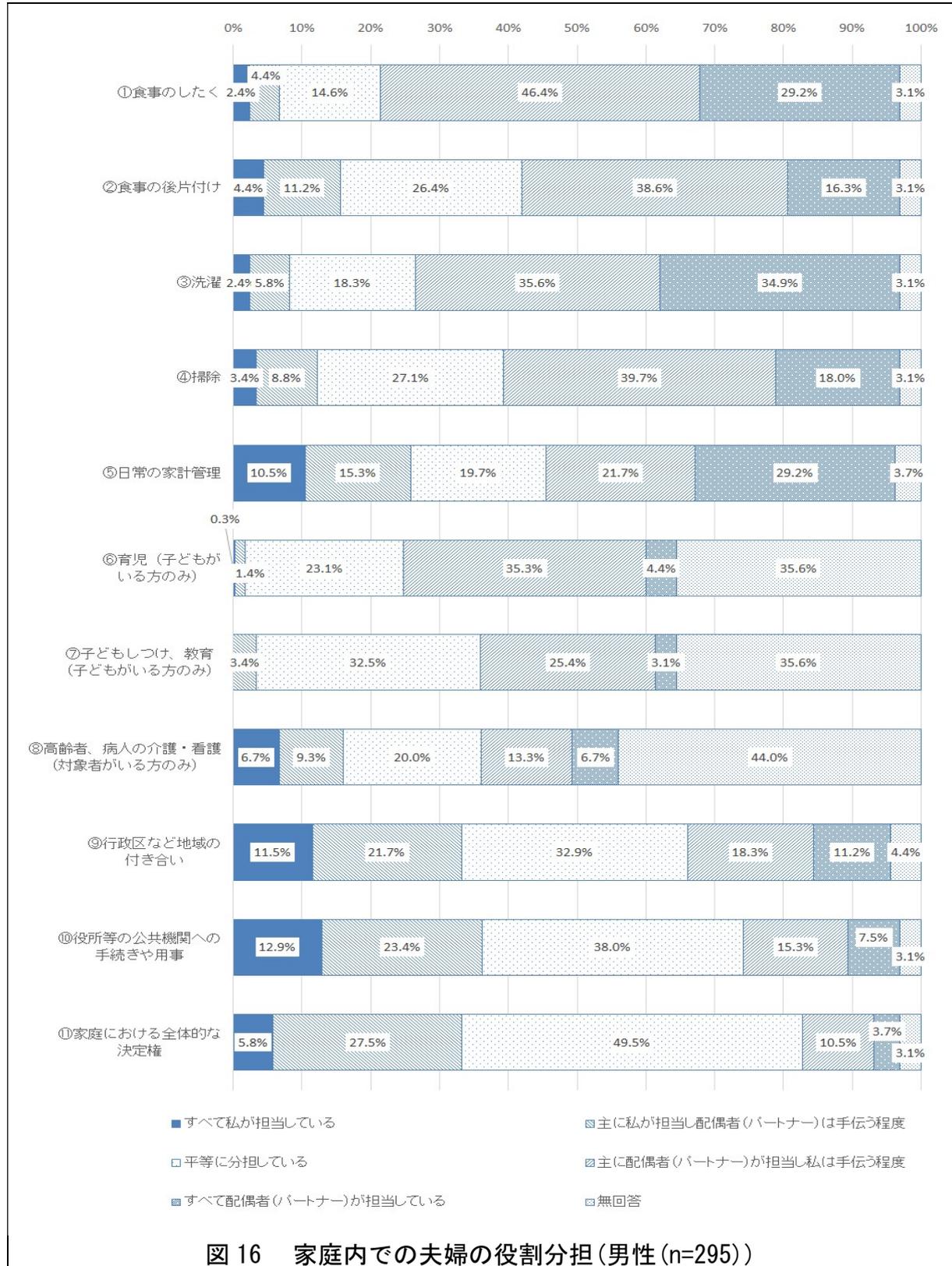


図 16 家庭内での夫婦の役割分担(男性(n=295))

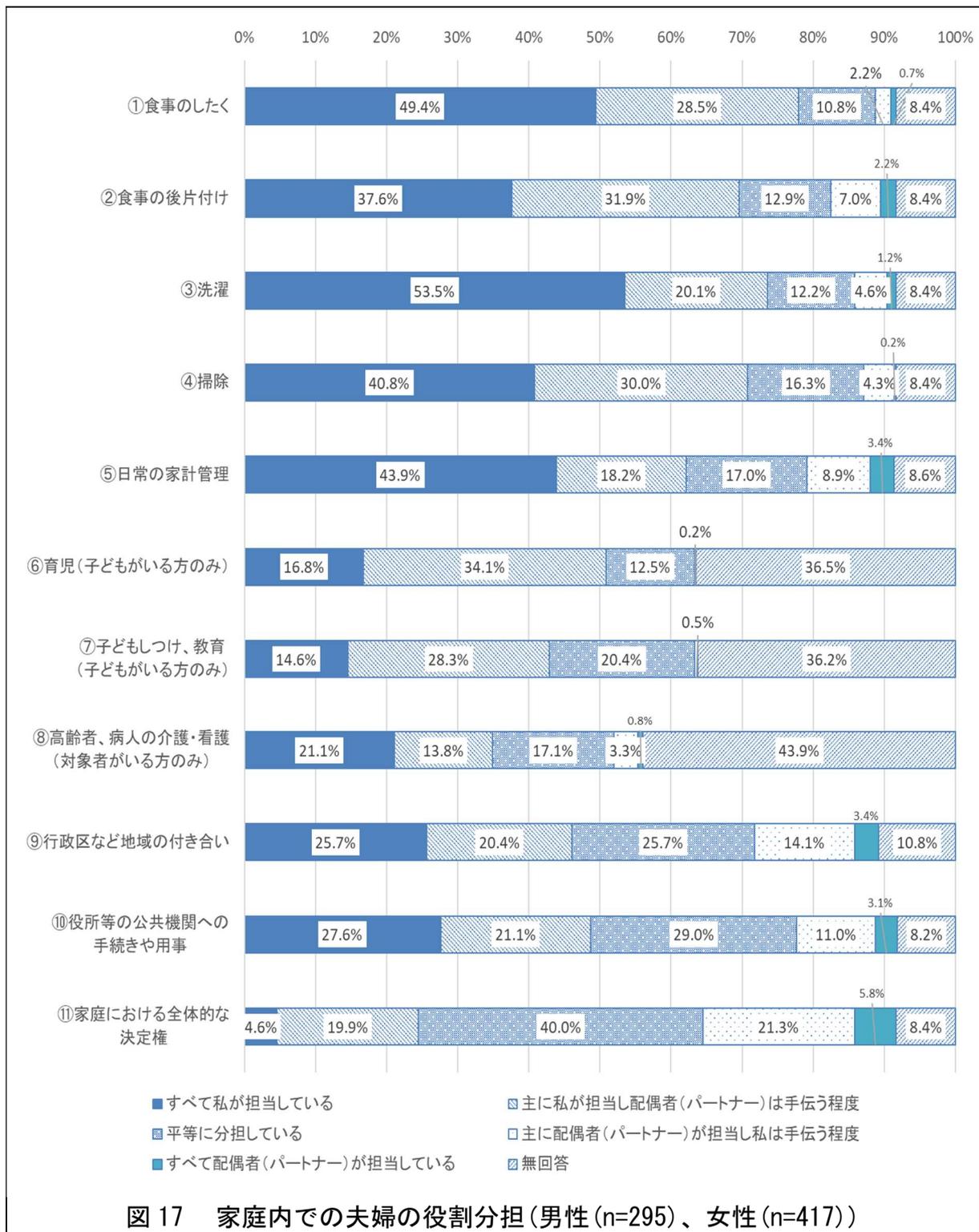


図 17 家庭内での夫婦の役割分担(男性(n=295)、女性(n=417))

2. 男女が働くことについて

(1) 就業状況

男性の有職者では「被雇用者（正規雇用）」が76.7%、女性の有職者では「被雇用者（正規雇用）」が47.4%、「被雇用者（非正規雇用）」が45.6%を占めた。有職者のうち、男性も女性も「県内他市町村」の職場勤務がもっとも多く、また、男性の38.2%が従業員数300人以上の大規模事業所に、女性の53.7%が従業員数100人未満の事業所に勤務している。

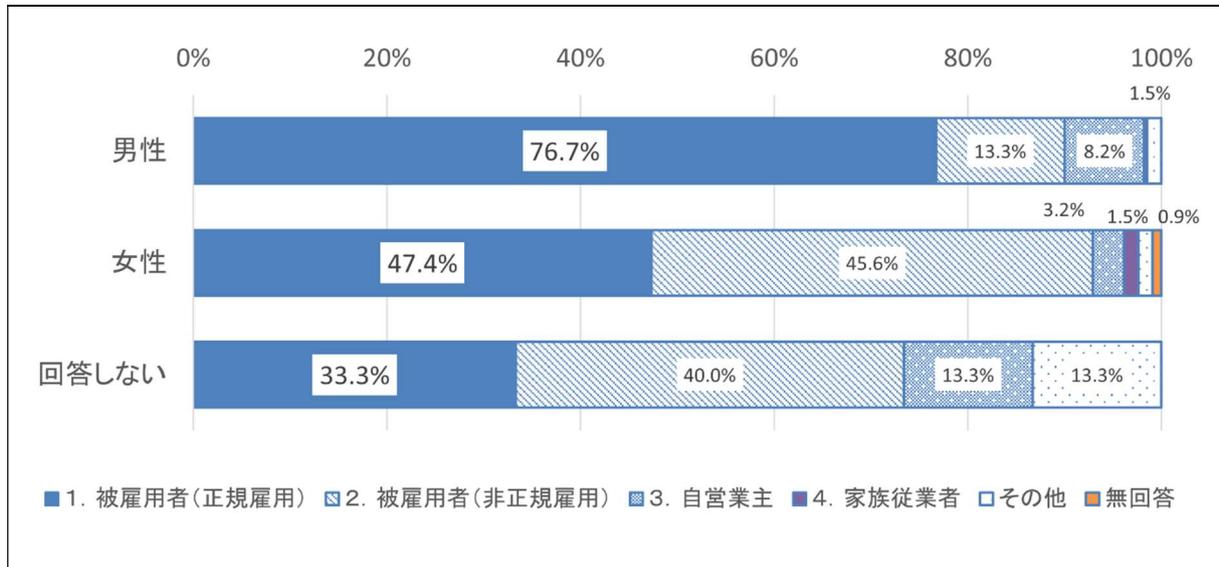


図19 就業状況
(男性 (n=330)、女性 (n=342)、回答しない (n=15))

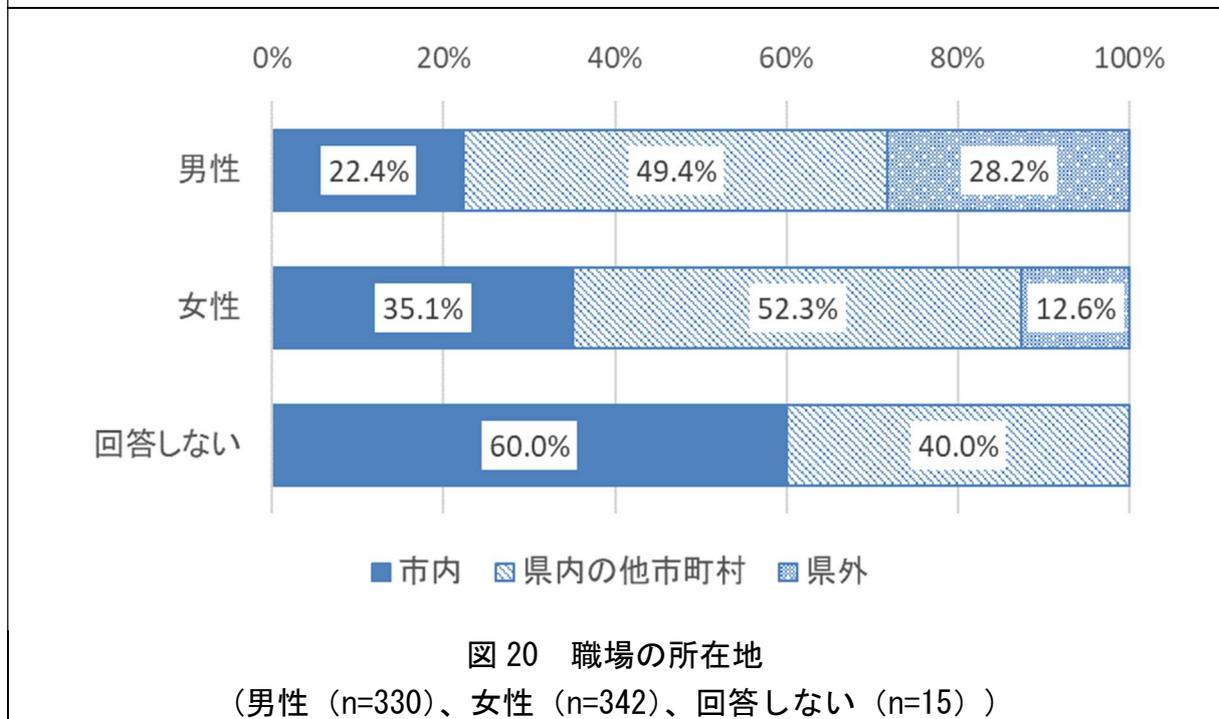
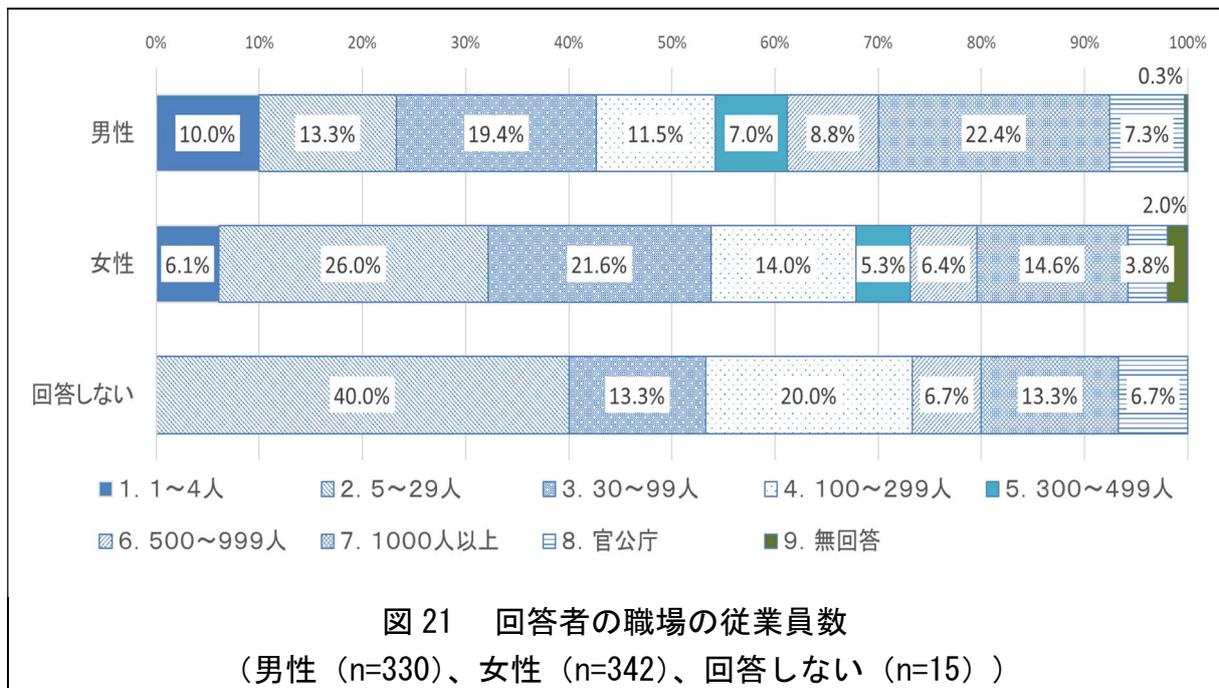


図20 職場の所在地
(男性 (n=330)、女性 (n=342)、回答しない (n=15))



(2) 職場での性差別

全体では、ほとんどの項目で、職場での性差別は「ない」と回答した割合が 60%以上を占めた。しかし、「パワー・ハラスメントなど」を「ある」とする回答が 29.4%、「育児・介護休業を取りにくい職場の雰囲気」を「ある」とする回答が 23.7%あり、「ある」と回答した割合が他の項目と比べて高くなっている。



(3) 仕事とその他の生活の両立

「仕事とその他の生活(家庭生活や地域活動など)を両立させる上での悩み、問題」を問うた質問については、もっとも多かった回答に男女間に差があり、男性は「仕事の負担が大きく体力的、精神的に大変である」が31.1%、女性は「家事を十分やる時間がない」が30.9%という結果になった。

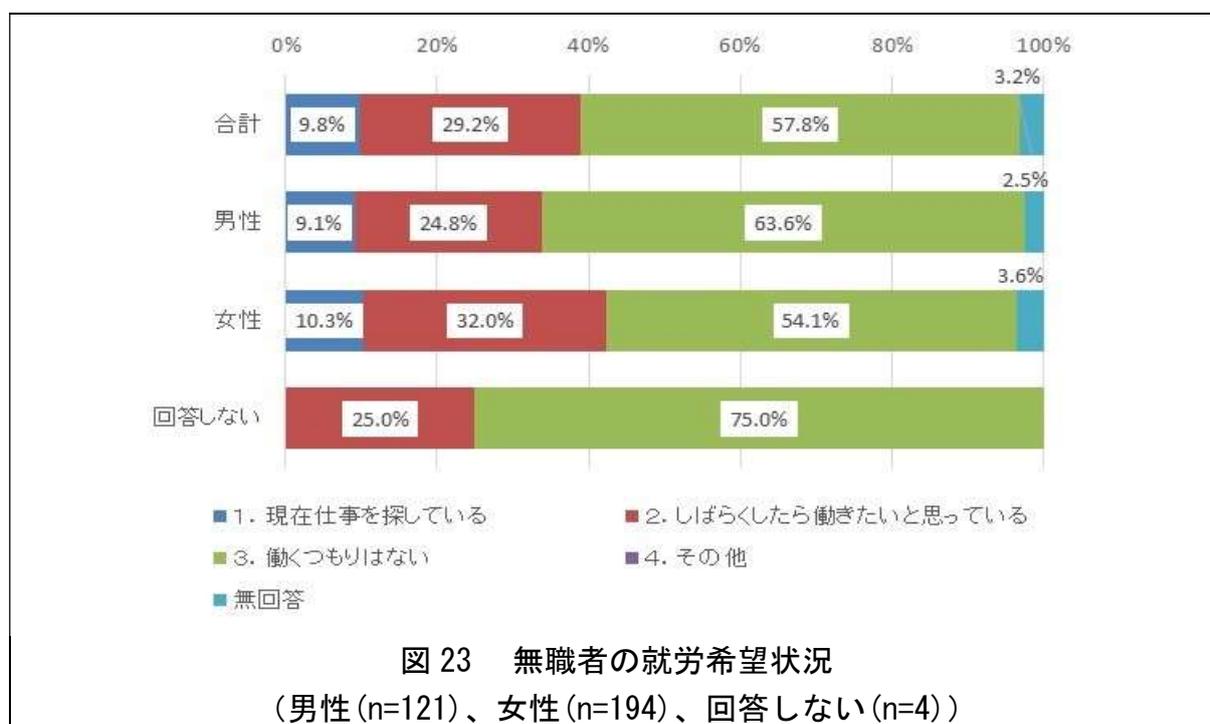
表 12 仕事とその他の生活を両立させる上での悩み(複数回答)

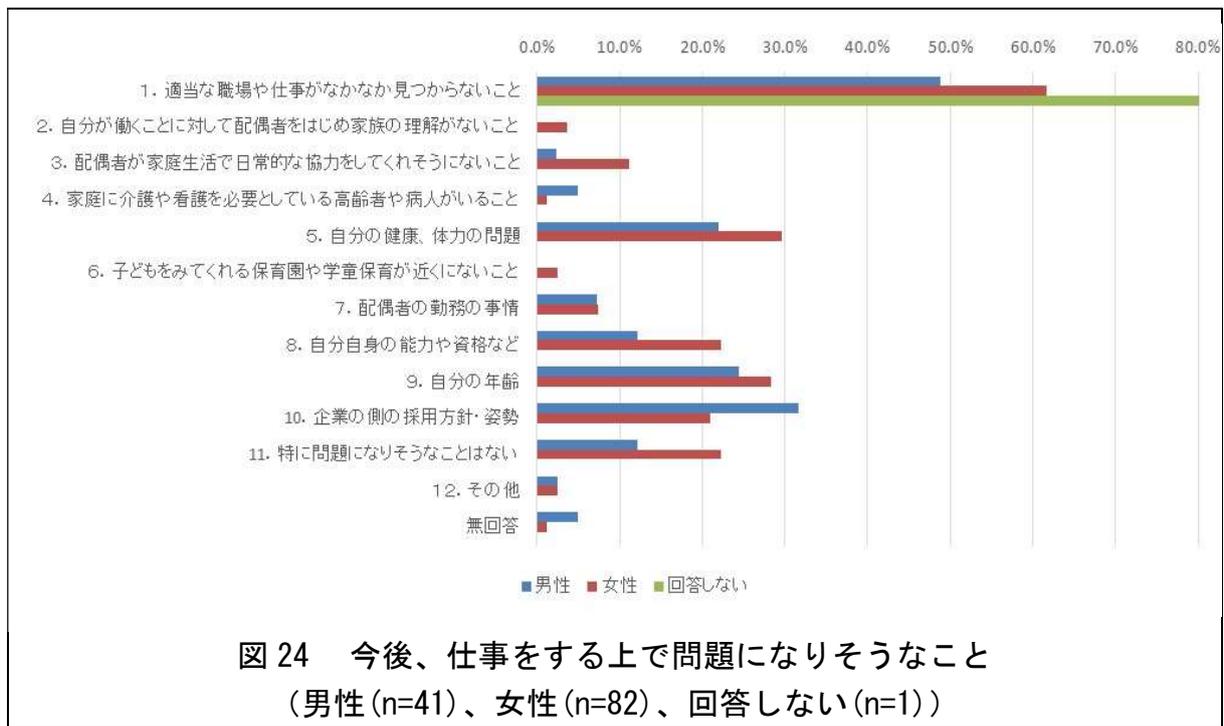
	男性	割合	女性	割合
1	仕事の負担が大きく体力的、精神的に大変である	31.1%	家事を十分やる時間がない	30.9%
2	特に悩みや問題はない	26.9%	自分自身の趣味や生きがいを考えるゆとりがない	27.4%
3	自分自身の趣味や生きがいを考えるゆとりがない	20.6%	特に悩みや問題はない	20.7%
4	家事を十分やる時間がない	18.2%	仕事の負担が大きく体力的、精神的に大変である	18.0%
5	地域活動に参加する余裕がなく、地域とのつながりが希薄である	17.9%	地域活動に参加する余裕がなく、地域とのつながりが希薄である	7.3%

(4) 無職者の就労希望状況

現在無職である男性について、「現在仕事を探している」あるいは「しばらくしたら働きたいと思っている」との回答が33.9%、女性については同回答が42.3%であった。

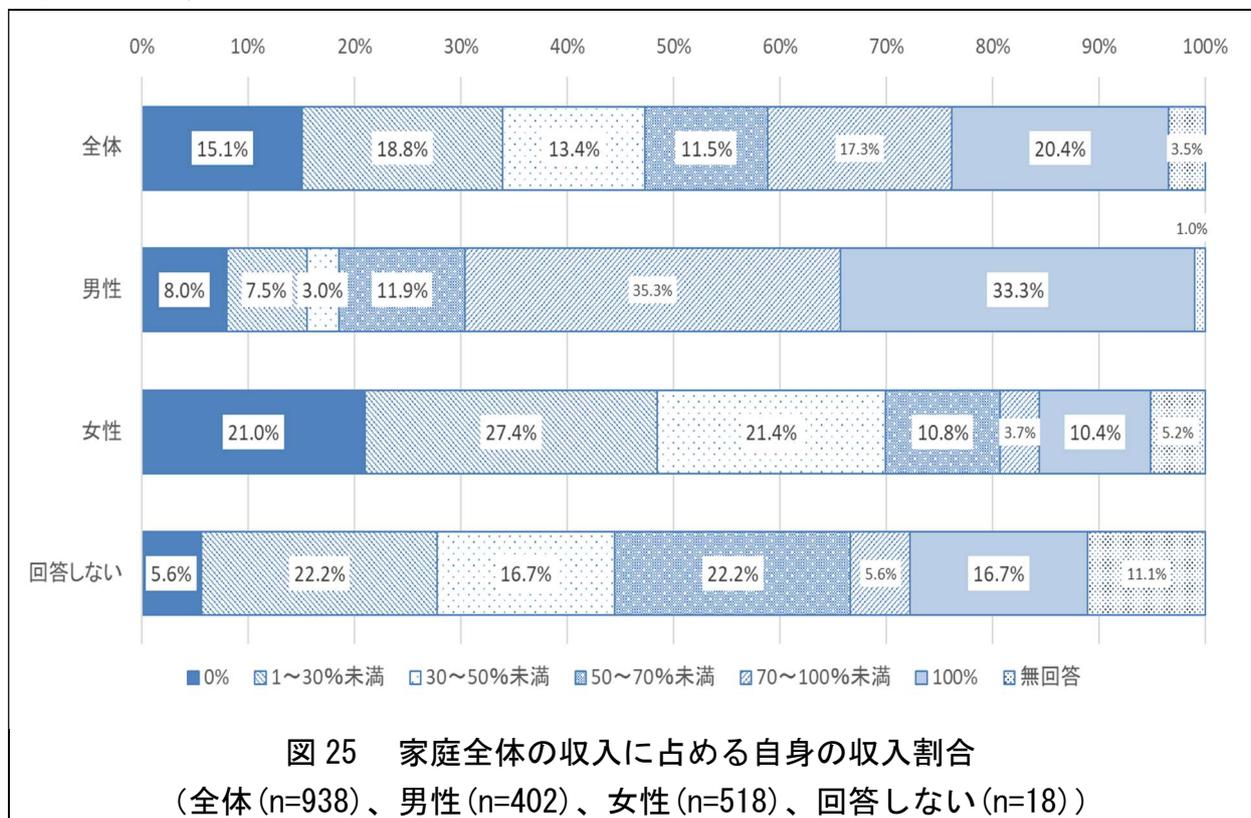
これら就職希望者にとって、「適当な職場や仕事がない」こと、「自分の健康、体力」と「年齢」が問題となっている。女性の場合、「自分自身の能力や資格」も問題となっている。

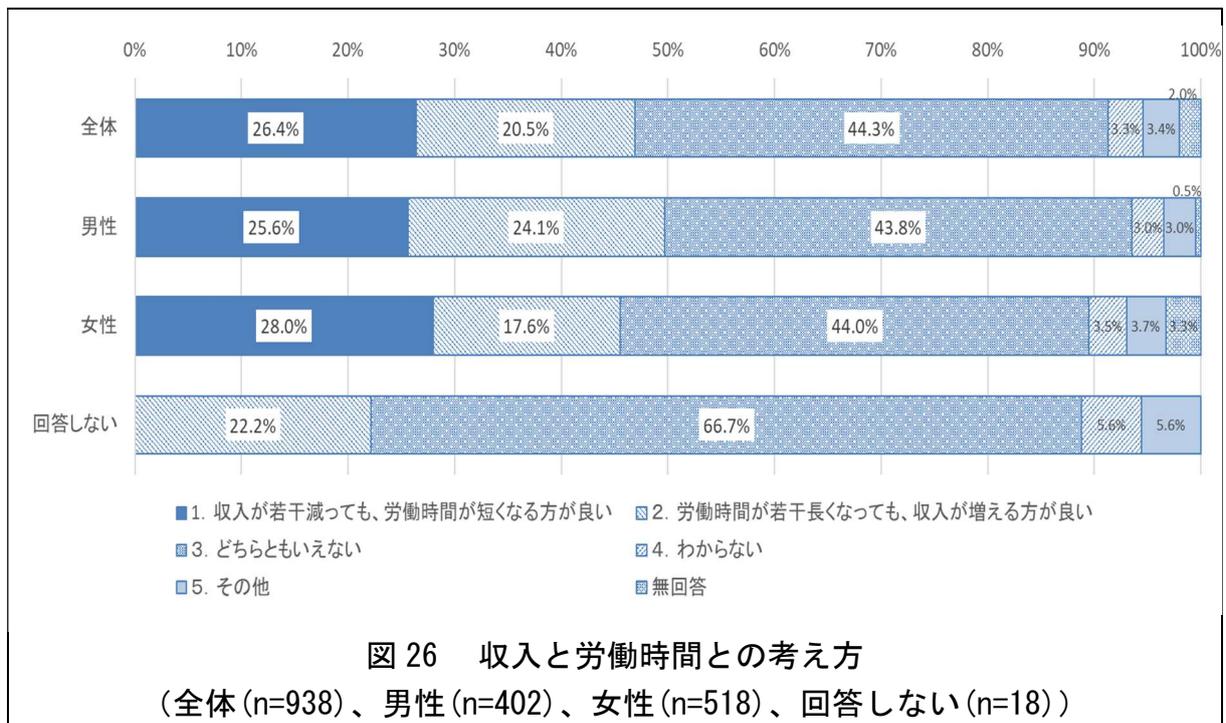




(5) 収入と労働時間

男性は、自身の収入のみで家計を占めている人が 33.3%いた。女性は、21%が無収入である。女性の収入が家計の半分以下である割合は 69.8%を占めている。収入と労働時間との考え方についての質問では、男女ともに「収入が若干減っても、労働時間が短くなる方が良い」の回答が「労働時間が若干長くなっても、収入が増える方が良い」を上回った。





3. 地域活動について

(1) 参加経験

全体では「参加して、役員経験がある」と回答した割合がもっとも多かったのが「PTAや保護者会などの活動」で25.8%、次いで「子ども会など、子ども関連の活動」で20.9%、「行政区・自治会」で19.6%であった。全体として女性の方が地域活動への参加を経験した回答者の割合が高く、特に「PTAや保護者会などの活動」や「子ども会など、子ども関連の活動」では、参加して役員経験があると回答した女性の割合が、それぞれ41.1%、33%であった。

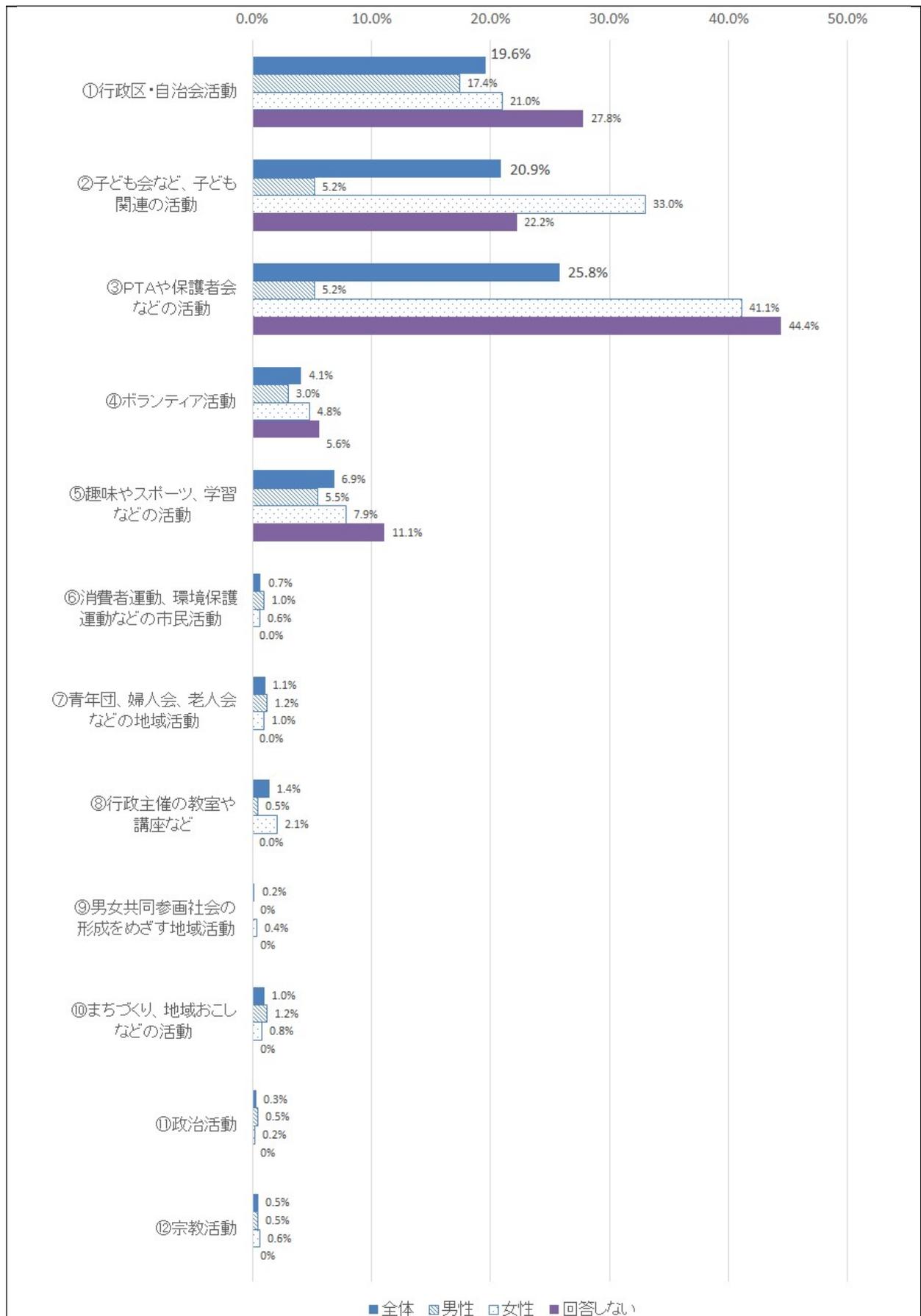
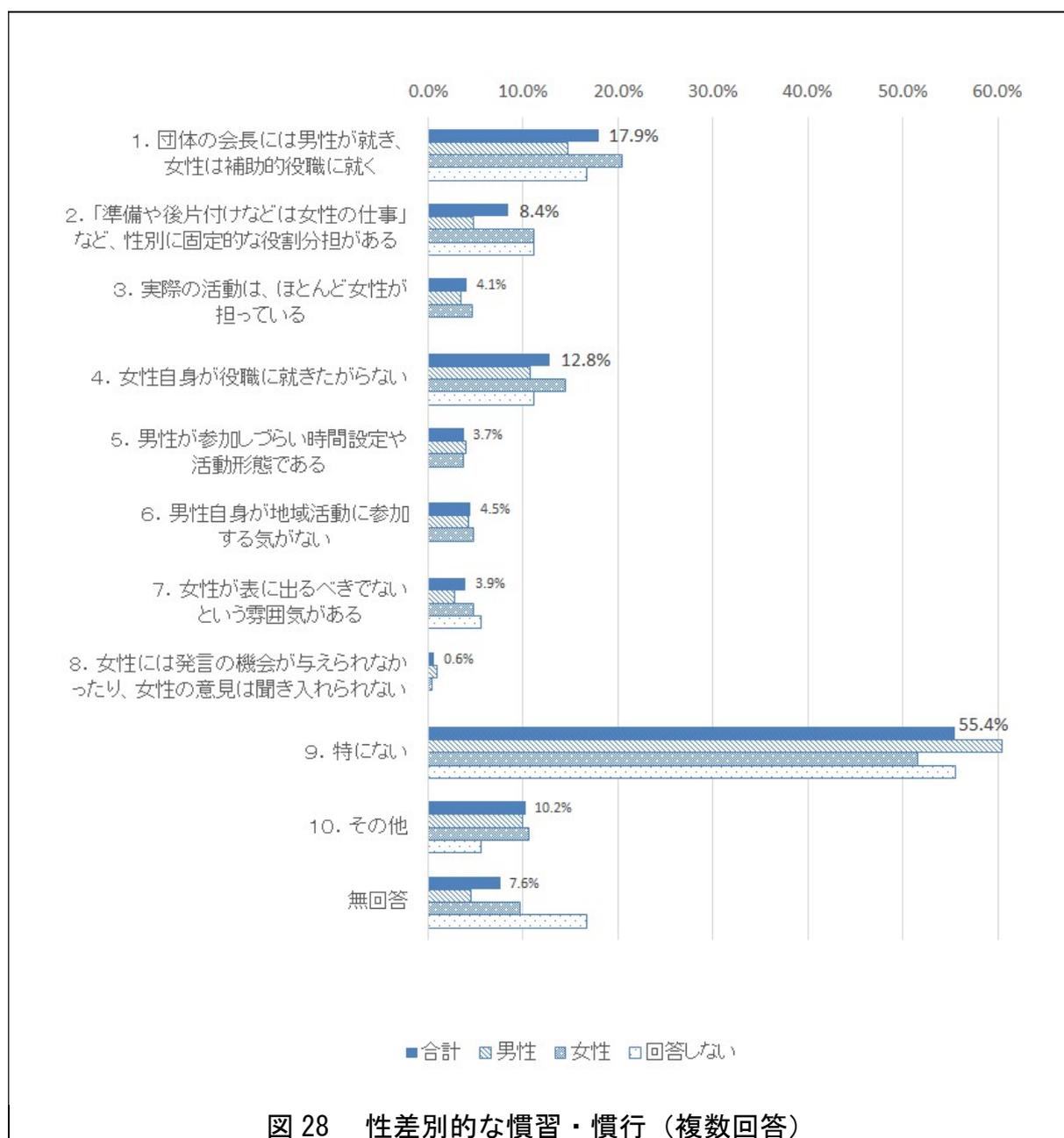


図 27 各地域活動に「参加して、役員経験がある」と回答した割合（複数回答）

(2) 性差別的な慣習・慣行

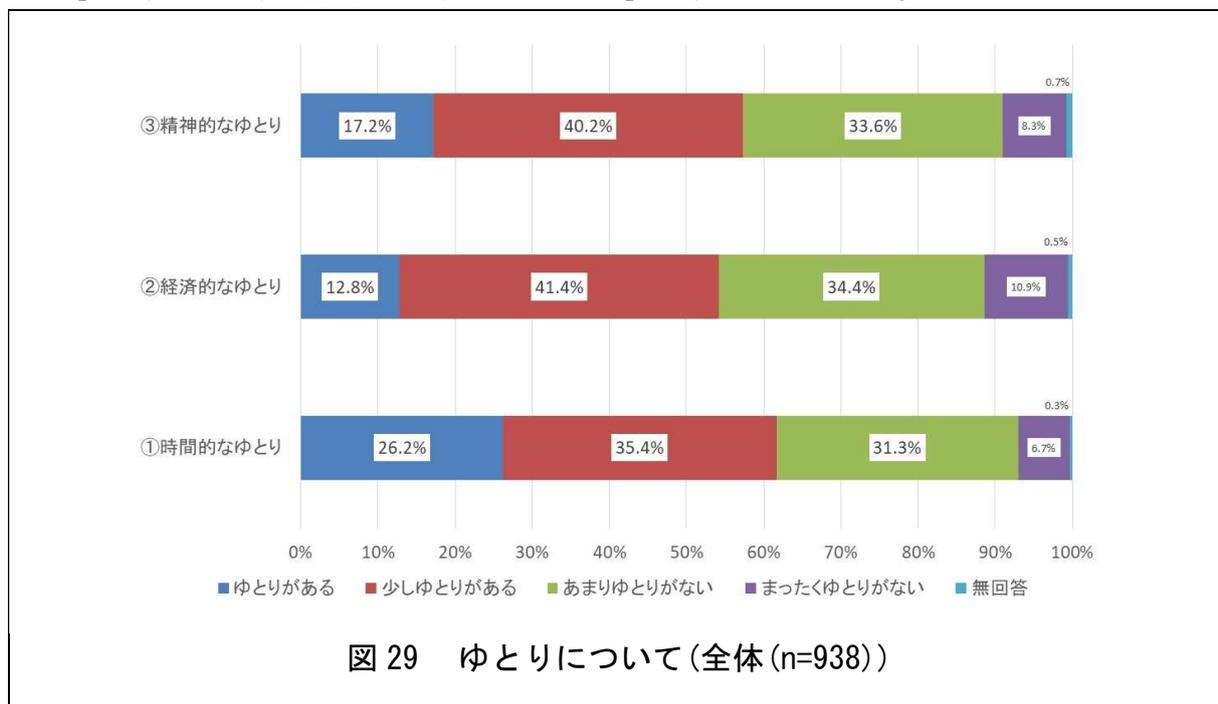
性差別的な慣習や慣行についての質問でもっとも多かった回答は、そうした慣習は「特にない」(55.4%)である。次いで多かったのは「団体の会長には男性が就き、女性は補助的役職に就く」で17.9%、次いで「女性自身が役職に就きたがらない」が12.8%、「準備や後片付けなどは女性の仕事」など、性別に固定的な役割分担がある」が8.4%であった。



4. 日常生活について

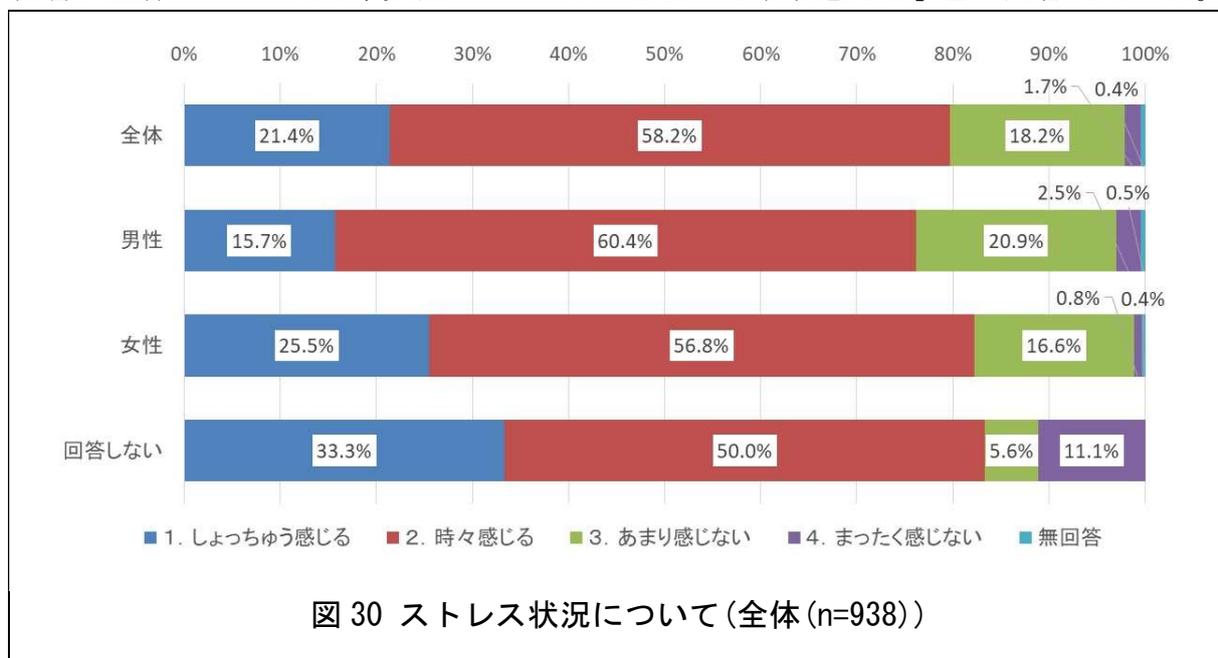
(1) ゆとり

「時間的なゆとりがない」と回答したのは、全体の38%あった。「経済的なゆとりがない」は、45.3%、「精神的なゆとりがない」は、41.9%あった。



(2) ストレス状況

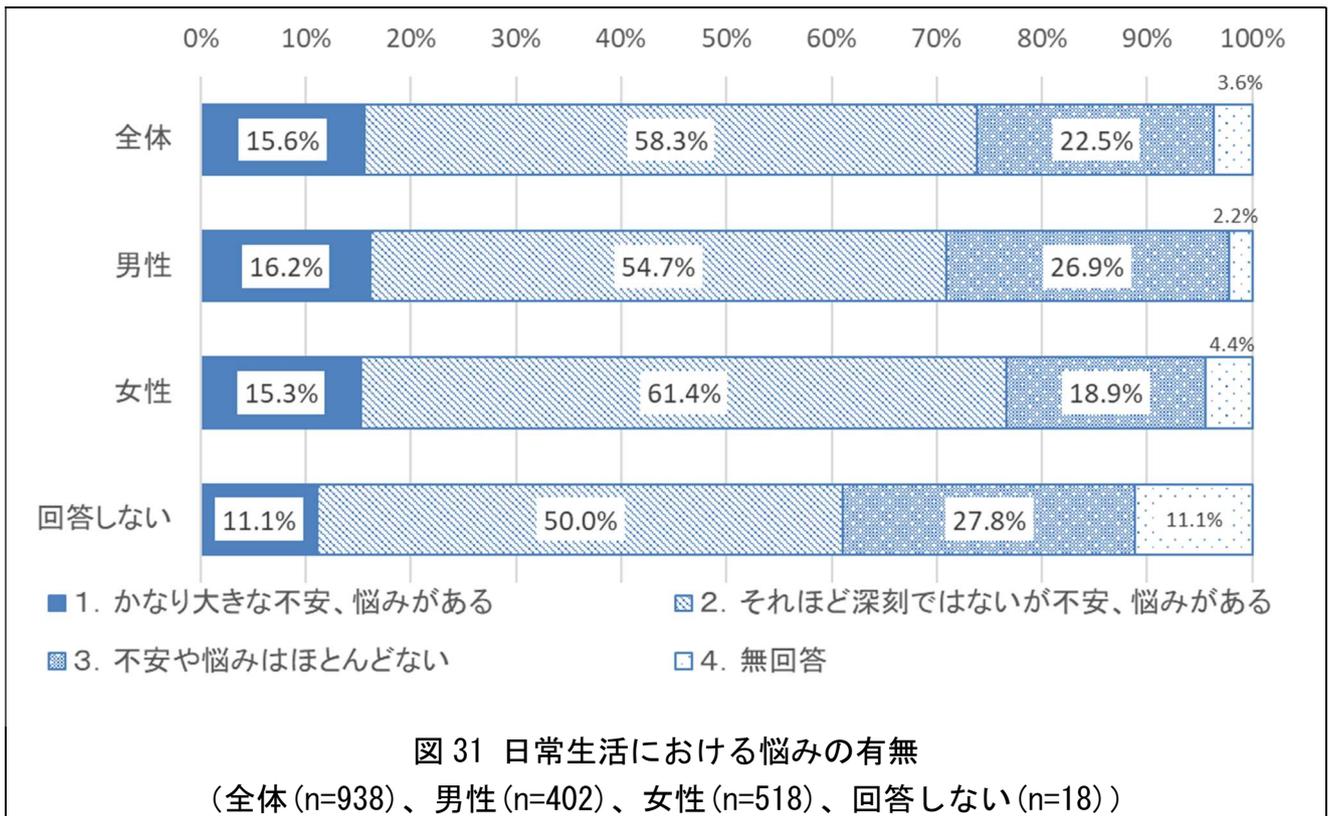
ストレスやイライラを「しょっちゅう感じる」あるいは「時々感じる」と回答した割合は全体の79.6%あり、女性の25.5%は「しょっちゅう感じる」との回答であった。



(3) 悩み

日常生活で「かなり大きな不安、悩みがある」人は全体で15.6%あった。「それほど深刻ではないが不安、悩みがある」人58.3%を加えると、全体の73.9%が何らかの不安や悩みを抱えていることがわかった。

悩みの内容は多岐にわたっているが、男女ともに「自分の仕事のこと」がもっとも多い(男性19.2%、女性14.3%)。2番目に多いのが女性は「子どものこと」(13.1%)で、男性は「自分の健康の問題」(12.0%)であった。3番目に多いのが男女ともに「老後の生活設計」(男性11.2%、女性11.1%)であった。



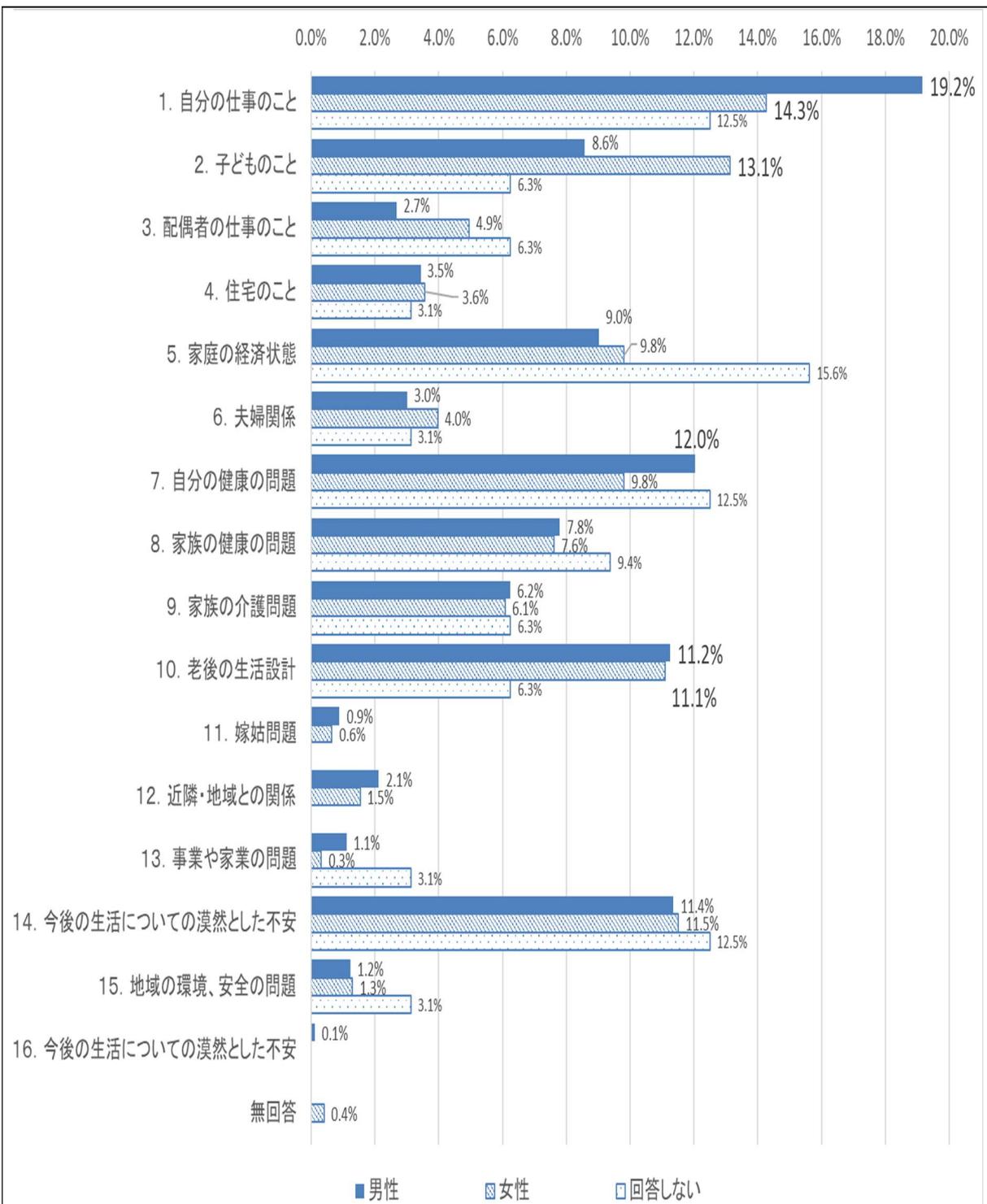


図 32 悩みの内容
 (男性 (n=285)、女性 (n=397)、回答しない (n=11))

(4) 生活時間

家事・育児・介護に費やす時間は、男性の26.6%が「なし」であった。他方で、女性の33.2%が「5時間以上」であった。女性の方が家事・育児・介護に実際に費やす時間が圧倒的に多い現状が浮かび上がった。仕事時間は、男性の77.9%及び女性の49.6%が「7時間以上」を費やしており、女性は「なし」が20.8%であった。

余暇や趣味の時間は、全体の10.2%が「なし」であり、もっとも多かったのが「1～3時間未満」で52.2%であった。地域活動やボランティアの時間は、「なし」が全体の77.8%と多数を占めた。

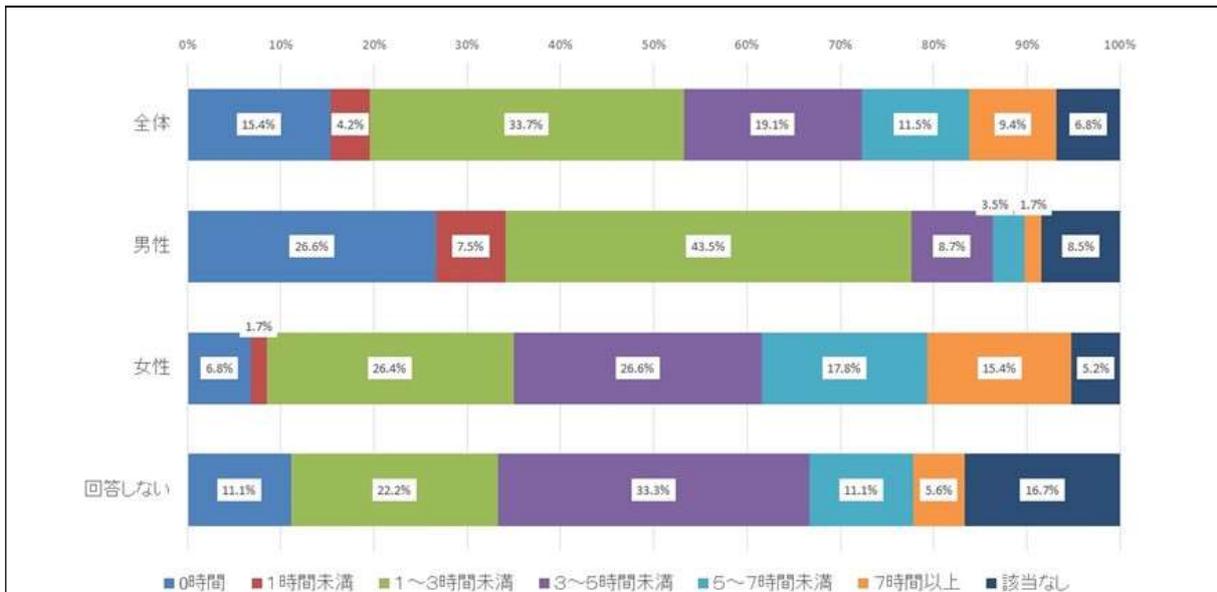


図 33 家事・育児・介護に費やす時間
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

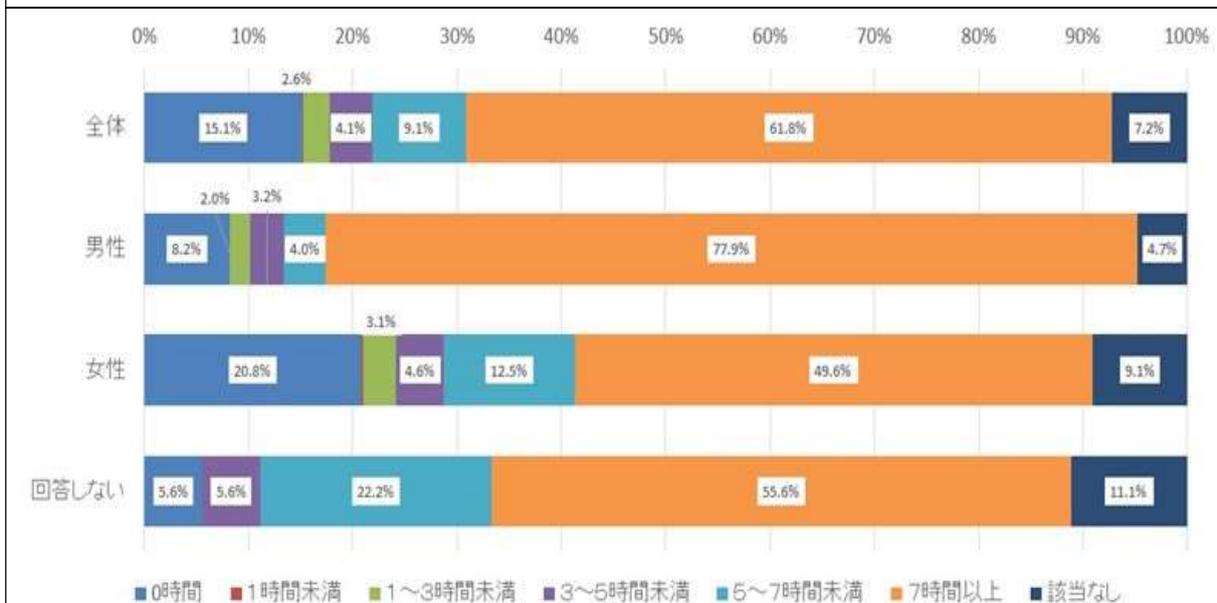


図 34 仕事時間
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))



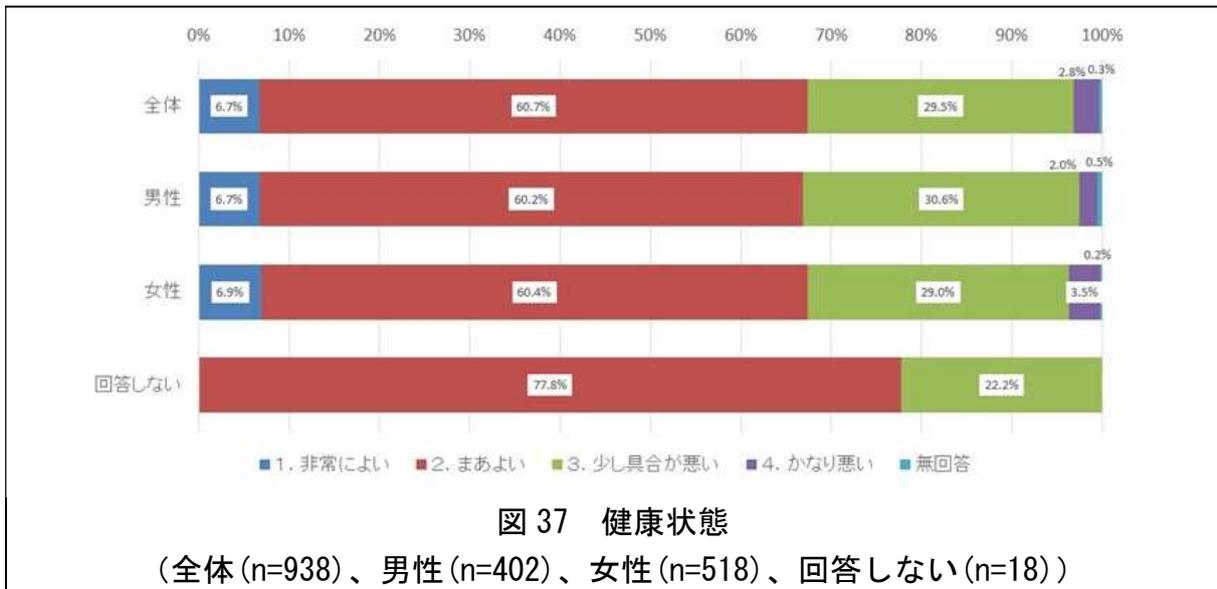
図 35 余暇や趣味
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))



図 36 地域活動やボランティア活動
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

(5) 健康状態

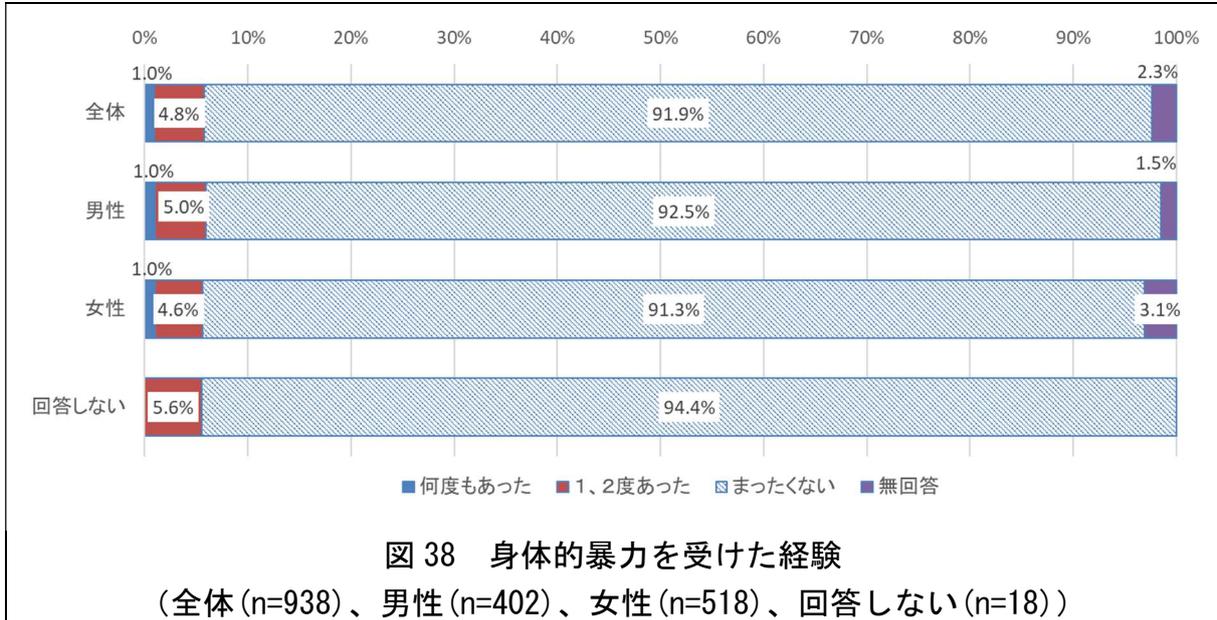
健康状態が「非常によい」あるいは「まあよい」と回答した割合が 67.4%、「少し具合が悪い」あるいは「かなり悪い」と回答した割合が 32.3%であった。自由意見では、夜間・休日診療の要望、健康づくりのための公共施設整備の要望、心の相談窓口の充実、公共交通の充実などを中心に意見が多く寄せられ、市民の関心の高さがうかがえる。



5. 男女間の暴力について

(1) 被害経験

過去5年間に配偶者や恋人などから暴力を受けた経験は、男性より女性に多く、特に精神的・心理的な暴力の被害割合が高い。



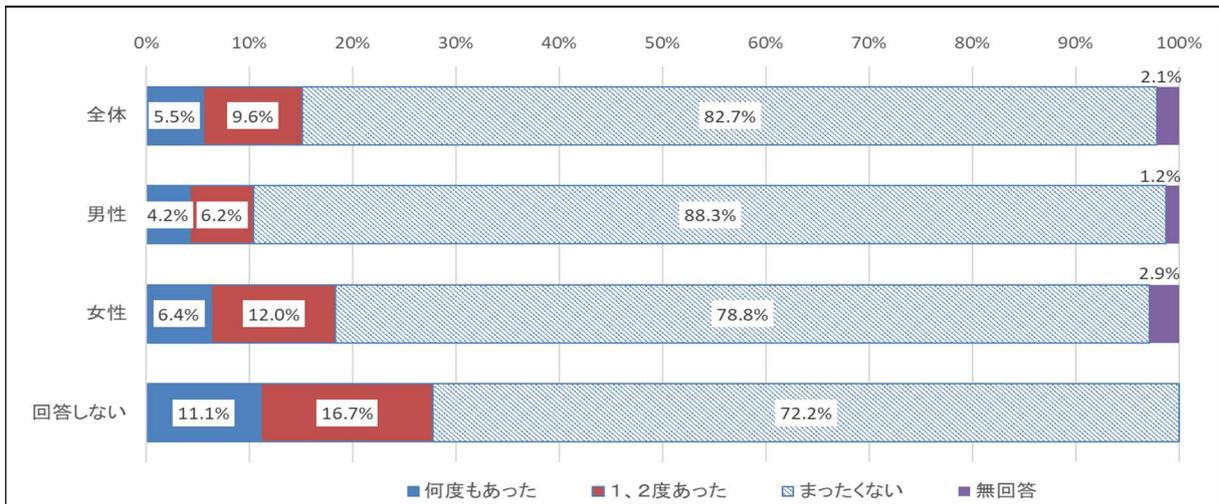


図 39 精神的・心理的な暴力を受けた経験
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

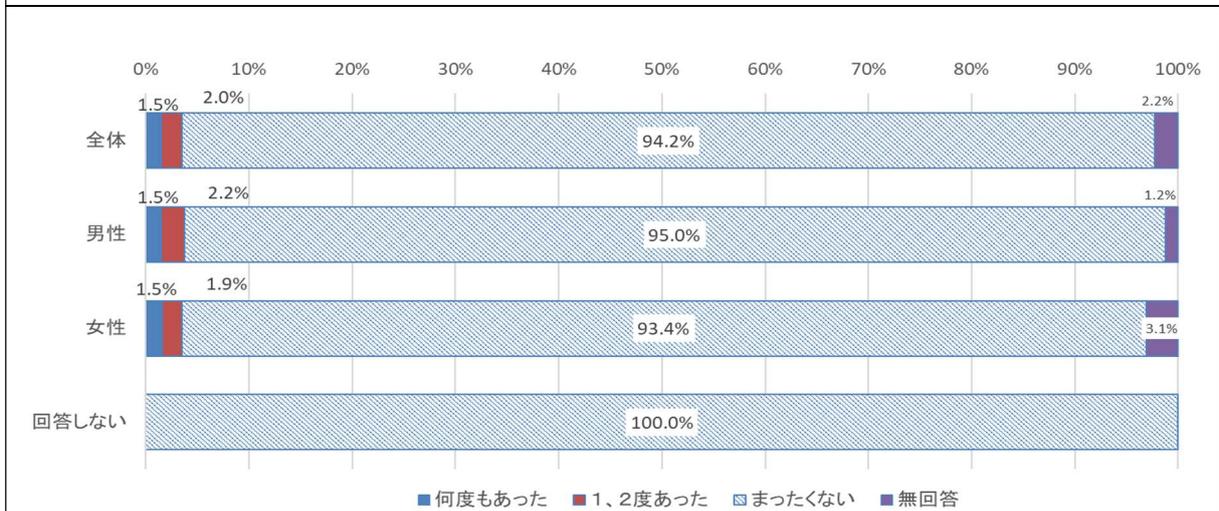


図 40 経済的暴力を受けた経験
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

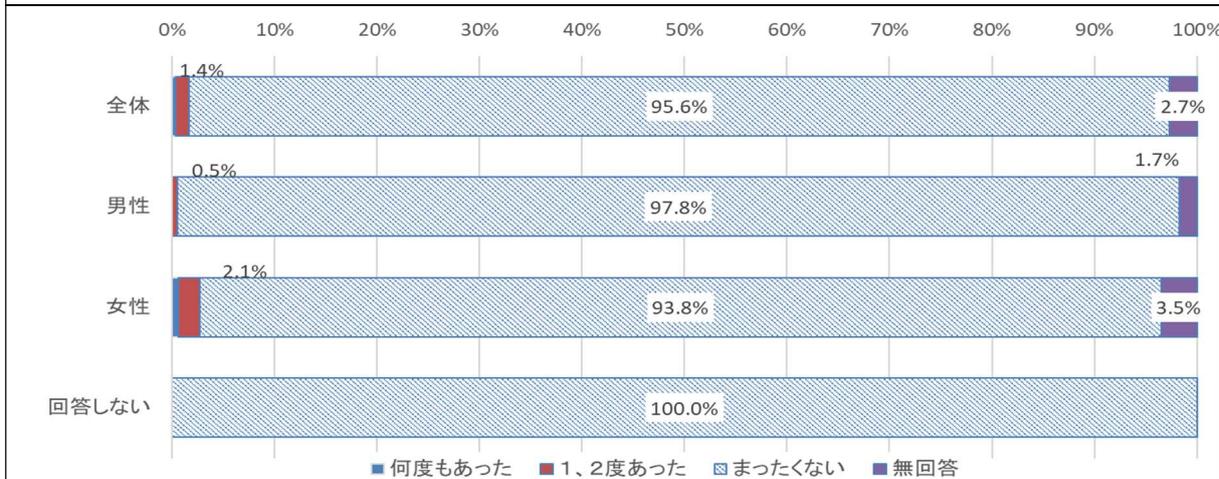
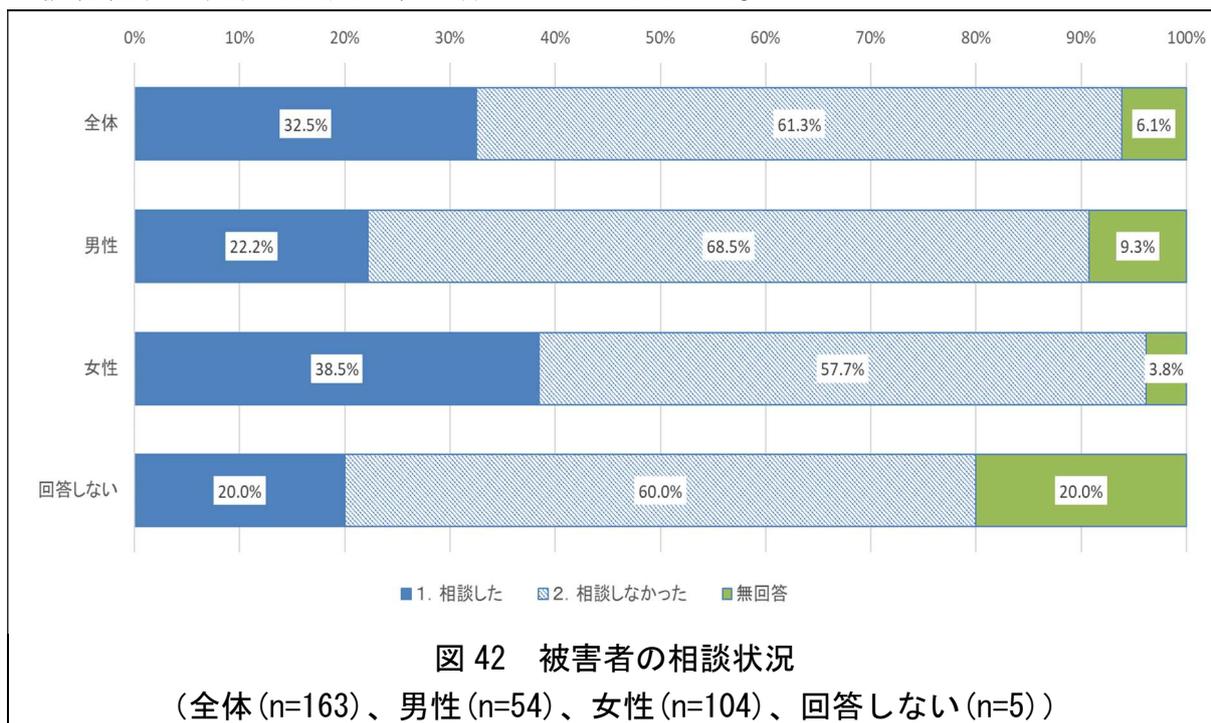


図 41 性的暴力を受けた経験
(全体 (n=938)、男性 (n=402)、女性 (n=518)、回答しない (n=18))

(2) 被害者の相談状況

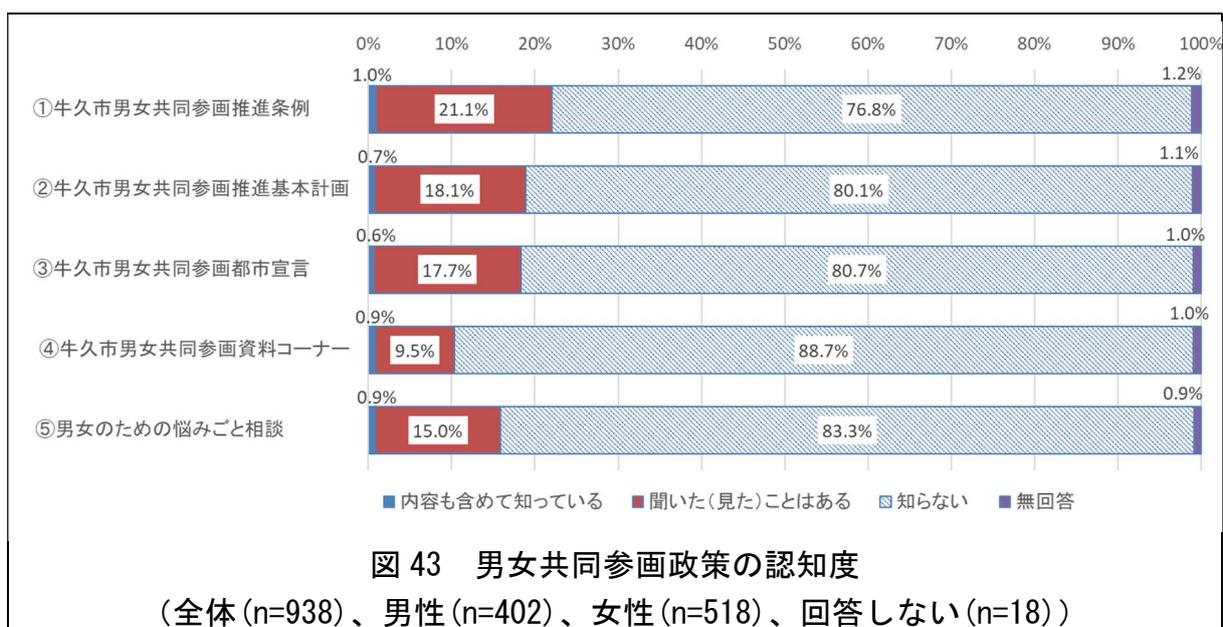
被害経験を相談した人は、全体の32.5%であった。



6. 市の施策・行政のあり方について

(1) 男女共同参画政策の認知度

認知度は総じて低く、どの施策・政策も「知らない」が多数を占めている。「内容も含めて知っている」あるいは「聞いた(見た)ことはある」の割合は2割程度であった。



(2) 市に望む男女共同参画の施策

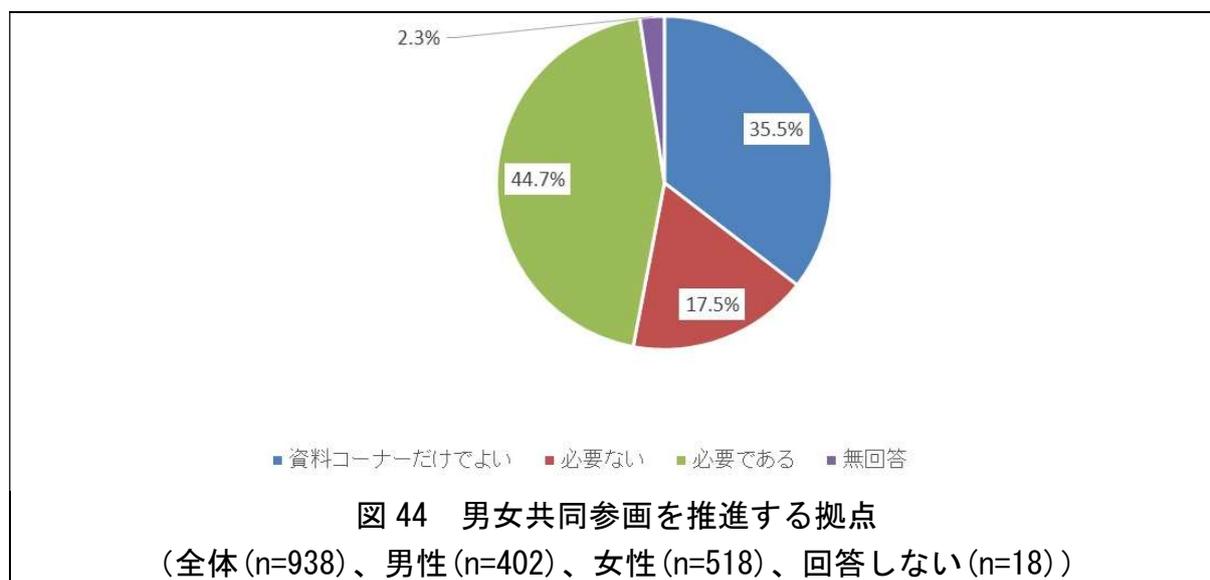
全体では、「学校における男女平等教育の充実」「介護サービスの充実」「保育サービスの充実」「女性の再就職や起業支援の充実」が、他の項目を大きく上回って上位4位を占めている。また女性の回答では「女性特有の病気、健康問題に配慮した保健・医療サービスの充実」が16.8%あった。

表 12 市に望む男女共同参画の施策（上位5つ）

全体順位		全体	男性	女性
1位	学校における男女平等教育の充実	31.8%	33.3%	31.3%
2位	介護サービスの充実	28.3%	25.6%	30.7%
3位	保育サービスの充実	26.2%	25.9%	27.0%
4位	女性の再就職や起業（新しく事業を始めること）支援の充実	23.7%	20.4%	27.0%
5位	女性特有の病気、健康問題に配慮した保健・医療サービスの充実	13.2%	8.5%	16.8%

(3) 男女共同参画を推進する拠点

全体では、「資料コーナーだけでよい」あるいは「必要ない」と回答した割合は53%で、「必要である」の44.7%を8.3ポイント上回った。



自由意見では、男女共同参画に否定的な意見も、性別・年代を問わず存在していた。しかしそれ以上に、男女の平等とは何か、男女はどうあるべきなのかと真剣に考えた意見、仕事と他の活動のバランスがとれた生活ができないことへの不満や意見が多数あった。また、このアンケートによって市政や男女共同参画への関心が高まった、との意見も複数寄せられた。男女共同参画の実現が、暮らしに密着した問題として、また、牛久市政全体とかかわりのある問題として再認識されるきっかけになれば幸いである。

資料編

- 調査票
- 単純集計結果
- 自由意見

牛久市男女共同参画に関する市民意識調査

ご協力をお願い

日頃から市政運営に対するご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、牛久市では平成 29 年度に策定した「第 3 次牛久市男女共同参画推進基本計画」に基づき、社会のさまざまな変化に対応し、豊かで活力ある地域社会を築き、男女が性別にとらわれることなく、個性と能力を十分に発揮し、充実した生き方を選択できる真に豊かな社会の実現に向け、様々な取り組みを行っております。

この計画の期間が令和 4 年度で終了するため、次の新しい計画を策定するにあたり、市民の皆さまの日常生活に関する現状や意識をお伺いし、男性・女性それぞれの置かれている立場や環境の違いを見極め、市政に対して何が求められているかを把握し、今後の男女共同参画施策に反映させるために実施するものです。

調査の対象となる方は、牛久市にお住いの 18 歳以上の方 3,000 人（男女各 1,500 人）で無作為に抽出させていただきました。ご多忙のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひ、ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

令和 3 年 9 月

牛久市長 根本 洋治

①紙の調査票での回答、②インターネットでの回答のどちらかご希望の方法でご回答いただきますようお願い致します。

【① 紙の調査票で回答する場合】

◎紙の調査票へのご記入にあたってのお願い

1. 封筒のあて名のご本人がお答えください。
2. 回答はいずれも、用意した選択肢の中から、ひとつまたは複数選んで、選択肢番号に○印を付けてください。
3. 各設問において「その他」を選ばれた場合は、項目の（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
4. ご記入いただいた内容は、全て統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、ありのままをご回答ください。
5. ご記入いただいた調査票は無記名のまま、同封の返信用封筒（切手不要）で、**令和 3 年 9 月 30 日（木）**までにご投函ください。（封筒のバーコードは個人を特定するものではありません。）

【② インターネットで回答する場合】

◎インターネットでのご回答にあたってのお願い

1. 封筒のあて名のご本人がお答えください。
2. PC をご利用の方は、牛久市公式ホームページのトップページにある新着情報「令和3年度牛久市男女共同参画に関する市民意識調査ご協力のお願い」をクリックいただき、画面表示に従い回答を進めてください。

URL：

市ホームページ

<http://www.city.ushiku.lg.jp/page/page010515.html>

回答画面

https://s-kantan.jp/city-ushiku-ibaraki-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=15208

スマートフォンやタブレットをご利用の方は、
右のQRコードを読み取るか、牛久市公式
ホームページに記載されているURL をクリック
していただき、画面表示に従い回答を進めてください。
※回答画面の最初の設問【問1-0】に
下記IDを入力してください（全て半角英数字）。



ID «|D1|»«|D2|»«|D3|»«|D4|»«|D5|»

※ID はインターネット回答の重複防止のためのもの
であり、個人を特定するものではありません。

※紙の調査票とインターネット回答の両方で回答することはお控えください。

3. 回答はいずれも、用意した選択肢の中から、ひとつまたは複数選んで、選択肢番号に○印を付けてください。
4. 各設問において「その他」を選ばれた場合は、項目の（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
5. ご記入いただいた内容は、全て統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、ありのままをご回答ください。
6. **令和3年9月30日（木）**までに回答ください。

(2) 問3(1)で「1. ある」とお答えになった方にお伺いします。それはどのような理由ですか。あてはまるものすべてをお選びください。

1. 経済力が求められるから
2. 家庭より仕事を優先しないとならない風潮があるから
3. 仕事より家庭を優先しないとならない風潮があるから
4. 泣き言を言えない風潮があるから
5. 力仕事や危険な仕事を任されることが多いから
6. リーダーシップが求められるから
7. 家事スキルが求められるから
8. 責任を取らされることが多いから
9. 機械や情報通信に通じていると思われる風潮があるから
10. 責任のある仕事を任せてもらえないから
11. 気が利くことが求められる風潮があるから
12. 一度退職すると正社員(正規雇用)になりにくいから
13. 育児や介護等、家族の世話を担うことが多いから
14. その他()

問4 現在、結婚している方(事実婚を含む)にお伺いします。あなたの家庭では、次の①～⑪について、夫婦(パートナー)間で実際にどのように分担していますか。各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

	すべて私が担当している	主に私が担当し配偶者(パートナー)は手伝う程度	平等に分担している	主に配偶者(パートナー)が担当し私は手伝う程度	すべて配偶者(パートナー)が担当している
① 食事のしたく	1	2	3	4	5
② 食事の後片付け	1	2	3	4	5
③ 洗濯	1	2	3	4	5
④ 掃除	1	2	3	4	5
⑤ 日常の家計管理	1	2	3	4	5
⑥ 育児(子どもがいる方のみ)	1	2	3	4	5
⑦ 子どものしつけ、教育(子どもがいる方のみ)	1	2	3	4	5
⑧ 高齢者、病人の介護・看護(対象者がいる方のみ)	1	2	3	4	5
⑨ 行政区など地域のつきあい	1	2	3	4	5
⑩ 役所等の公共機関への手続きや用事	1	2	3	4	5
⑪ 家庭における全体的な決定権	1	2	3	4	5

※事実婚：婚姻届を提出せずに事実上の婚姻関係にある状態。

問5 引き続き、現在、結婚している方(事実婚を含む)にお伺いします。

4. 100～299人

5. 300～499人

6. 500～999人

7. 1,000人以上

8. 官公庁

(4) あなたの職場では、次のようなことはありますか。次の①～⑬の各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

	ある	ない	わからない
① 募集や採用時の男女差別	1	2	3
② 賃金・昇格などにおける男女格差	1	2	3
③ 女性が結婚や出産を理由に退職する慣例	1	2	3
④ 有給休暇を取りにくい雰囲気	1	2	3
⑤ 性的いやがらせ(セクシュアル・ハラスメント)など	1	2	3
⑥ パワー・ハラスメントなど	1	2	3
⑦ 妊娠・出産・育児に係る休業や休暇に対するハラスメント(マタハラ、パタハラ)など	1	2	3
⑧ 介護に係る休業や休暇に対するハラスメントなど	1	2	3
⑨ 女性は庶務的な仕事というように、男女で職務内容を固定的に分ける	1	2	3
⑩ 女性だけがお茶くみ、掃除などの雑用を期待される	1	2	3
⑪ 無理な転勤、異動などによって退職に追い込む	1	2	3
⑫ 能力・成果の評価における男女格差	1	2	3
⑬ 研修機会や研修内容での男女格差	1	2	3

(5) あなたは、仕事とその他の生活(家庭生活や地域活動など)を両立させる上で、不安や悩みに感じていることはありますか。あてはまるものすべてをお選びください。

1. 家事を十分やる時間がない 2. 仕事の負担が大きく体力的、精神的に大変である 3. 地域の子育て支援が不十分である 4. 配偶者をはじめ家族の理解・協力が十分得られない 5. 家庭生活に対する職場の配慮や理解が十分でない 6. 自分自身の趣味や生きがいを考えるゆとりがない 7. 子どもと過ごせる時間が足りない 8. 夫婦で過ごせる時間が足りない 9. 親の介護や看護が大変である 10. 地域活動に参加する余裕がなく、地域とのつながりが希薄である 11. 仕事に十分打ち込めない 12. 特に悩みや問題はない 13. その他(具体的に)

(6) あなたは、令和2年度(1年間)に付与された年次有給休暇のうち何日間の有給休暇を取得しましたか。()内に数字を記入ください。

令和2年度にあなたに付与された年次有給休暇日数 ()日間

令和2年度にあなたが取得した年次有給休暇日数 ()日間

問8 問6「あなたは現在、働いていますか」で「2. 働いていない(無職)」を選択した方にお伺いします。

(1) 現在は何をなさっていますか。次の中から1つだけお選びください。

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. 学生 | 2. 家事専業(主婦・主夫) |
| 3. 特に何もしていない | 4. その他() |

(2) あなたは今後、働きたいとお考えですか。次の中から1つだけお選びください。

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. 現在仕事を探している | → 問9へ |
| 2. しばらくしたら働きたいと思っている | |
| 3. 働くつもりはない | |
| 4. その他(具体的に) | |

→ (3) 問8(2)で「1. 現在仕事を探している」または「2. しばらくしたら働きたいと思っている」を選択した方にお伺いします。あなたが希望する働き方を1つだけお選びください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 被雇用者(正規雇用)として働きたい | 2. 被雇用者(非正規雇用)として働きたい |
| 3. 自営業主として働きたい | 4. 家族従業者として働きたい |
| 5. 起業したい | 6. その他(具体的に) |

(4) 問8(2)で「1. 現在仕事を探している」または「2. しばらくしたら働きたいと思っている」を選択した方にお伺いします。あなたが今後、仕事をする上で問題になりそうなことは何ですか。次の中からあてはまるものすべてをお選び下さい。

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. 適当な職場や仕事がなかなか見つからないこと |) |
| 2. 自分が働くことに対して配偶者をはじめ家族の理解がないこと | |
| 3. 配偶者が家庭生活上で日常的な協力をしてくれそうにないこと | |
| 4. 家庭に介護や看護を必要としている高齢者や病人がいること | |
| 5. 自分の健康、体力の問題 | |
| 6. 子どもをみてる保育園や学童保育が近くにないこと | |
| 7. 配偶者の勤務の事情 | |
| 8. 自分自身の能力や資格など | |
| 9. 自分の年齢 | |
| 10. 企業の側の採用方針・姿勢 | |
| 11. 特に問題になりそうなことはない | |
| 12. その他(具体的に | |

全員お答えください

問9 あなたはこれまでに途中で仕事を辞めた経験はありますか。1つお選びください。

1. ある

2. ない

→ 問11へ

問10 問9で「1. ある」を選択した方にお伺いします。途中で仕事を辞めた主な理由は何でしたか。次の中から1つだけお選びください。

1. 健康上の理由
2. 家事や育児に専念するため
3. 家事や育児との両立が困難であるため
4. 高齢者や病人の介護・看護のため
5. 賃金や待遇などで勤め先や仕事の内容に不満があったため
6. 職場の人間関係
7. 性的いやがらせ(セクシャル・ハラスメント)などによる離職
8. パワー・ハラスメントなどによる離職
9. 妊娠・出産・育児に係る休業や休暇に対するハラスメント(マタハラ、パタハラ)などによる離職
10. 介護に係る休業や休暇に対するハラスメントなどによる離職
11. 結婚(自主的)のため
12. 妊娠・出産(自主的)のため
13. 勤め先で、結婚・出産退職の慣行があったため
14. 配偶者の転勤のため
15. 家族の反対や無理解のため
16. その他(具体的に)

問11 世帯収入に占めるあなたの収入の割合についてお伺いします。あなたのご家庭全体での過去1年間の収入を100%とした場合、あなた自身の収入はおおよそ何%の割合になりますか。下の枠内に、数字(0~100の間)をご記入ください。

*あなたの収入がない場合は0、あなたの収入がすべてなら100となります。

%

問12 収入と労働時間との関係について、次の考え方のうち、あなたのお考えに近いのはどれですか。次の中から1つだけお選びください。

1. 収入が若干減っても、労働時間が短くなる方が良い
2. 労働時間が若干長くなっても、収入が増える方が良い
3. どちらともいえない
4. わからない
5. その他(具体的に)

<3> 地域活動についてお伺いします

問13 あなたは今までに次のような地域活動に参加した経験がありますか。次の①～⑫の各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

	参加して 役員経験 がある	参加したこ とがある	参加したこ とがない
① 行政区・自治会活動	1	2	3
② 子ども会など、子ども関連の活動	1	2	3
③ PTAや保護者会などの活動	1	2	3
④ ボランティア活動	1	2	3
⑤ 趣味やスポーツ、学習などの活動	1	2	3
⑥ 消費者運動、環境保護運動などの市民活動	1	2	3
⑦ 青年団、婦人会、シニアクラブなどの地域活動	1	2	3
⑧ 行政主催の教室や講座など	1	2	3
⑨ 男女共同参画社会の形成をめざす地域活動	1	2	3
⑩ まちづくり、地域おこしなどの活動	1	2	3
⑪ 政治活動	1	2	3
⑫ 宗教活動	1	2	3

問14 あなたがお住まいの地域（行政区や自治会等）では、次のような慣習や慣行がありますか。あてはまるものすべてをお選びください。

1. 団体の会長には男性が就き、女性は補助的役職に就く
2. 「準備や後片付けなどは女性の仕事」など、性別に固定的な役割分担がある
3. 実際の活動は、ほとんど女性が担っている
4. 女性自身が役職に就きたがらない
5. 男性が参加しづらい時間設定や活動形態である
6. 男性自身が地域活動に参加する気がない
7. 女性が表に出るべきでないという雰囲気がある
8. 女性には発言の機会が与えられなかったり、女性の意見は聞き入れられない
9. 特になし
10. その他(具体的に)

<4> 日常生活についてお伺いします

問15 (1) あなたは、日々の生活にゆとりがありますか。次の①～③の各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

	ゆとりがある	少しゆとりがある	あまりゆとりがない	まったくゆとりがない
① 時間的には	1	2	3	4
② 経済的には	1	2	3	4
③ 精神的には	1	2	3	4

(2) 新型コロナウイルス感染症下で、あなたの日常生活に変化はありましたか。具体的な変化やあなたの新しい生活についてお書きください。

1. はい	2. いいえ
具体的な変化やあなたの新しい生活についてお書きください。	

問16 あなたは、ストレスやイライラを感じる時がありますか。次の中から1つお選びください。

1. しょっちゅう感じる	2. 時々感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない

問17 (1) あなたは現在、日常生活で不安や悩みがありますか。次の中から1つお選びください。

1. かなり大きな不安、悩みがある	→ (2) へ
2. それほど深刻ではないが不安、悩みがある	
3. 不安や悩みはほとんどない	→ 問18 へ

→ (2) 問17で「1. かなり大きな不安、悩みがある」または「2. それほど深刻ではないが不安、悩みがある」を選択した方にお伺いします。あなたの悩みは主にどのようなことについてですか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。

1. 自分の仕事のこと	2. 子どものこと
3. 配偶者の仕事のこと	4. 住宅のこと

- 5. 家庭の経済状態
- 6. 夫婦関係
- 7. 自分の健康の問題
- 8. 家族の健康の問題
- 9. 家族の介護問題
- 10. 老後の生活設計
- 11. 嫁姑問題
- 12. 近隣・地域との関係
- 13. 事業や家業の問題
- 14. 今後の生活についての漠然とした不安
- 15. 地域の環境、安全の問題
- 16. その他(具体的に)

全員お答えください

問18 あなたのふだんの生活時間についてお伺いします。平日の1日、あなたが次のことに費やす時間は平均しておおよそどのくらいですか。次の①～④のそれぞれについて数値でお答えください。該当しない場合は空欄にしてください。

*食事、睡眠は含まれていませんので、①～④までの合計が24時間にならなくても結構です。

① 家事・育児・介護の時間	時間程度
② 仕事に費やす時間 (通勤時間、つぎあいの時間も含みます)	時間程度
③ 余暇や趣味の時間	時間程度
④ 地域活動やボランティア活動の時間	時間程度

問19 あなたは近頃のご自分の健康状態を、どのように感じていますか。次の中から1つお選びください。

1. 非常によい 2. まあよい 3. 少し具合が悪い 4. かなり悪い

問20 男女を問わず健康についての関心が高まっています。心と体の健康維持という点に関して、地域の医療や健康づくり事業についてあなたが日ごろお感じになっていることをお聞かせください。どんな内容でも結構ですので、下の枠内にお書きください。特にない場合は、「なし」と記入ください。

<5> 男女間の暴力についてお伺いします

問21 あなたは、過去5年のあいだに、配偶者・パートナー・恋人から次のようなことをさ

れたことがありますか。次の①～④までの各項目についてそれぞれお答えください。

	(ある) 何度もあった	(ある) 1、2度あった	(なかった) まったくない
① 身体に対する暴行を受けた(殴る、ける、物を投げつける、突き飛ばす、など)	1	2	3
② 精神的・心理的な暴力を受けた(無視し続ける、暴言や大声でどなる、あなたの行動を監視したり制限・禁止する、恐怖を感じるような脅迫、など)	1	2	3
③ 経済的な圧迫を受けた(生活費を渡さない、など)	1	2	3
④ 性的なことについて暴力を受けた(避妊に協力しない、性行為や中絶を強要する、など)	1	2	3

1、2にひとつでも○をつけた方は
問22へ

すべて3に○をつけた方は
問25へ

問22 問21で1つでも「何度もあった(ある)」「1、2度あった(ある)」と答えた方にお伺いします。「配偶者・パートナー・恋人」からのそうした行為について、誰かに相談しましたか。次の中から1つお選びください。

1. 相談した

2. 相談しなかった

→ 問24へ

問23 問22で「1. 相談した」と答えた方にお伺いします。「配偶者・パートナー・恋人」からの行為について、誰に相談しましたか。次の中からあてはまるものすべてをお選び下さい。

1. 親族

2. 友人、知人

3. 同じような経験をした人

4. 弁護士、家庭裁判所

5. 警察

6. 公的機関の電話相談や相談窓口

7. 民間機関の相談窓口

8. 医師、カウンセラー

9. 保健所、保健センター

10. 民生委員・児童委員、人権擁護委員

11. その他(具体的に

)

問24 問22で「2. 相談しなかった」と答えた方にお伺いします。相談しなかったのはなぜですか。次の中からあてはまるものすべてをお選び下さい。

1. どこ(誰)に相談してよいのかわからなかったから

2. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
3. 相談しても無駄だと思ったから
4. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから
5. 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
6. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから
7. 世間体が悪いから
8. 他人を巻き込みたくなかったから
9. 他人に知られるとこれまで通りの付き合いができなくなると思ったから
10. そのことについて思い出したくなかったから
11. 自分にも悪いところがあると思ったから
12. 相手の行為は愛情の表現だと思ったから
13. 相談するほどのことではないと思ったから
14. 当人同士で話し合っ改善・解決したから
15. その他(具体的に

)

＜6＞ 市の施策・行政のあり方についてお伺いします

問25 牛久市では、男女共同参画推進のためにさまざまな取り組みをしています。あなたは以下のような取り組み・組織についてどの程度ご存知ですか。次の①～⑤の各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

	内容も含めて知っている	聞いた(見た)ことはある	知らない
① 牛久市男女共同参画推進条例	1	2	3
② 牛久市男女共同参画推進基本計画	1	2	3
③ 牛久市男女共同参画都市宣言	1	2	3
④ 牛久市男女共同参画資料コーナー	1	2	3
⑤ 男女のための悩みごと相談	1	2	3

問26 牛久市のまちづくりでは性別に偏りのないよう、多様な意見を反映させることが大きな課題となっています。あなたは、牛久市では次の①～⑤の市政分野において、女性の意見や視点が十分に反映されていると思いますか。それぞれ1つずつお選びください。

	十分に 生かされ ている	ある程度 生かされ ている	あまり生 かされて いない	全く生か されてい ない	わから ない
① 教育・文化の分野 (生涯学習・学校教育・スポーツ・国際交流など)	1	2	3	4	5
② 健康・福祉の分野 (保健活動・育児支援・高齢者・障がい者・ひとり 親家庭福祉・医療サービスなど)	1	2	3	4	5
③ 環境・都市基盤の分野 (道路整備・公園や遊び場の整備・下水道・ごみ 収集・区画整理など)	1	2	3	4	5
④ 産業の分野 (中心市街地活性化・観光振興・中小企業の振 興・農業基盤の整備など)	1	2	3	4	5
⑤ 自治・まちづくりの分野 (市民参画・ボランティア支援・地域組織支援・広 報・行政改革など)	1	2	3	4	5

問27 牛久市では、男女共同参画の実現に向けてさまざまな取り組みを行っています。あなたは、男女共同参画の実現のために、今後、牛久市で最も努力が必要だと思う人や組織は、誰(どこ)だと思いますか。次の中から1つお選びください。

1. 事業所(企業)	2. 市民団体や自主グループ・サークル
3. 行政区・自治会などの住民組織	4. 市民個人(一人ひとり・個々の家庭)
5. 市役所(行政)	6. 学校
7. どこでもない	8. わからない
9. その他(具体的に)

問28 あなたは、次の①～⑤のような政策・方針決定にかかわる役職・公職への女性の進出や登用についてどのようにお考えですか。牛久市の状況について、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれ1つずつお選びください。

	もっと増やす 必要がある	現状のまま でよい	増やす必要 はない	これ以上 増やす必要 はない	性別に関わ らず能力の ある人を登 用する	わからない
① 市議会議員	1	2	3	4	5	
② 市の幹部や管理職	1	2	3	4	5	
③ 市の審議会や委員	1	2	3	4	5	
④ 企業の経営者や管理職	1	2	3	4	5	
⑤ 行政区や地域の諸団体などの組織の長	1	2	3	4	5	

問29 男女共同参画社会の実現に向けて、牛久市としてどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。あなたが最も重要だと思うものを次の中から3つ以内でお選びください。

1. 学校における男女平等教育の充実

2. 保育サービスの充実
3. 介護サービスの充実
4. 企業への法令・制度を守ることの周知・徹底
5. 企業経営者への男女平等についての研修の強化
6. 女性の再就職や起業(新しく事業を始めること)支援の充実
7. 配偶者からの暴力被害に対する相談、救援対策の充実
8. セクシュアル・ハラスメントの防止、根絶
9. 男女共同参画に関する拠点施設の設置
10. 行政の各種委員会、審議会への女性の積極的登用
11. 行政機関や学校における女性管理職の積極的登用
12. 女性特有の病気、健康問題に配慮した保健・医療サービスの充実
13. 地域における性差別的な慣行の見直し
14. 女性のための相談窓口の充実
15. 男性を対象とした講座や相談活動の充実
16. 性差別や権利侵害への意見処理機関の設置
17. 公的機関の職員への男女平等についての研修の強化
18. 地域で活躍できる女性リーダーの育成
19. 農林業・商工サービス業の家族従業者の地位向上
20. 男女共同参画についての意識啓発や広報活動
21. 男女共同参画を推進する行政体制の強化
22. その他(具体的に)

問30 男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画を推進する取り組みを行う団体が利用したり、関連資料・書籍等の管理・貸出しを行う拠点をつくる事についてあなたは
どう思いますか。次の中から1つお選びください。

1. 必要である

2. 資料コーナーだけでよい

3. 必要ない

F6 あなたのご家族に、介護や看護を必要とする高齢者・病人・障がい者（児）はいらっしゃいますか。

1. いる(同居) 2. いる(別居) 3. いない

※1. いる(同居), 2. いる(別居)のどちらも当てはまる場合「1. いる(同居)」と回答してください。

F7 あなたの家族構成は、次のように分類した場合、次のいずれにあたりますか。

1. 単身世帯(ひとり暮らし) 2. 夫婦のみの世帯 3. 親と子からなる世帯
4. 親と子と孫からなる世帯 5. その他の世帯(具体的に)

※事実婚も夫婦とみなします。

F8 あなたは牛久市にお住まいになって何年になりますか。

1. 1年未満 2. 1～3年未満 3. 3～5年未満
4. 5～10年未満 5. 10～15年未満 6. 15～20年未満 7. 20年以上

F9 あなたが住んでいる地区はどちらですか。

1. 東端穴町	2. 中根町	3. 下根町	4. 岡見町
5. 東大和田町	6. ひたち野西	7. ひたち野東	8. 柏田町
9. 結束町	10. 上太田町	11. 女化町	12. 遠山町
13. 神谷	14. さくら台	15. 牛久町	16. 南
17. 城中町	18. 庄兵衛新田町	19. 新地町	20. 猪子町
21. 上柏田	22. 栄町	23. 中央	24. 刈谷町
25. 田宮町	26. 田宮	27. 桂町	28. 井ノ岡町
29. 奥原町	30. 島田町	31. 正直町	32. 小坂町
33. 福田町	34. 久野町		

今回の調査の内容や男女共同参画についてご意見・ご感想があれば、ご記入ください。

これで調査はすべて終了です。ご協力誠にありがとうございました。この調査票は、同封の返信用封筒に入れて無記名のまま切手を貼らずにご投函ください。

単純集計結果【回答者属性】

F1 あなたの性別は

合計	100.0%	938
男性	42.9%	402
女性	55.2%	518
回答しない	1.9%	18
無回答		12

F2 あなたの満年齢は

上段:度数 下段:%	合計	1. 18~19歳	2. 20~24歳	3. 25~29歳	4. 30~34歳	5. 35~39歳	6. 40~44歳
合計	938	27	41	44	48	77	113
	100.0%	2.9%	4.4%	4.7%	5.1%	8.2%	12.0%
男性	402	15	22	17	18	28	36
	100.0%	3.7%	5.5%	4.2%	4.5%	7.0%	9.0%
女性	518	12	19	27	30	46	75
	100.0%	2.3%	3.7%	5.2%	5.8%	8.9%	14.5%
回答しない	18	0	0	0	0	3	2
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	11.1%
		7. 45~49歳	8. 50~54歳	9. 55~59歳	10. 60~64歳	11. 65~69歳	無回答
		131	121	88	108	133	7
		14.0%	12.9%	9.4%	11.5%	14.2%	0.7%
		56	57	42	46	65	0
		13.9%	14.2%	10.4%	11.4%	16.2%	0.0%
		73	62	43	61	67	3
		14.1%	12.0%	8.3%	11.8%	12.9%	0.6%
		2	2	3	1	1	4
		11.1%	11.1%	16.7%	5.6%	5.6%	22.2%

F3 あなたは、現在結婚していますか。

上段:度数 下段:%	合計	1. 既婚(配偶者あり)	2. 既婚(現在、配偶者はいない)	3. 未婚	無回答
合計	938	670	52	211	5
	100.0%	71.4%	5.5%	22.5%	0.5%
男性	402	284	11	106	1
	100.0%	70.6%	2.7%	26.4%	0.2%
女性	518	378	39	100	1
	100.0%	73.0%	7.5%	19.3%	0.2%
回答しない	18	8	2	5	3
	100.0%	44.4%	11.1%	27.8%	16.7%

F4 F3で「1. 既婚で配偶者(パートナー)あり」を選択した方にお伺いします。あなたと配偶者(パートナー)の共働きの状況は次のいずれにあたりますか。

上段:度数 下段:%	合計	1. 共働き家庭(夫婦ともフルタイム)	2. 共働き家庭(一方がパートタイム・内職など)	3. 夫のみ就業家庭	4. 妻のみ就業家庭	5. 年金生活者(夫婦とも、またはどちらかのみ年金受給の方)	その他	無回答
合計	670	179	214	167	19	77	10	4
	100.0%	26.7%	31.9%	24.9%	2.8%	11.5%	1.5%	0.6%
男性	284	74	93	83	6	25	2	1
	100.0%	26.1%	32.7%	29.2%	2.1%	8.8%	0.7%	0.4%
女性	378	104	116	83	13	51	8	3
	100.0%	27.5%	30.7%	22.0%	3.4%	13.5%	2.1%	0.8%
回答しない	8	1	5	1	0	1	0	0
	100.0%	12.5%	62.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%

F5 あなたには、お子さんがいますか。(別居しているお子さんも含む)

上段:度数 下段:%	合計	1. いる	2. いない	無回答
合計	938	626	269	43
	100.0%	66.7%	28.7%	4.6%
男性	402	251	130	21
	100.0%	62.4%	32.3%	5.2%
女性	518	365	134	19
	100.0%	70.5%	25.9%	3.7%
回答しない	18	10	5	3
	100.0%	55.6%	27.8%	16.7%

F5-1 F5で「1. いる」を選択した方にお伺いします。一番下のお子さんはおいくつですか。

上段:度数 下段:%	合計	1. 0~3歳未満	2. 3歳~就学前	3. 小学生	4. 中学生	5. 15歳以上(高校生)	6. 15歳以上(社会人)	7. 18歳以上(学生)	8. 18歳以上(社会人)	無回答
合計	626	49	56	102	42	40	2	53	273	9
	100.0%	7.8%	8.9%	16.3%	6.7%	6.4%	0.3%	8.5%	43.6%	1.4%
男性	251	20	24	38	20	13	1	21	111	3
	100.0%	8.0%	9.6%	15.1%	8.0%	5.2%	0.4%	8.4%	44.2%	1.2%
女性	365	29	31	61	22	26	1	30	159	6
	100.0%	7.9%	8.5%	16.7%	6.0%	7.1%	0.3%	8.2%	43.6%	1.6%
回答しない	10	0	1	3	0	1	0	2	3	0
	100.0%	0.0%	10.0%	30.0%	0.0%	10.0%	0.0%	20.0%	30.0%	0.0%

F6 あなたのご家庭に、介護や看護を必要とする高齢者・病人・障害者(児)はいらっしゃいますか。

上段:度数 下段:%	合計	1. いる(同居)	2. いる(別居)	3. いない	無回答
合計	938	75	172	676	15
	98%	8.0%	18.3%	72.1%	20.0%
男性	402	29	68	298	7
	98%	7.2%	16.9%	74.1%	24.1%
女性	518	46	101	366	5
	99%	8.9%	19.5%	70.7%	1.0%
回答しない	18	0	3	12	3
	83%	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%

F7 あなたの家族構成は、次のように分類した場合、次のいずれにあたりますか。

上段:度数 下段:%	合計	1. 単身世帯 (ひとり暮らし)	2. 夫婦のみ の世帯	3. 親と子か らなる世帯	4. 親と子と孫 からなる世帯	5. その他の 世帯	無回答
合計	938	74	231	517	52	4	60
	100.0%	7.9%	24.6%	55.1%	5.5%	0.4%	6.4%
男性	402	42	93	220	18	3	26
	100.0%	10.4%	23.1%	54.7%	4.5%	0.7%	6.5%
女性	518	31	135	289	33	1	29
	100.0%	6.0%	26.1%	55.8%	6.4%	0.2%	5.6%
回答しない	18	1	3	8	1	0	5
	100.0%	5.6%	16.7%	44.4%	5.6%	0.0%	27.8%

F8 あなたは牛久市に住まれて何年になりますか。

上段:度数 下段:%	合計	1. 1年未満	2. 1~3年未 満	3. 3~5年未 満	4. 5~10年 未満	5. 10~15 年未満	6. 15~20 年未満	7. 20年以上	無回答
合計	938	31	51	36	98	117	114	479	12
	100.0%	3.3%	5.4%	3.8%	10.4%	12.5%	12.2%	51.1%	1.3%
男性	402	15	21	14	46	45	52	204	5
	100.0%	3.7%	5.2%	3.5%	11.4%	11.2%	12.9%	50.7%	1.2%
女性	518	16	30	20	51	68	60	269	4
	100.0%	3.1%	5.8%	3.9%	9.8%	13.1%	11.6%	51.9%	0.8%
回答しない	18	0	0	2	1	4	2	6	3
	100.0%	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%	22.2%	11.1%	33.3%	16.7%

問1 あなたは、次のような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。①～⑨の各項目について、あなたのお気持ちに最も近いものをそれぞれ1つずつお選びください。

①家庭生活(家事・育児など)

上段:度数 下段:%	合計	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
合計	938	163	414	204	71	25	57	4
	100.0%	17.4%	44.1%	21.7%	7.6%	2.7%	6.1%	0.4%
男性	402	39	171	118	37	13	22	2
	100.0%	9.7%	42.5%	29.4%	9.2%	3.2%	5.5%	0.5%
女性	518	122	241	80	31	12	30	2
	100.0%	23.6%	46.5%	15.4%	6.0%	2.3%	5.8%	0.4%
回答しない	18	2	2	6	3	0	5	0
	100.0%	11.1%	11.1%	33.3%	16.7%	0.0%	27.8%	0.0%

②職場

上段:度数 下段:%	合計	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
合計	938	117	377	269	75	20	72	8
	100.1%	12.5%	40.2%	28.7%	8.0%	2.1%	7.7%	0.9%
男性	402	33	150	133	44	16	22	4
	100.0%	8.2%	37.3%	33.1%	10.9%	4.0%	5.5%	1.0%
女性	518	82	220	131	31	3	47	4
	100.1%	15.8%	42.5%	25.3%	6.0%	0.6%	9.1%	0.8%
回答しない	18	2	7	5	0	1	3	0
	100.1%	11.1%	38.9%	27.8%	0.0%	5.6%	16.7%	0.0%

③学校教育の場

上段:度数 下段:%	合計	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
合計	938	19	133	543	24	8	202	9
	100.1%	2.0%	14.2%	57.9%	2.6%	0.9%	21.5%	1.0%
男性	402	5	50	234	17	5	88	3
	99.8%	1.2%	12.4%	58.2%	4.2%	1.2%	21.9%	0.7%
女性	518	13	81	300	7	3	108	6
	100.0%	2.5%	15.6%	57.9%	1.4%	0.6%	20.8%	1.2%
回答しない	18	1	2	9	0	0	6	0
	100.0%	5.6%	11.1%	50.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%

④政治の場

上段:度数 下段:%	合計	男性の方が 非常に優遇 されている	どちらかと いえば男性 の方が優遇 されている	平等である	どちらかと いえば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 非常に優遇 されている	わからない	無回答
合計	938 100.0%	358 38.2%	368 39.2%	107 11.4%	14 1.5%	2 0.2%	80 8.5%	9 1.0%
男性	402 100.1%	134 33.3%	147 36.6%	69 17.2%	12 3.0%	2 0.5%	32 8.0%	6 1.5%
女性	518 100.0%	217 41.9%	212 40.9%	37 7.1%	2 0.4%	0 0.0%	47 9.1%	3 0.6%
回答しない	18 100.1%	7 38.9%	9 50.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%

⑤行政区、自治会などの住民組織

上段:度数 下段:%	合計	男性の方が 非常に優遇 されている	どちらかと いえば男性 の方が優遇 されている	平等である	どちらかと いえば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 非常に優遇 されている	わからない	無回答
合計	938 100.1%	114 12.2%	345 36.8%	254 27.1%	20 2.1%	2 0.2%	194 20.7%	9 1.0%
男性	402 100.0%	36 9.0%	129 32.1%	131 32.6%	15 3.7%	0 0.0%	86 21.4%	5 1.2%
女性	518 100.1%	75 14.5%	209 40.3%	120 23.2%	5 1.0%	1 0.2%	104 20.1%	4 0.8%
回答しない	18 100.1%	3 16.7%	7 38.9%	3 16.7%	0 0.0%	1 5.6%	4 22.2%	0 0.0%

⑥市民活動やボランティア組織

上段:度数 下段:%	合計	男性の方が 非常に優遇 されている	どちらかと いえば男性 の方が優遇 されている	平等である	どちらかと いえば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 非常に優遇 されている	わからない	無回答
合計	938 100.0%	32 3.4%	161 17.2%	466 49.7%	32 3.4%	7 0.7%	230 24.5%	10 1.1%
男性	402 2.0%	8 2.0%	53 13.2%	217 54.0%	26 6.5%	3 0.7%	89 22.1%	6 1.5%
女性	518 4.2%	22 4.2%	105 20.3%	240 46.3%	6 1.2%	4 0.8%	137 26.4%	4 0.8%
回答しない	18 11.1%	2 11.1%	3 16.7%	9 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 22.2%	0 0.0%

⑦社会通念・慣習・しきたりなど

上段:度数 下段:%	合計	男性の方が 非常に優遇 されている	どちらかと いえば男性 の方が優遇 されている	平等である	どちらかと いえば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 非常に優遇 されている	わからない	無回答
合計	938	194	487	140	20	4	85	8
	100.0%	20.7%	51.9%	14.9%	2.1%	0.4%	9.1%	0.9%
男性	402	59	210	77	13	3	37	3
	99.9%	14.7%	52.2%	19.2%	3.2%	0.7%	9.2%	0.7%
女性	518	131	269	59	7	1	46	5
	100.1%	25.3%	51.9%	11.4%	1.4%	0.2%	8.9%	1.0%
回答しない	18	4	8	4	0	0	2	0
	99.9%	22.2%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%

⑧法律や制度

上段:度数 下段:%	合計	男性の方が 非常に優遇 されている	どちらかと いえば男性 の方が優遇 されている	平等である	どちらかと いえば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 非常に優遇 されている	わからない	無回答
合計	938	94	338	339	48	9	100	10
	100.0%	10.0%	36.0%	36.1%	5.1%	1.0%	10.7%	1.1%
男性	402	26	110	192	31	9	29	5
	100.0%	6.5%	27.4%	47.8%	7.7%	2.2%	7.2%	1.2%
女性	518	65	222	141	16	0	70	4
	100.0%	12.5%	42.9%	27.2%	3.1%	0.0%	13.5%	0.8%
回答しない	18	3	6	6	1	0	1	1
	100.1%	16.7%	33.3%	33.3%	5.6%	0.0%	5.6%	5.6%

⑨社会全体

上段:度数 下段:%	合計	男性の方が 非常に優遇 されている	どちらかと いえば男性 の方が優遇 されている	平等である	どちらかと いえば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 非常に優遇 されている	わからない	無回答
合計	938	119	519	171	46	6	71	6
	99.9%	12.7%	55.3%	18.2%	4.9%	0.6%	7.6%	0.6%
男性	402	30	206	99	31	6	26	4
	100.0%	7.5%	51.2%	24.6%	7.7%	1.5%	6.5%	1.0%
女性	518	86	303	69	15	0	43	2
	100.0%	16.6%	58.5%	13.3%	2.9%	0.0%	8.3%	0.4%
回答しない	18	3	10	3	0	0	2	0
	100.1%	16.7%	55.6%	16.7%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%

問2 あなたは、「男女共同参画社会」と聞いたとき、どんな社会をイメージしますか。あなたのイメージに近いものをいくつかでもお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 暮らしやすい社会	2. 活気がある社会	3. 公正な社会	4. 窮屈な社会	5. 混乱した社会	6. 男性の権利や利益が損なわれる社会	7. 女性だけが優遇される社会
合計	938	387	206	583	29	19	17	60
		41.3%	22.0%	62.2%	3.1%	2.0%	1.8%	6.4%
男性	402	151	98	251	23	12	11	43
		37.6%	24.4%	62.4%	5.7%	3.0%	2.7%	10.7%
女性	518	231	105	323	6	7	6	17
		44.6%	20.3%	62.4%	1.2%	1.4%	1.2%	3.3%
回答しない	18	5	3	9	0	0	0	0
		27.8%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

上段:度数 下段:%	8. 全ての人が尊重される社会	9. わからない	10. その他	無回答
合計	592	83	46	1
	63.1%	8.8%	4.9%	0.1%
男性	232	39	30	1
	57.7%	9.7%	7.5%	0.2%
女性	354	41	14	0
	68.3%	7.9%	2.7%	0.0%
回答しない	6	3	2	0
	33.3%	16.7%	11.1%	0.0%

問3(1)あなたの身近で、男性と女性とが対等・平等に扱われていない、人権が尊重されていないと感じるような出来事や問題はありますか。

上段:度数 下段:%	合計	1. ある	2. ない	無回答
合計	938	540	389	9
	100.1%	57.6%	41.5%	1.0%
男性	402	198	202	2
	100.0%	49.3%	50.2%	0.5%
女性	518	334	177	7
	100.1%	64.5%	34.2%	1.4%
回答しない	18	8	10	0
	100.0%	44.4%	55.6%	0.0%

問3(2) 問3(1)で「1. ある」とお答えになった方にお伺いします。それはどのようなことに関するのですか。その具体的な例とあなたのご意見をお聞かせください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 経済力が求められるから	2. 家庭より仕事を優先しないとならない風潮があるから	3. 仕事より家庭を優先しないとならない風潮があるから	4. 泣き言を言えない風潮があるから	5. 力仕事や危険な仕事を任せられることが多いから	6. リーダーシップが求められるから	7. 家事スキルが求められるから
合計	938	184	241	175	80	77	44	103
		19.6%	25.7%	18.7%	8.5%	8.2%	4.7%	11.0%
男性	402	88	111	34	39	58	33	15
		21.9%	27.6%	8.5%	9.7%	14.4%	8.2%	3.7%
女性	518	93	125	139	39	19	11	86
		18.0%	24.1%	26.8%	7.5%	3.7%	2.1%	16.6%
回答しない	18	3	5	2	2	0	0	2
		16.7%	27.8%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%

上段:度数 下段:%	8. 責任を取らされることが多いから	9. 機械や情報通信に通じていると思われる風潮があるから	10. 責任のある仕事を任せられないから	11. 気が利くことが求められる風潮があるから	12. 一度退職すると正社員(正規雇用)になりにくいから	13. 育児や介護等、家族の世話を担うことが多いから
合計	53	2	79	1	159	252
	5.7%	0.2%	8.4%	0.1%	17.0%	26.9%
男性	38	2	25	0	38	44
	9.5%	0.5%	6.2%	0.0%	9.5%	10.9%
女性	15	0	53	1	120	205
	2.9%	0.0%	10.2%	0.2%	23.2%	39.6%
回答しない	0	0	1	0	1	3
	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	5.6%	16.7%

問4 現在、結婚している方(未婚だがパートナーと暮らしている方も含む)にお伺いします。あなたの家庭では、次の①～⑩について、夫婦で実際にどのように分担していますか。各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

①食事のしたく

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が担当している	主に私が担当し配偶者(パートナー)は手伝う程度	平等に分担している	主に配偶者(パートナー)が担当し私は手伝う程度	すべて配偶者(パートナー)が担当している	無回答
合計	722	217	133	91	146	89	46
	93.664	30.1	18.4	12.6	20.2	12.3	6.4%
男性	295	7	13	43	137	86	9
	97.031	2.4	4.4	14.6	46.4	29.2	3.1%
女性	417	206	119	45	9	3	35
	91.684	49.4	28.5	10.8	2.2	0.7	8.4%
回答しない	10	4	1	3	0	0	2
	80.2	40	10	30	0	0	20.0%

②食事の後片付け

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が担当している	主に私が担当し配偶者(パートナー)は手伝う程度	平等に分担している	主に配偶者(パートナー)が担当し私は手伝う程度	すべて配偶者(パートナー)が担当している	無回答
合計	722	172	169	134	144	57	46
	93.664	23.8	23.4	18.6	19.9	7.9	6.4%
男性	295	13	33	78	114	48	9
	96.931	4.4	11.2	26.4	38.6	16.3	3.1%
女性	417	157	133	54	29	9	35
	91.684	37.6	31.9	12.9	7	2.2	8.4%
回答しない	10	2	3	2	1	0	2
	80.2	20	30	20	10	0	20.0%

③洗濯

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が 担当している	主に私が担 当し配偶者 (パート ナー)は手 伝う程度	平等に分担 している	主に配偶者 (パート ナー)が担 当し私は手 伝う程度	すべて配偶 者(パート ナー)が担 当している	無回答
合計	722	10	19	57	105	103	11
	42.2%	1.4%	2.6%	7.9%	14.5%	14.3%	1.5%
男性	295	7	17	54	105	103	9
	100.1%	2.4%	5.8%	18.3%	35.6%	34.9%	3.1%
女性	417	223	84	51	19	5	35
	100.0%	53.5%	20.1%	12.2%	4.6%	1.2%	8.4%
回答しない	10	3	2	3	0	0	2
	100.0%	30.0%	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%	20.0%

④掃除

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が 担当している	主に私が担 当し配偶者 (パート ナー)は手 伝う程度	平等に分担 している	主に配偶者 (パート ナー)が担 当し私は手 伝う程度	すべて配偶 者(パート ナー)が担 当している	無回答
合計	722	184	151	152	135	54	46
	100.1%	25.5%	20.9%	21.1%	18.7%	7.5%	6.4%
男性	295	10	26	80	117	53	9
	100.1%	3.4%	8.8%	27.1%	39.7%	18.0%	3.1%
女性	417	170	125	68	18	1	35
	100.0%	40.8%	30.0%	16.3%	4.3%	0.2%	8.4%
回答しない	10	4	0	4	0	0	2
	100.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%

⑤日常の家計管理

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が 担当している	主に私が担 当し配偶者 (パート ナー)は手 伝う程度	平等に分担 している	主に配偶者 (パート ナー)が担 当し私は手 伝う程度	すべて配偶 者(パート ナー)が担 当している	無回答
合計	722	217	121	133	102	100	49
	100.1%	30.1%	16.8%	18.4%	14.1%	13.9%	6.8%
男性	295	31	45	58	64	86	11
	100.1%	10.5%	15.3%	19.7%	21.7%	29.2%	3.7%
女性	417	183	76	71	37	14	36
	100.0%	43.9%	18.2%	17.0%	8.9%	3.4%	8.6%
回答しない	10	3	0	4	1	0	2
	100.0%	30.0%	0.0%	40.0%	10.0%	0.0%	20.0%

⑥育児(子どもがいる方のみ)

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が 担当している	主に私が担 当し配偶者 (パート ナー)は手 伝う程度	平等に分担 している	主に配偶者 (パート ナー)が担 当し私は手 伝う程度	すべて配偶 者(パート ナー)が担 当している	無回答
合計	722	73	149	122	105	14	259
	99.9%	10.1%	20.6%	16.9%	14.5%	1.9%	35.9%
男性	295	1	4	68	104	13	105
	100.1%	0.3%	1.4%	23.1%	35.3%	4.4%	35.6%
女性	417	70	142	52	1	0	152
	100.1%	16.8%	34.1%	12.5%	0.2%	0.0%	36.5%
回答しない	10	2	3	2	0	1	2
	100.0%	20.0%	30.0%	20.0%	0.0%	10.0%	20.0%

⑦子どものしつけ、教育(子どもがいる方のみ)

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が 担当している	主に私が担 当し配偶者 (パート ナー)は手 伝う程度	平等に分担 している	主に配偶者 (パート ナー)が担 当し私は手 伝う程度	すべて配偶 者(パート ナー)が担 当している	無回答
合計	464	3	12	97	76	10	107
	65.8%	0.6%	2.6%	20.9%	16.4%	2.2%	23.1%
男性	190	0	10	96	75	9	105
	155.3%	0.0%	5.3%	50.5%	39.5%	4.7%	55.3%
女性	266	61	118	85	2	0	151
	156.9%	22.9%	44.4%	32.0%	0.8%	0.0%	56.8%
回答しない	8	3	2	1	1	1	2
	125.0%	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	12.5%	25.0%

⑧高齢者、病人の介護・看護(対象者がいる方のみ)

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が 担当している	主に私が担 当し配偶者 (パート ナー)は手 伝う程度	平等に分担 している	主に配偶者 (パート ナー)が担 当し私は手 伝う程度	すべて配偶 者(パート ナー)が担 当している	無回答
合計	201	31	24	36	14	7	89
	100.0%	15.4%	11.9%	17.9%	7.0%	3.5%	44.3%
男性	75	5	7	15	10	5	33
	100.0%	6.7%	9.3%	20.0%	13.3%	6.7%	44.0%
女性	123	26	17	21	4	1	54
	100.0%	21.1%	13.8%	17.1%	3.3%	0.8%	43.9%
回答しない	3	0	0	0	0	1	2
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%

⑨行政区など地域の付き合い

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が 担当している	主に私が担 当し配偶者 (パート ナー)は手 伝う程度	平等に分担 している	主に配偶者 (パート ナー)が担 当し私は手 伝う程度	すべて配偶 者(パート ナー)が担 当している	無回答
合計	722	143	151	205	115	48	60
	99.9%	19.8%	20.9%	28.4%	15.9%	6.6%	8.3%
男性	295	34	64	97	54	33	13
	100.0%	11.5%	21.7%	32.9%	18.3%	11.2%	4.4%
女性	417	107	85	107	59	14	45
	100.1%	25.7%	20.4%	25.7%	14.1%	3.4%	10.8%
回答しない	10	2	2	1	2	1	2
	100.0%	20.0%	20.0%	10.0%	20.0%	10.0%	20.0%

⑩役所等の公共機関への手続きや用事

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が 担当している	主に私が担 当し配偶者 (パート ナー)は手 伝う程度	平等に分担 している	主に配偶者 (パート ナー)が担 当し私は手 伝う程度	すべて配偶 者(パート ナー)が担 当している	無回答
合計	722	155	160	234	92	36	45
	100.0%	21.5%	22.2%	32.4%	12.7%	5.0%	6.2%
男性	295	38	69	112	45	22	9
	100.2%	12.9%	23.4%	38.0%	15.3%	7.5%	3.1%
女性	417	115	88	121	46	13	34
	100.0%	27.6%	21.1%	29.0%	11.0%	3.1%	8.2%
回答しない	10	2	3	1	1	1	2
	100.0%	20.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	20.0%

⑪家庭における全体的な決定権

上段:度数 下段:%	合計	すべて私が 担当している	主に私が担 当し配偶者 (パート ナー)は手 伝う程度	平等に分担 している	主に配偶者 (パート ナー)が担 当し私は手 伝う程度	すべて配偶 者(パート ナー)が担 当している	無回答
合計	722	37	165	316	121	37	46
	100.1%	5.1%	22.9%	43.8%	16.8%	5.1%	6.4%
男性	295	17	81	146	31	11	9
	100.1%	5.8%	27.5%	49.5%	10.5%	3.7%	3.1%
女性	417	19	83	167	89	24	35
	100.0%	4.6%	19.9%	40.0%	21.3%	5.8%	8.4%
回答しない	10	1	1	3	1	2	2
	100.0%	10.0%	10.0%	30.0%	10.0%	20.0%	20.0%

問5 引き続き、現在、結婚している方(未婚だがパートナーと暮らしている方も含む)にお伺いします。あなたは家庭内での夫婦の役割分担について満足していますか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 満足して いる	2. どちらか といえば満 足している	3. どちらか といえば不 満である	4. 不満で ある	5. わからな い	無回答
合計	722	155	301	114	59	48	45
	100.0%	21.5%	41.7%	15.8%	8.2%	6.6%	6.2%
男性	295	89	142	19	6	28	11
	99.9%	30.2%	48.1%	6.4%	2.0%	9.5%	3.7%
女性	417	65	156	93	52	19	32
	100.1%	15.6%	37.4%	22.3%	12.5%	4.6%	7.7%
回答しない	10	1	3	2	1	1	2
	100.0%	10.0%	30.0%	20.0%	10.0%	10.0%	20.0%

問6 あなたは現在、働いていますか。1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 働いてい る(出産休 暇、育児・介 護休業中の 方はこちら に含まれま す)	2. 働いてい ない(無職)	無回答
合計	938	687	229	22
	99.9%	73.2%	24.4%	2.3%
男性	402	330	65	7
	100.0%	82.1%	16.2%	1.7%
女性	518	342	161	15
	100.0%	66.0%	31.1%	2.9%
回答しない	18	15	3	0
	100.0%	83.3%	16.7%	0.0%

問7(1) 問6で「1. 働いている」を選択した方にお伺いします。あなたの現在の就業形態は何ですか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 被雇用 者(正規雇 用)	2. 被雇用 者(非正規 雇用)	3. 自営業 主	4. 家族従 業者	その他	無回答
合計	687	420	206	40	6	12	3
	100%	61.1%	30.0%	5.8%	0.9%	1.7%	0.4%
男性	330	253	44	27	1	5	0
	100%	76.7%	13.3%	8.2%	0.3%	1.5%	0.0%
女性	342	162	156	11	5	5	3
	100%	47.4%	45.6%	3.2%	1.5%	1.5%	0.9%
回答しない	15	5	6	2	0	2	0
	100%	33.3%	40.0%	13.3%	0.0%	13.3%	0.0%

問7(2) あなたの職場はどちらにありますか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 市内	2. 県内の 他市町村	3. 県外	無回答
合計	687	203	348	136	0
	100%	29.5%	50.7%	19.8%	0.0%
男性	330	74	163	93	0
	100%	22.4%	49.4%	28.2%	0.0%
女性	342	120	179	43	0
	100%	35.1%	52.3%	12.6%	0.0%
回答しない	15	9	6	0	0
	100%	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%

問7(3) あなたの職場の全従業員数は何人ですか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 1~4人	2. 5~29 人	3. 30~99 人	4. 100~2 99人	5. 300~4 99人	6. 500~9 99人	7. 1000人 以上	8. 官公庁	9. 無回答
合計	687	54	139	140	89	41	52	126	38	8
	100%	7.9%	20.2%	20.4%	13.0%	6.0%	7.6%	18.3%	5.5%	1.2%
男性	330	33	44	64	38	23	29	74	24	1
	100%	10.0%	13.3%	19.4%	11.5%	7.0%	8.8%	22.4%	7.3%	0.3%
女性	342	21	89	74	48	18	22	50	13	7
	100%	6.1%	26.0%	21.6%	14.0%	5.3%	6.4%	14.6%	3.8%	2.0%
回答しない	15	0	6	2	3	0	1	2	1	0
	100%	0.0%	40.0%	13.3%	20.0%	0.0%	6.7%	13.3%	6.7%	0.0%

問7(4) あなたの職場では、次のようなことはありますか。次の①~⑩の各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

①募集や採用時の男女差別

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	92	424	166	5
	100%	13.4%	61.7%	24.2%	0.7%
男性	330	40	218	71	1
	100%	12.1%	66.1%	21.5%	0.3%
女性	342	50	197	91	4
	100%	14.6%	57.6%	26.6%	1.2%
回答しない	15	2	9	4	0
	100%	13.3%	60.0%	26.7%	0.0%

②賃金、昇給などにおける男女格差

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	119	387	175	6
	100%	17.3%	56.3%	25.5%	0.9%
男性	330	51	204	73	2
	100%	15.5%	61.8%	22.1%	0.6%
女性	342	66	178	94	4
	100%	19.3%	52.0%	27.5%	1.2%
回答しない	15	2	5	8	0
	100%	13.3%	33.3%	53.3%	0.0%

③女性が結婚や出産を理由に退職する慣例

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	88	445	150	4
	100.0%	12.8%	64.8%	21.8%	0.6%
男性	330	40	220	69	1
	100.0%	12.1%	66.7%	20.9%	0.3%
女性	342	48	215	76	3
	100.0%	14.0%	62.9%	22.2%	0.9%
回答しない	15	0	10	5	0
	100.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%

④育児・介護休業を取りにくい職場の雰囲気

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	163	459	60	5
	99.9%	23.7%	66.8%	8.7%	0.7%
男性	330	71	225	33	1
	100.0%	21.5%	68.2%	10.0%	0.3%
女性	342	89	226	23	4
	100.0%	26.0%	66.1%	6.7%	1.2%
回答しない	15	3	8	4	0
	100.0%	20.0%	53.3%	26.7%	0.0%

⑤性的いやがらせ(セクシュアル・ハラスメント)など

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	62	485	136	4
	100.0%	9.0%	70.6%	19.8%	0.6%
男性	330	36	214	80	0
	99.9%	10.9%	64.8%	24.2%	0.0%
女性	342	25	262	51	4
	100.0%	7.3%	76.6%	14.9%	1.2%
回答しない	15	1	9	5	0
	100.0%	6.7%	60.0%	33.3%	0.0%

⑥パワー・ハラスメントなど

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	202	342	140	3
	100.0%	29.4%	49.8%	20.4%	0.4%
男性	330	103	157	70	0
	100.0%	31.2%	47.6%	21.2%	0.0%
女性	342	96	177	66	3
	100.1%	28.1%	51.8%	19.3%	0.9%
回答しない	15	3	8	4	0
	100.0%	20.0%	53.3%	26.7%	0.0%

⑦妊娠・出産・育児に係る休業や休暇に対するハラスメント(マタハラ、パタハラ)など

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	57	460	166	4
	100.1%	8.3%	67.0%	24.2%	0.6%
男性	330	22	217	91	0
	100.1%	6.7%	65.8%	27.6%	0.0%
女性	342	33	235	70	4
	100.0%	9.6%	68.7%	20.5%	1.2%
回答しない	15	2	8	5	0
	99.9%	13.3%	53.3%	33.3%	0.0%

⑧介護に係る休業や休暇に対するハラスメントなど

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	36	425	222	4
	100.0%	5.2%	61.9%	32.3%	0.6%
男性	330	21	198	111	0
	100.0%	6.4%	60.0%	33.6%	0.0%
女性	342	15	222	101	4
	100.0%	4.4%	64.9%	29.5%	1.2%
回答しない	15	0	5	10	0
	100.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%

⑨女性は庶務的な仕事というように、男女で職務内容を固定的に分ける

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	101	478	104	4
	100.0%	14.7%	69.6%	15.1%	0.6%
男性	330	62	220	47	1
	100.0%	18.8%	66.7%	14.2%	0.3%
女性	342	35	251	53	3
	100.0%	10.2%	73.4%	15.5%	0.9%
回答しない	15	4	7	4	0
	100.1%	26.7%	46.7%	26.7%	0.0%

⑩女性だけがお茶くみ、掃除などの雑用を期待される

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	87	534	61	5
	100.0%	12.7%	77.7%	8.9%	0.7%
男性	330	27	271	31	1
	100.0%	8.2%	82.1%	9.4%	0.3%
女性	342	57	254	27	4
	100.1%	16.7%	74.3%	7.9%	1.2%
回答しない	15	3	9	3	0
	100.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%

⑪無理な転勤、異動などによって退職に追い込む

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	36	521	124	6
	99.9%	5.2%	75.8%	18.0%	0.9%
男性	330	20	255	54	1
	100.1%	6.1%	77.3%	16.4%	0.3%
女性	342	16	255	66	5
	100.1%	4.7%	74.6%	19.3%	1.5%
回答しない	15	0	11	4	0
	100.0%	0.0%	73.3%	26.7%	0.0%

⑫能力・成果の評価における男女格差

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	96	421	164	6
	100.1%	14.0%	61.3%	23.9%	0.9%
男性	330	42	209	77	2
	99.9%	12.7%	63.3%	23.3%	0.6%
女性	342	53	203	82	4
	100.1%	15.5%	59.4%	24.0%	1.2%
回答しない	15	1	9	5	0
	100.0%	6.7%	60.0%	33.3%	0.0%

⑬研修機会や研修内容での男女格差

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	わからない	無回答
合計	687	31	509	142	5
	100.0%	4.5%	74.1%	20.7%	0.7%
男性	330	14	252	63	1
	100.0%	4.2%	76.4%	19.1%	0.3%
女性	342	17	247	74	4
	100.0%	5.0%	72.2%	21.6%	1.2%
回答しない	15	0	10	5	0
	100.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%

問7(5) 仕事とその他の生活(家庭生活や地域活動など)を両立させる上での悩み、問題は何か。次の中から3つ以内でお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 家事を十分やる時間がない	2. 仕事の負担が大きく体力的、精神的に大変である	3. 地域の子育て支援が不十分である	4. 配偶者をはじめ家族の理解・協力が十分得られない	5. 家庭生活に対する職場の配慮や理解が十分でない	6. 自分自身の趣味や生きがいを考えるゆとりがない	7. 子どもと過ごせる時間が足りない
合計	938	237	222	39	40	56	227	84
		25.3%	23.7%	4.2%	4.3%	6.0%	24.2%	9.0%
男性	402	73	125	30	12	42	83	46
		18.2%	31.1%	7.5%	3.0%	10.4%	20.6%	11.4%
女性	518	160	93	8	25	13	142	36
		30.9%	18.0%	1.5%	4.8%	2.5%	27.4%	6.9%
回答しない	18	4	4	1	3	1	2	2
		22.2%	22.2%	5.6%	16.7%	5.6%	11.1%	11.1%

上段:度数 下段:%	8. 夫婦で過ごせる時間が足りない	9. 親の介護や看護が大変である	10. 地域活動に参加する余裕がなく、地域とのつながりが希薄である	11. 仕事に十分打ち込めない	12. 特に悩みや問題はない	13. その他	無回答
合計	66	34	112	31	222	12	481
	7.0%	3.6%	11.9%	3.3%	23.7%	1.3%	51.3%
男性	37	17	72	20	108	5	244
	9.2%	4.2%	17.9%	5.0%	26.9%	1.2%	60.7%
女性	27	16	38	11	107	7	233
	5.2%	3.1%	7.3%	2.1%	20.7%	1.4%	45.0%
回答しない	2	1	2	0	7	0	4
	11.1%	5.6%	11.1%	0.0%	38.9%	0.0%	22.2%

問7(6) あなたは、令和2年度(1年間)に付与された年次有給休暇のうち何日間の有給休暇を取得しましたか。()内に数字を記入ください。

上段:取得日数 下段:%	合計	0日	1日以上 ~5日未 満	5日以上 ~10日未 満	10日以上 ~20日未 満	20日以上	無回答
合計	636	106	49	172	233	8	68
	100.0%	16.7%	7.7%	27.0%	36.6%	1.3%	10.7%
男性	304	40	21	86	131	4	22
	100.0%	13.2%	6.9%	28.3%	43.1%	1.3%	7.2%
女性	317	59	27	83	100	4	44
	100.0%	18.6%	8.5%	26.2%	31.5%	1.3%	13.9%
回答しない	15	7	1	3	2	0	2
	100.0%	46.7%	6.7%	20.0%	13.3%	0.0%	13.3%

問8(1) 問6「あなたは現在、働いていますか」で「2. 働いていない(無職)」を選択した方にお伺いします。
(1) 現在は何をなさっていますか。次の中から1つだけお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 学生	2. 家事専 業(主婦・ 主夫)	3. 特に何 もしてい ない	4. その他	無回答
合計	239	41	134	45	16	3
	100.1%	17.2%	56.1%	18.8%	6.7%	1.3%
男性	68	23	4	30	10	1
	100.0%	33.8%	5.9%	44.1%	14.7%	1.5%
女性	168	18	128	14	6	2
	100.0%	10.7%	76.2%	8.3%	3.6%	1.2%
回答しない	3	0	2	1	0	0
	100.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

問8(2) あなたは今後、働きたいとお思いですか。次の中から1つだけお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 現在 仕事を探 している	2. しばら くしたら働 きたいと 思ってい	3. 働くつ もりはな い	4. その 他	無回答
合計	294	31	91	162	0	10
	100.0%	10.5%	31.0%	55.1%	0.0%	3.4%
男性	111	11	30	67	0	3
	100.0%	9.9%	27.0%	60.4%	0.0%	2.7%
女性	183	20	61	95	0	7
	99.9%	10.9%	33.3%	51.9%	0.0%	3.8%
回答しない	4	0	1	3	0	0
	100.0%	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%

問9 あなたはこれまでに途中で仕事を辞めた経験はありますか。1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	ある	ない	無回答
合計	938	581	345	12
	100.0%	61.9%	36.8%	1.3%
男性	402	186	214	2
	100.0%	46.3%	53.2%	0.5%
女性	518	381	127	10
	100.0%	73.6%	24.5%	1.9%
回答しない	18	14	4	0
	100.0%	77.8%	22.2%	0.0%

問10 問9で「1. ある」を選択した方にお伺いします。途中で仕事を辞めた主な理由は何でしたか。次の中から1つだけお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 健康上の理由	2. 家事や育児に専念するため	3. 家事や育児との両立が困難であるため	4. 高齢者や病人の介護・看護のため	5. 賃金や待遇などで勤め先や仕事の内容に不満があったため	6. 職場の人間関係	7. 性的いやがらせ(セクシャル・ハラスメント)などによる離職	
合計	467	51	26	40	18	119	58	0	
	100.1%	10.9%	5.6%	8.6%	3.9%	25.5%	12.4%	0.0%	
男性	126	17	0	1	6	74	18	0	
	100.0%	13.5%	0.0%	0.8%	4.8%	58.7%	14.3%	0.0%	
女性	329	32	26	38	12	43	39	0	
	100.0%	9.7%	7.9%	11.6%	3.6%	13.1%	11.9%	0.0%	
回答しない	12	2	0	1	0	2	1	0	
	100.0%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	
上段:度数 下段:%	合計	8. パワー・ハラスメントなどによる離職	9. 妊娠・出産・育児に係る休業や休暇に対するハラスメント(マタハラ、パタハラ)などによる離職	10. 介護に係る休業や休暇に対するハラスメントなどによる離職	11. 結婚(自主的)のため	12. 妊娠・出産(自主的)のため	13. 勤め先で、結婚・出産退職の慣行があったため	14. 配偶者の転勤のため	15. 家族の反対や無理解のため
合計	21	5	0	67	37	7	15	3	
	4.5%	1.1%	0.0%	14.3%	7.9%	1.5%	3.2%	0.6%	
男性	8	0	0	1	0	0	0	1	
	6.3%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.8%	
女性	12	4	0	64	36	7	14	2	
	3.6%	1.2%	0.0%	19.5%	10.9%	2.1%	4.3%	0.6%	
回答しない	1	1	0	2	1	0	1	0	
	8.3%	8.3%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	
上段:度数 下段:%	16. その他	無回答							
合計	0	12							
	0.0%	2.6%							
男性	0	12							
	0.0%	9.5%							
女性	0	0							
	0.0%	0.0%							
回答しない	0	0							
	0.0%	0.0%							

問11 では、あなたのご家庭全体での過去1年間の収入を100%とした場合、あなた自身の収入はおおよそどれくらいの割合になりますか。下の枠内に、数字(0~100の間)をご記入ください。

上段:度数 下段:%	合計	0%	1~30% 未満	30~50% 未満	50~70% 未満	70~ 100%未 満	100%	無回答
合計	938	142	176	126	108	162	191	33
	100.0%	15.1%	18.8%	13.4%	11.5%	17.3%	20.4%	3.5%
男性	402	32	30	12	48	142	134	4
	100.0%	8.0%	7.5%	3.0%	11.9%	35.3%	33.3%	1.0%
女性	518	109	142	111	56	19	54	27
	99.9%	21.0%	27.4%	21.4%	10.8%	3.7%	10.4%	5.2%
回答しない	18	1	4	3	4	1	3	2
	100.1%	5.6%	22.2%	16.7%	22.2%	5.6%	16.7%	11.1%

問12 収入と労働時間との関係について、次の考え方のうち、あなたのお考えに近いのはどれですか。次の中から1つだけお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 収入が若干減っても、労働時間が短くなる方が良い	2. 労働時間が若干長くなっても、収入が増える方が良い	3. どちらともいえない	4. わからない	5. その他	無回答
合計	938	248	192	416	31	32	19
	99.9%	26.4%	20.5%	44.3%	3.3%	3.4%	2.0%
男性	402	103	97	176	12	12	2
	100.0%	25.6%	24.1%	43.8%	3.0%	3.0%	0.5%
女性	518	145	91	228	18	19	17
	100.1%	28.0%	17.6%	44.0%	3.5%	3.7%	3.3%
回答しない	18	0	4	12	1	1	0
	100.1%	0.0%	22.2%	66.7%	5.6%	5.6%	0.0%

問13 あなたは今までに次のような地域活動に参加した経験がありますか。次の①~⑫の各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

①行政区・自治会活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して役員経験がある	参加したことがある	参加したことがない	無回答
合計	938	184	381	358	15
	100.0%	19.6%	40.6%	38.2%	1.6%
男性	402	70	155	170	7
	100.0%	17.4%	38.6%	42.3%	1.7%
女性	518	109	220	181	8
	99.9%	21.0%	42.5%	34.9%	1.5%
回答しない	18	5	6	7	0
	100.0%	27.8%	33.3%	38.9%	0.0%

②子ども会など、子ども関連の活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	196	287	439	16
	100.0%	20.9%	30.6%	46.8%	1.7%
男性	402	21	131	241	9
	100.0%	5.2%	32.6%	60.0%	2.2%
女性	518	171	146	194	7
	100.1%	33.0%	28.2%	37.5%	1.4%
回答しない	18	4	10	4	0
	100.0%	22.2%	55.6%	22.2%	0.0%

③PTAや保護者会などの活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	242	210	468	18
	100.0%	25.8%	22.4%	49.9%	1.9%
男性	402	21	96	275	10
	100.0%	5.2%	23.9%	68.4%	2.5%
女性	518	213	109	188	8
	99.9%	41.1%	21.0%	36.3%	1.5%
回答しない	18	8	5	5	0
	100.0%	44.4%	27.8%	27.8%	0.0%

④ボランティア活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	38	331	549	20
	100.0%	4.1%	35.3%	58.5%	2.1%
男性	402	12	146	234	10
	100.0%	3.0%	36.3%	58.2%	2.5%
女性	518	25	180	303	10
	99.9%	4.8%	34.7%	58.5%	1.9%
回答しない	18	1	5	12	0
	100.1%	5.6%	27.8%	66.7%	0.0%

⑤趣味やスポーツ、学習などの活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	65	372	480	21
	100.0%	6.9%	39.7%	51.2%	2.2%
男性	402	22	142	229	9
	100.0%	5.5%	35.3%	57.0%	2.2%
女性	518	41	223	242	12
	100.0%	7.9%	43.1%	46.7%	2.3%
回答しない	18	2	7	9	0
	100.0%	11.1%	38.9%	50.0%	0.0%

⑥消費者運動、環境保護運動などの市民活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	7	86	819	26
	100.0%	0.7%	9.2%	87.3%	2.8%
男性	402	4	45	342	11
	100.0%	1.0%	11.2%	85.1%	2.7%
女性	518	3	37	463	15
	100.0%	0.6%	7.1%	89.4%	2.9%
回答しない	18	0	4	14	0
	100.0%	0.0%	22.2%	77.8%	0.0%

⑦青年団、婦人会、老人会などの地域活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	10	64	840	24
	100.1%	1.1%	6.8%	89.6%	2.6%
男性	402	5	32	356	9
	100.0%	1.2%	8.0%	88.6%	2.2%
女性	518	5	30	468	15
	100.0%	1.0%	5.8%	90.3%	2.9%
回答しない	18	0	2	16	0
	100.0%	0.0%	11.1%	88.9%	0.0%

⑧行政主催の教室や講座など

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	13	215	687	23
	100.0%	1.4%	22.9%	73.2%	2.5%
男性	402	2	48	341	11
	99.9%	0.5%	11.9%	84.8%	2.7%
女性	518	11	164	331	12
	100.0%	2.1%	31.7%	63.9%	2.3%
回答しない	18	0	3	15	0
	100.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%

⑨男女共同参画社会の形成をめざす地域活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	939	2	32	879	26
	100.0%	0.2%	3.4%	93.6%	2.8%
男性	403	0	12	380	11
	100.0%	0.0%	3.0%	94.3%	2.7%
女性	518	2	20	481	15
	100.1%	0.4%	3.9%	92.9%	2.9%
回答しない	18	0	0	18	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

⑩まちづくり、地域おこしなどの活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	9	109	793	27
	100.0%	1.0%	11.6%	84.5%	2.9%
男性	402	5	55	331	11
	99.9%	1.2%	13.7%	82.3%	2.7%
女性	518	4	49	449	16
	100.1%	0.8%	9.5%	86.7%	3.1%
回答しない	18	0	5	13	0
	100.0%	0.0%	27.8%	72.2%	0.0%

⑪政治活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	3	48	864	23
	100.0%	0.3%	5.1%	92.1%	2.5%
男性	402	2	23	367	10
	100.0%	0.5%	5.7%	91.3%	2.5%
女性	518	1	23	481	13
	100.0%	0.2%	4.4%	92.9%	2.5%
回答しない	18	0	2	16	0
	100.0%	0.0%	11.1%	88.9%	0.0%

⑫宗教活動

上段:度数 下段:%	合計	参加して 役員経験 がある	参加した ことがあ る	参加した ことがな い	無回答
合計	938	5	44	867	22
	99.9%	0.5%	4.7%	92.4%	2.3%
男性	402	2	18	372	10
	100.0%	0.5%	4.5%	92.5%	2.5%
女性	518	3	26	477	12
	100.0%	0.6%	5.0%	92.1%	2.3%
回答しない	18	0	0	18	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

問14 あなたがお住まいの地域(行政区や自治会等)では、次のような慣習や慣行がありますか。あてはまるものすべてをお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 団体の 会長には 男性が就 き、女性 は補助的 役割に就 く	2. 「準備 や後片付 けなどは 女性の仕 事」など、 性別に固 定的な役 割分担が ある	3. 実際の 活動は、 ほとんど 女性が担 っている	4. 女性自 身が役職 に就きた がらない	5. 男性が 参加しづ らい時間 設定や活 動形態で ある	6. 男性自 身が地域 活動に参 加する気 がない
合計	938	168 17.9%	79 8.4%	38 4.1%	120 12.8%	35 3.7%	42 4.5%
男性	402	59 14.7%	19 4.7%	14 3.5%	43 10.7%	16 4.0%	17 4.2%
女性	518	106 20.5%	58 11.2%	24 4.6%	75 14.5%	19 3.7%	25 4.8%
回答しない	18	3 16.7%	2 11.1%	0 0.0%	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%

上段:度数 下段:%	7. 女性が 表に出る べきでない という雰 囲気がある	8. 女性に は発言の 機会が与 えられな かったり、 女性の意 見は聞き 入れられ ない	9. 特にな い	10. その 他	無回答
合計	37 3.9%	6 0.6%	520 55.4%	96 10.2%	71 7.6%
男性	11 2.7%	4 1.0%	243 60.4%	40 10.0%	18 4.5%
女性	25 4.8%	2 0.4%	267 51.5%	55 10.6%	50 9.7%
回答しない	1 5.6%	0 0.0%	10 55.6%	1 5.6%	3 16.7%

問15 あなたは、日々の生活にゆとりがありますか。次の①～③の各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

①時間的なゆとり

上段:度数 下段:%	合計	ゆとりが ある	少しゆと りがある	あまりゆ とりがな	まったくゆ とりがな	無回答
合計	938	246	332	294	63	3
	99.9%	26.2%	35.4%	31.3%	6.7%	0.3%
男性	402	108	142	121	30	1
	100.0%	26.9%	35.3%	30.1%	7.5%	0.2%
女性	518	134	180	170	32	2
	100.0%	25.9%	34.7%	32.8%	6.2%	0.4%
回答しない	18	4	10	3	1	0
	100.1%	22.2%	55.6%	16.7%	5.6%	0.0%

②経済的なゆとり

上段:度数 下段:%	合計	ゆとりが ある	少しゆと りがある	あまりゆ とりがな	まったくゆ とりがな	無回答
合計	938	120	388	323	102	5
	100.0%	12.8%	41.4%	34.4%	10.9%	0.5%
男性	402	47	165	146	43	1
	100.0%	11.7%	41.0%	36.3%	10.7%	0.2%
女性	518	72	216	170	56	4
	100.0%	13.9%	41.7%	32.8%	10.8%	0.8%
回答しない	18	1	7	7	3	0
	100.0%	5.6%	38.9%	38.9%	16.7%	0.0%

③精神的なゆとり

上段:度数 下段:%	合計	ゆとりが ある	少しゆと りがある	あまりゆ とりがな	まったくゆ とりがな	無回答
合計	938	161	377	315	78	7
	100.0%	17.2%	40.2%	33.6%	8.3%	0.7%
男性	402	70	160	140	30	2
	100.0%	17.4%	39.8%	34.8%	7.5%	0.5%
女性	518	90	207	169	47	5
	100.0%	17.4%	40.0%	32.6%	9.1%	1.0%
回答しない	18	1	10	6	1	0
	100.0%	5.6%	55.6%	33.3%	5.6%	0.0%

問16 あなたは、ストレスやイライラを感じる時がありますか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. しょっ ちゅう感じ る	2. 時々 感じる	3. あまり 感じない	4. まった く感じない	無回答
合計	938	201	546	171	16	4
	100.0%	21.4%	58.2%	18.2%	1.7%	0.4%
男性	402	63	243	84	10	2
	100.0%	15.7%	60.4%	20.9%	2.5%	0.5%
女性	518	132	294	86	4	2
	100.0%	25.5%	56.8%	16.6%	0.8%	0.4%
回答しない	18	6	9	1	2	0
	100.0%	33.3%	50.0%	5.6%	11.1%	0.0%

問17(1) あなたは現在、日常生活で不安や悩みがありますか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. かなり大きな不安、悩みがある	2. それほど深刻ではないが不安、悩みがある	3. 不安や悩みはほとんどない	4. 無回答
合計	938	146	547	211	34
	100.0%	15.6%	58.3%	22.5%	3.6%
男性	402	65	220	108	9
	100.0%	16.2%	54.7%	26.9%	2.2%
女性	518	79	318	98	23
	100.0%	15.3%	61.4%	18.9%	4.4%
回答しない	18	2	9	5	2
	100.0%	11.1%	50.0%	27.8%	11.1%

問17(2) 問17で「1. かなり大きな不安、悩みがある」または「2. それほど深刻ではないが不安、悩みがある」を選択した方にお伺いします。あなたの悩みは主にどのようなことについてですか。次の中からあてはまるものすべてをお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 自分の仕事のこと	2. 子どものこと	3. 配偶者の仕事のこと	4. 住宅のこと	5. 家庭の経済状態	6. 夫婦関係	7. 自分の健康の問題	8. 家族の健康の問題
合計	2164	352	241	87	76	207	77	233	167
	100.0%	16.3%	11.1%	4.0%	3.5%	9.6%	3.6%	10.8%	7.7%
男性	898	172	77	24	31	81	27	108	70
	100.0%	19.2%	8.6%	2.7%	3.5%	9.0%	3.0%	12.0%	7.8%
女性	1234	176	162	61	44	121	49	121	94
	100.0%	14.3%	13.1%	4.9%	3.6%	9.8%	4.0%	9.8%	7.6%
回答しない	32	4	2	2	1	5	1	4	3
	100.0%	12.5%	6.3%	6.3%	3.1%	15.6%	3.1%	12.5%	9.4%

上段:度数 下段:%	9. 家族の介護問題	10. 老後の生活設計	11. 嫁姑問題	12. 近隣・地域との関係	13. 事業や家業の問題	14. 今後の生活についての漠然とした不安	15. 地域の環境、安全の問題	16. その他	無回答
合計	133	240	16	38	15	248	28	1	5
	6.1%	11.1%	0.7%	1.8%	0.7%	11.5%	1.3%	0.0%	0.2%
男性	56	101	8	19	10	102	11	1	0
	6.2%	11.2%	0.9%	2.1%	1.1%	11.4%	1.2%	0.1%	0.0%
女性	75	137	8	19	4	142	16	0	5
	6.1%	11.1%	0.6%	1.5%	0.3%	11.5%	1.3%	0.0%	0.4%
回答しない	2	2	0	0	1	4	1	0	0
	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	3.1%	12.5%	3.1%	0.0%	0.0%

問18 あなたのふだんの生活時間についてお伺いします。平日の1日、あなたが次のようなことに費やす時間は平均しておおよそどのくらいですか。次の①～④のそれぞれについて数値でお答えください。該当しない場合は空欄で結構です。

①家事・育児・介護

上段:度数 下段:%	合計	0時間	1時間未 満	1～3時間 未満	3～5時間 未満	5～7時間 未満	7時間以上	該当なし
合計	938	144	39	316	179	108	88	64
	100.0%	15.4%	4.2%	33.7%	19.1%	11.5%	9.4%	6.8%
男性	402	107	30	175	35	14	7	34
	100.0%	26.6%	7.5%	43.5%	8.7%	3.5%	1.7%	8.5%
女性	518	35	9	137	138	92	80	27
	100.0%	6.8%	1.7%	26.4%	26.6%	17.8%	15.4%	5.2%
回答しない	18	2	0	4	6	2	1	3
	100.0%	11.1%	0.0%	22.2%	33.3%	11.1%	5.6%	16.7%

②仕事(通勤、つきあい含む)

上段:度数 下段:%	合計	0時間	1時間未 満	1～3時間 未満	3～5時間 未満	5～7時間 未満	7時間以上	該当なし
合計	938	142	1	24	38	85	580	68
	100.0%	15.1%	0.1%	2.6%	4.1%	9.1%	61.8%	7.2%
男性	402	33	0	8	13	16	313	19
	100.0%	8.2%	0.0%	2.0%	3.2%	4.0%	77.9%	4.7%
女性	518	108	1	16	24	65	257	47
	100.0%	20.8%	0.2%	3.1%	4.6%	12.5%	49.6%	9.1%
回答しない	18	1	0	0	1	4	10	2
	100.0%	5.6%	0.0%	0.0%	5.6%	22.2%	55.6%	11.1%

③余暇や趣味

上段:度数 下段:%	合計	0時間	1時間未 満	1～3時間 未満	3～5時間 未満	5～7時間 未満	7時間以上	該当なし
合計	938	96	34	490	163	49	38	68
	100.0%	10.2%	3.6%	52.2%	17.4%	5.2%	4.1%	7.2%
男性	402	44	13	212	61	24	24	24
	100.0%	10.9%	3.2%	52.7%	15.2%	6.0%	6.0%	6.0%
女性	518	49	21	271	99	24	13	41
	100.0%	9.5%	4.1%	52.3%	19.1%	4.6%	2.5%	7.9%
回答しない	18	3	0	7	3	1	1	3
	100.0%	16.7%	0.0%	38.9%	16.7%	5.6%	5.6%	16.7%

④地域活動やボランティア活動

上段:度数 下段:%	合計	0時間	1時間未 満	1～3時間 未満	3～5時間 未満	5～7時間 未満	7時間以上	該当なし
合計	938	730	17	37	8	3	2	141
	100.0%	77.8%	1.8%	3.9%	0.9%	0.3%	0.2%	15.0%
男性	402	323	4	18	1	2	0	54
	100.0%	80.3%	1.0%	4.5%	0.2%	0.5%	0.0%	13.4%
女性	518	397	12	17	7	1	2	82
	100.0%	76.6%	2.3%	3.3%	1.4%	0.2%	0.4%	15.8%
回答しない	18	10	1	2	0	0	0	5
	100.0%	55.6%	5.6%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	27.8%

問19 あなたは近頃のご自分の健康状態を、どのように感じていますか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 非常によい	2. まあよい	3. 少し具合が悪い	4. かなり悪い	無回答
合計	938	63	569	277	26	3
	100.0%	6.7%	60.7%	29.5%	2.8%	0.3%
男性	402	27	242	123	8	2
	100.0%	6.7%	60.2%	30.6%	2.0%	0.5%
女性	518	36	313	150	18	1
	100.0%	6.9%	60.4%	29.0%	3.5%	0.2%
回答しない	18	0	14	4	0	0
	100.0%	0.0%	77.8%	22.2%	0.0%	0.0%

問20 男女を問わず健康についての関心が高まっています。心と体の健康維持という点に関して、地域の医療や健康づくり事業についてあなたが日ごろお感じになっていることをお聞かせください。どんな内容でも結構ですので、下の枠内にお書きください。

上段:度数 下段:%	合計	記入あり	記入なし
合計	938	232	706
	100%	24.7%	75.3%
男性	402	89	313
	100%	22.1%	77.9%
女性	518	142	376
	100%	27.4%	72.6%
回答しない	18	1	17
	100%	5.6%	94.4%

問21 あなたは、過去5年のあいだに、配偶者・パートナー・恋人から次のようなことをされたことがありますか。次の①～④までの各項目についてそれぞれお答えください。

①身体的暴力

上段:度数 下段:%	合計	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答
合計	938	9	45	862	22
	100.0%	1.0%	4.8%	91.9%	2.3%
男性	402	4	20	372	6
	100.0%	1.0%	5.0%	92.5%	1.5%
女性	518	5	24	473	16
	100.0%	1.0%	4.6%	91.3%	3.1%
回答しない	18	0	1	17	0
	100.0%	0.0%	5.6%	94.4%	0.0%

②精神的・心理的暴力

上段:度数 下段:%	合計	何度もあった	1、2度あった	まったくない	無回答
合計	938	52	90	776	20
	100.0%	5.5%	9.6%	82.7%	2.1%
男性	402	17	25	355	5
	100.0%	4.2%	6.2%	88.3%	1.2%
女性	518	33	62	408	15
	100.0%	6.4%	12.0%	78.8%	2.9%
回答しない	18	2	3	13	0
	100.0%	11.1%	16.7%	72.2%	0.0%

③経済的暴力

上段:度数 下段:%	合計	何度もあつた	1、2度あつた	まったくない	無回答
合計	938	14	19	884	21
	100.0%	1.5%	2.0%	94.2%	2.2%
男性	402	6	9	382	5
	100.0%	1.5%	2.2%	95.0%	1.2%
女性	518	8	10	484	16
	100.0%	1.5%	1.9%	93.4%	3.1%
回答しない	18	0	0	18	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

④性的暴力

上段:度数 下段:%	合計	何度もあつた	1、2度あつた	まったくない	無回答
合計	938	3	13	897	25
	100.0%	0.3%	1.4%	95.6%	2.7%
男性	402	0	2	393	7
	100.0%	0.0%	0.5%	97.8%	1.7%
女性	518	3	11	486	18
	100.0%	0.6%	2.1%	93.8%	3.5%
回答しない	18	0	0	18	0
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

問22 問21で1つでも「何度もあつた(ある)」「1、2度あつた(ある)」と答えた方にお伺いします。「配偶者・パートナー・恋人」からのそうした行為について、誰かに相談しましたか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 相談した	2. 相談しなかった	無回答
合計	163	53	100	10
	100.0%	32.5%	61.3%	6.1%
男性	54	12	37	5
	100.0%	22.2%	68.5%	9.3%
女性	104	40	60	4
	100.0%	38.5%	57.7%	3.8%
回答しない	5	1	3	1
	100.0%	20.0%	60.0%	20.0%

問23 問22で「1. 相談した」と答えた方にお伺いします。「配偶者・パートナー・恋人」からの行為について、誰に相談しましたか。次の中からあてはまるものすべてをお選び下さい。

上段:度数 下段:%	合計	1. 親族	2. 友人、知人	3. 同じような経験をした人	4. 弁護士、家庭裁判所	5. 警察	6. 公的機関の電話相談や相談窓口	7. 民間機関の相談窓口
合計	53	30	34	2	3	7	1	0
		56.6%	64.2%	3.8%	5.7%	13.2%	1.9%	0.0%
男性	12	5	3	0	2	3	0	0
		41.7%	25.0%	0.0%	16.7%	25.0%	0.0%	0.0%
女性	40	24	30	2	1	4	1	0
		60.0%	75.0%	5.0%	2.5%	10.0%	2.5%	0.0%
回答しない	1	1	1	0	0	0	0	0
		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

上段:度数 下段:%	8. 医師、カウンセラー	9. 保健所、保健センター	10. 民生・児童委員、人権擁護委員	11. その他	無回答
合計	0	0	0	2	4
	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	7.5%
男性	0	0	0	0	4
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
女性	0	0	0	2	0
	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%
回答しない	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問24 問22で「2. 相談しなかった」と答えた方にお伺いします。相談しなかったのはなぜですか。次の中からあてはまるものすべてをお選び下さい。

上段:度数 下段:%	合計	1.どこ(誰)に相談してよいかわからなかったから	2.恥ずかしくて誰にも言えなかったから	3.相談しても無駄だと思ったから	4.相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから	5.相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	6.自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていたらと思ったから	7.世間体が悪いから
合計	100	17	19	39	6	2	34	12
		17.0%	19.0%	39.0%	6.0%	2.0%	34.0%	12.0%
男性	37	7	7	14	1	1	15	7
		18.9%	18.9%	37.8%	2.7%	2.7%	40.5%	18.9%
女性	60	9	12	23	5	1	19	5
		15.0%	20.0%	38.3%	8.3%	1.7%	31.7%	8.3%
回答しない	3	1	0	2	0	0	0	0
		33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	8.他人を巻き込みたくなかったから	9.他人に知られるとこれまでの付き合いができなくなると思ったから	10.そのことについて思い出しにくかったから	11.自分にも悪いところがあると思ったから	12.相手の行為は愛情の表現だと思ったから	13.相談するほどのことではないと思ったから	14.当人同士で話し合っ改善・解決したから	15.その他
合計	15	4	10	28	6	41	17	9
	15.0%	4.0%	10.0%	28.0%	6.0%	41.0%	17.0%	9.0%
男性	4	1	2	15	2	17	8	2
	10.8%	2.7%	5.4%	40.5%	5.4%	45.9%	21.6%	5.4%
女性	11	3	8	13	3	23	9	6
	18.3%	5.0%	13.3%	21.7%	5.0%	38.3%	15.0%	10.0%
回答しない	0	0	0	0	1	1	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%

問25 牛久市では、男女共同参画推進のためにさまざまな取り組みをしています。あなたは以下のような取り組みについてどの程度ご存知ですか。次の①～⑤の各項目についてそれぞれ1つずつお選びください。

①牛久市男女共同参画推進条例

上段:度数 下段:%	合計	内容も含めて知っている	聞いた(見た)ことはある	知らない	無回答
合計	938	9	198	720	11
	100.0%	1.0%	21.1%	76.8%	1.2%
男性	402	4	66	329	3
	100.0%	1.0%	16.4%	81.8%	0.7%
女性	518	5	128	377	8
	100.0%	1.0%	24.7%	72.8%	1.5%
回答しない	18	0	4	14	0
	100.0%	0.0%	22.2%	77.8%	0.0%

②牛久市男女共同参画推進基本計画

上段:度数 下段:%	合計	内容も含めて知っている	聞いた(見た)ことはある	知らない	無回答
合計	938	7	170	751	10
	100.0%	0.7%	18.1%	80.1%	1.1%
男性	402	3	58	337	4
	100.0%	0.7%	14.4%	83.8%	1.0%
女性	518	4	111	397	6
	100.0%	0.8%	21.4%	76.6%	1.2%
回答しない	18	0	1	17	0
	100.0%	0.0%	5.6%	94.4%	0.0%

③牛久市男女共同参画都市宣言

上段:度数 下段:%	合計	内容も含めて知っている	聞いた(見た)ことはある	知らない	無回答
合計	938	6	166	757	9
	100.0%	0.6%	17.7%	80.7%	1.0%
男性	402	3	58	337	4
	100.0%	0.7%	14.4%	83.8%	1.0%
女性	518	3	106	404	5
	100.0%	0.6%	20.5%	78.0%	1.0%
回答しない	18	0	2	16	0
	100.0%	0.0%	11.1%	88.9%	0.0%

④牛久市男女共同参画資料コーナー

上段:度数 下段:%	合計	内容も含めて知っている	聞いた(見た)ことはある	知らない	無回答
合計	938	8	89	832	9
	100.0%	0.9%	9.5%	88.7%	1.0%
男性	402	2	43	353	4
	100.0%	0.5%	10.7%	87.8%	1.0%
女性	518	6	44	463	5
	100.0%	1.2%	8.5%	89.4%	1.0%
回答しない	18	0	2	16	0
	100.0%	0.0%	11.1%	88.9%	0.0%

⑤男女のための悩みごと相談

上段:度数 下段:%	合計	内容も含めて知っている	聞いた(見た)ことはある	知らない	無回答
合計	938	8	141	781	8
	100.0%	0.9%	15.0%	83.3%	0.9%
男性	402	1	49	348	4
	100.0%	0.2%	12.2%	86.6%	1.0%
女性	518	7	87	420	4
	100.0%	1.4%	16.8%	81.1%	0.8%
回答しない	18	0	5	13	0
	100.0%	0.0%	27.8%	72.2%	0.0%

問26 牛久市のまちづくりでは性別に偏りのないよう、多様な意見を反映させることが大きな課題となっています。あなたは、牛久市では次の①～⑤の市政分野において、女性の意見や視点が十分に反映されていると思いますか。それぞれ1つずつお選びください。

①教育・文化の分野

上段:度数 下段:%	合計	十分に生か されている	ある程度生 かされている	あまり生か されていない	全く生かさ れていない	わからない	無回答
合計	938	33	247	69	9	571	9
	100.0%	3.5%	26.3%	7.4%	1.0%	60.9%	1.0%
男性	402	10	92	33	4	260	3
	100.0%	2.5%	22.9%	8.2%	1.0%	64.7%	0.7%
女性	518	23	152	35	4	298	6
	100.0%	4.4%	29.3%	6.8%	0.8%	57.5%	1.2%
回答しない	18	0	3	1	1	13	0
	100.0%	0.0%	16.7%	5.6%	5.6%	72.2%	0.0%

②健康・福祉の分野

上段:度数 下段:%	合計	十分に生か されている	ある程度生 かされている	あまり生か されていない	全く生かさ れていない	わからない	無回答
合計	938	38	279	77	14	522	8
	100.0%	4.1%	29.7%	8.2%	1.5%	55.7%	0.9%
男性	402	12	104	29	5	249	3
	100.0%	3.0%	25.9%	7.2%	1.2%	61.9%	0.7%
女性	518	26	169	48	8	262	5
	100.0%	5.0%	32.6%	9.3%	1.5%	50.6%	1.0%
回答しない	18	0	6	0	1	11	0
	100.0%	0.0%	33.3%	0.0%	5.6%	61.1%	0.0%

③環境・都市基盤の分野

上段:度数 下段:%	合計	十分に生か されている	ある程度生 かされている	あまり生か されていない	全く生かさ れていない	わからない	無回答
合計	938	18	215	119	30	549	7
	100.0%	1.9%	22.9%	12.7%	3.2%	58.5%	0.7%
男性	402	6	89	47	11	247	2
	100.0%	1.5%	22.1%	11.7%	2.7%	61.4%	0.5%
女性	518	12	123	71	17	290	5
	100.0%	2.3%	23.7%	13.7%	3.3%	56.0%	1.0%
回答しない	18	0	3	1	2	12	0
	100.0%	0.0%	16.7%	5.6%	11.1%	66.7%	0.0%

④産業の分野

上段:度数 下段:%	合計	十分に生か されている	ある程度生 かされている	あまり生か されていない	全く生かさ れていない	わからない	無回答
合計	938	13	128	139	22	627	9
	100.0%	1.4%	13.6%	14.8%	2.3%	66.8%	1.0%
男性	402	5	57	58	11	269	2
	100.0%	1.2%	14.2%	14.4%	2.7%	66.9%	0.5%
女性	518	8	70	79	9	345	7
	100.0%	1.5%	13.5%	15.3%	1.7%	66.6%	1.4%
回答しない	18	0	1	2	2	13	0
	100.0%	0.0%	5.6%	11.1%	11.1%	72.2%	0.0%

⑤自治・まちづくりの分野

上段:度数 下段:%	合計	十分に生か されている	ある程度生 かされている	あまり生か されていない	全く生かさ れていない	わからない	無回答
合計	938	17	209	102	17	584	9
	100.0%	1.8%	22.3%	10.9%	1.8%	62.3%	1.0%
男性	402	6	83	43	8	260	2
	100.0%	1.5%	20.6%	10.7%	2.0%	64.7%	0.5%
女性	518	11	122	59	7	312	7
	100.0%	2.1%	23.6%	11.4%	1.4%	60.2%	1.4%
回答しない	18	0	4	0	2	12	0
	100.0%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%	66.7%	0.0%

問27 牛久市では、男女共同参画の実現に向けてさまざまな取り組みを行っています。あなたは、男女共同参画の実現のために、今後、牛久市で最も努力が必要だと思う人や組織は、どこ(誰)だと思いますか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 事業所 (企業)	2. 市民団 体や自主グ ループ・ サークル	3. 行政区、 自治会など の住民組織	4. 市民個 人(一人ひ と、個々の 家庭)	5. 市役所 (行政)	6. 学校	7. どこでも ない
合計	932	141	13	69	173	189	38	17
	78.9%	15.1%	1.4%	7.4%	18.6%	20.3%	4.1%	12.1%
男性	399	60	7	25	74	86	16	5
	107.1%	15.0%	1.8%	6.3%	18.5%	21.6%	4.0%	8.3%
女性	516	81	6	42	98	95	21	11
	80.1%	15.7%	1.2%	8.1%	19.0%	18.4%	4.1%	13.6%
回答しない	17	0	0	2	1	8	1	1
	76.5%	0.0%	0.0%	11.8%	5.9%	47.1%	5.9%	5.9%

上段:度数 下段:%	8. わからな い	無回答
合計	236	56
	23.7%	23.7%
男性	106	20
	26.6%	5.0%
女性	126	36
	28.6%	28.6%
回答しない	4	0
	0.0%	0.0%

問28 あなたは、次の①～⑤のような政策・方針決定にかかわる役職・公職への女性の進出や登用についてどのようにお考えですか。牛久市の状況について、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれ1つずつお選びください。

①市議会議員

上段:度数 下段:%	合計	もっと増や す必要が ある	現状のま までよい	これ以上 増やす必 要はない	性別に関 わらず能 力のある 人を登用 する	わからない	無回答
合計	938	173	98	64	454	140	9
	100.0%	18.4%	10.4%	6.8%	48.4%	14.9%	1.0%
男性	402	86	40	29	187	58	2
	100.0%	21.4%	10.0%	7.2%	46.5%	14.4%	0.5%
女性	518	83	57	35	259	77	7
	100.0%	16.0%	11.0%	6.8%	50.0%	14.9%	1.4%
回答しない	18	4	1	0	8	5	0
	100.0%	22.2%	5.6%	0.0%	44.4%	27.8%	0.0%

②市の幹部や管理職

上段:度数 下段:%	合計	もっと増やす必要がある	現状のままでよい	これ以上増やす必要はない	性別に関わらず能力のある人を登用する	わからない	無回答
合計	938	187	81	55	460	148	7
	100.0%	19.9%	8.6%	5.9%	49.0%	15.8%	0.7%
男性	402	93	35	27	186	59	2
	100.0%	23.1%	8.7%	6.7%	46.3%	14.7%	0.5%
女性	518	90	45	28	266	84	5
	100.0%	17.4%	8.7%	5.4%	51.4%	16.2%	1.0%
回答しない	18	4	1	0	8	5	0
	100.0%	22.2%	5.6%	0.0%	44.4%	27.8%	0.0%

③市の審議会や委員

上段:度数 下段:%	合計	もっと増やす必要がある	現状のままでよい	これ以上増やす必要はない	性別に関わらず能力のある人を登用する	わからない	無回答
合計	938	191	85	52	448	154	8
	100.0%	20.4%	9.1%	5.5%	47.8%	16.4%	0.9%
男性	402	91	36	28	180	65	2
	100.0%	22.6%	9.0%	7.0%	44.8%	16.2%	0.5%
女性	518	97	47	24	260	84	6
	100.0%	18.7%	9.1%	4.6%	50.2%	16.2%	1.2%
回答しない	18	3	2	0	8	5	0
	100.0%	16.7%	11.1%	0.0%	44.4%	27.8%	0.0%

④企業の経営者や管理職

上段:度数 下段:%	合計	もっと増やす必要がある	現状のままでよい	これ以上増やす必要はない	性別に関わらず能力のある人を登用する	わからない	無回答
合計	938	187	90	35	456	163	7
	100.0%	19.9%	9.6%	3.7%	48.6%	17.4%	0.7%
男性	402	87	40	17	183	73	2
	100.0%	21.6%	10.0%	4.2%	45.5%	18.2%	0.5%
女性	518	97	49	18	264	85	5
	100.0%	18.7%	9.5%	3.5%	51.0%	16.4%	1.0%
回答しない	18	3	1	0	9	5	0
	100.0%	16.7%	5.6%	0.0%	50.0%	27.8%	0.0%

⑤行政区や地域の諸団体などの組織の長

上段:度数 下段:%	合計	もっと増やす必要がある	現状のままでよい	これ以上増やす必要はない	性別に関わらず能力のある人を登用する	わからない	無回答
合計	938	166	101	48	451	163	9
	100.0%	17.7%	10.8%	5.1%	48.1%	17.4%	1.0%
男性	402	79	44	18	182	75	4
	100.0%	19.7%	10.9%	4.5%	45.3%	18.7%	1.0%
女性	518	84	56	30	260	83	5
	100.0%	16.2%	10.8%	5.8%	50.2%	16.0%	1.0%
回答しない	18	3	1	0	9	5	0
	100.0%	16.7%	5.6%	0.0%	50.0%	27.8%	0.0%

問29 男女共同参画社会の実現に向けて、牛久市としてどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。あなたが最も重要だと思うものを次の中から3つ以内でお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 学校における男女平等教育の充実	2. 保育サービスの充実	3. 介護サービスの充実	4. 企業への法令・制度を守ることの周知・徹底	5. 企業経営者への男女平等についての研修の強化	6. 女性の再就職や起業(新しく事業を始めること)支援の充実	7. 配偶者からの暴力被害に対する相談、救援対策の充実
合計	938	298	246	265	101	110	222	61
		31.8%	26.2%	28.3%	10.8%	11.7%	23.7%	6.5%
男性	402	134	104	103	61	48	82	26
		33.3%	25.9%	25.6%	15.2%	11.9%	20.4%	6.5%
女性	518	162	140	159	38	61	140	33
		31.3%	27.0%	30.7%	7.3%	11.8%	27.0%	6.4%
回答しない	18	2	2	3	2	1	0	2
		11.1%	11.1%	16.7%	11.1%	5.6%	0.0%	11.1%

上段:度数 下段:%	8. セクシュアル・ハラスメントの防止、根絶	9. 男女共同参画に関する拠点施設の設置	10. 行政の各種委員会、審議会への女性の積極的登用	11. 行政機関や学校における女性管理職の積極的登用	12. 女性特有の病気、健康問題に配慮した保健・医療サービスの充実	13. 地域における性差別的な慣行の見直し	14. 女性のための相談窓口の充実	15. 男性を対象とした講座や相談活動の充実
合計	36	36	78	61	124	67	60	26
	3.8%	3.8%	8.3%	6.5%	13.2%	7.1%	6.4%	2.8%
男性	0	19	37	33	34	26	21	18
	0.0%	4.7%	9.2%	8.2%	8.5%	6.5%	5.2%	4.5%
女性	47	15	39	26	87	41	39	7
	9.1%	2.9%	7.5%	5.0%	16.8%	7.9%	7.5%	1.4%
回答しない	2	2	2	2	3	0	0	1
	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	16.7%	0.0%	0.0%	5.6%

上段:度数 下段:%	16. 性差別や権利侵害への意見処理機関の設置	17. 公的機関の職員への男女平等についての研修の強化	18. 地域で活躍できる女性リーダーの育成	19. 農林業・商工サービス業の家族従業者の地位向上	20. 男女共同参画についての意識啓発や広報活動	21. 男女共同参画を推進する行政体制の強化	22. その他	無回答
合計	22	36	70	11	7	81	0	0
	2.3%	3.8%	7.5%	1.2%	0.7%	8.6%	0.0%	0.0%
男性	8	12	32	4	3	42	0	0
	2.0%	3.0%	8.0%	1.0%	0.7%	10.4%	0.0%	0.0%
女性	14	24	37	6	4	38	0	0
	2.7%	4.6%	7.1%	1.2%	0.8%	7.3%	0.0%	0.0%
回答しない	0	0	1	1	0	1	0	0
	0.0%	0.0%	5.6%	5.6%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%

問30 男女共同参画社会の実現に向けて、男女共同参画を推進する取り組みを行う団体が利用したり、慣例資料・書籍等の管理・貸出しを行う拠点をつくる事についてあなたはどう思いますか。次の中から1つお選びください。

上段:度数 下段:%	合計	1. 必要である	2. 資料コーナーだけでよい	3. 必要ない	4. 無回答
合計	938	419	333	164	22
	100.0%	44.7%	35.5%	17.5%	2.3%
男性	402	191	125	80	6
	100.0%	47.5%	31.1%	19.9%	1.5%
女性	518	222	204	79	13
	100.0%	42.9%	39.4%	15.3%	2.5%
回答しない	18	6	4	5	3
	100.0%	33.3%	22.2%	27.8%	16.7%

問20【記述】

男女を問わず健康についての関心が高まっています。心と体の健康維持という点に関して、地域の医療や健康づくり事業についてあなたが日ごろお感じになっていることをお聞かせください。どんな内容でも結構ですので、下の枠内にお書きください。

1	牛久市でも語学教室を開講して欲しい。コロナで旅行には行けませんが、勉強をして目標を形成したい。
2	加齢とともに食生活は変化させていく必要がある（食べ過ぎない）。
3	人との交流が苦手な人が孤立している。親の介護で外で働いていない息子と親が孤立して独りで介護している人もいる。
4	最近血圧が上がった。
5	夏の暑いときも日陰になって歩きやすい公園がほしい。健康のため、ウォーキングをしているが、牛久の公園は日陰がなく歩きにくい。
6	今後、在宅医療を充実して行ってほしい。
7	コロナになってから地域医療の体制が整えられているか心配している。
8	市内にランニングコース、ジョギングコースをもっと増やして欲しい。⇒環境整備 健康に関する情報・活動などの紹介内容をもっと増やして欲しい（現在の活動はシニア向け？）→若者が参加しにくい！！
9	ウォーキングをしたいが、時間の都合上夜になると、外灯が無い所もあるため、怖い気持ちになることがある。また、コロナ禍でも、マスクをせずに通り過ぎる人がいるため怖い（高齢男性、犬の散歩時など）
10	病院の休みが多い、パソコンばかり見て診察しない。
11	スポーツや健康づくりについての情報発信がない。 広報でもよいのでストレッチの方法や健康維持などの情報をお願いします。
12	体調不良ストレスで心が滅入ったときに相談すべき医療機関が思いつかない。結果、家で休養するしか選択がない。
13	地域での高齢化が進み、独り住まい、空家が増え近所付き合いも希薄化。災害やコロナなどで連携がとりにくい状況となりつつある。
14	仕事で平日病院になかなかいけないため、土曜日に行くことが多い。夜の診療や日曜日など気軽に行けることが理想（無理だとわかっているが）
15	フルタイムで仕事をしていると時間の制約がある。夜間帯でも利用できるしくみがあるとよいと思う。
16	骨粗鬆症のチェックのクーポン券が送られてきたり、（コロナ禍で受診できず）自らやらないようなケアを地域がすすめてくれるとありがたい。
17	医療にもっと経済支援を！
18	散歩はよい
19	参加する時間がない
20	やはりコロナで医療が崩壊している中、もしコロナにかかったらとの不安が大きい
21	プールやサウナなどは、コロナ菌も殺すと思うので、休館とかしなくてほしい。家系的に血管が詰まる血栓で、脳卒中になりやすいので、ワクチンは勧めないでほしい。イベルメクチンの使用を早く認めて欲しい。
22	1年程前から心療内科に通っていますが、人気の病院で初診まで1ヶ月半待ちました。それが今では5ヶ月待ちの様で、この1年だけでも悩んだり同じような不安に思う人が増えたかなーと感じた。
23	仕事は忙しいが収入は多くない。病院に行くとお金もかかる。健康にお金はかけられない。
24	食事内容が身体と心の基礎をつくるので、出来る限り家族全員で食卓を囲む
25	スポーツ施設の増加が必要
26	安全衛生委員会はコロナ禍終了後もウェブ会議可を認めて欲しい。（対面の会議形式にこだわらないよう、働きかけて欲しい）
27	食事、運動
28	今はジムにも通えないので、家でのラジオ体操や、散歩を心がけている。
29	コロナ禍ということもあり、病院にも行きづらく、状態が悪化していく。（以前、歯科にかかりたく、予約の電話を入れたら、2軒、初診ということで断られた。
30	牛久の健康フェスティバルに参加するようになったが、冊子を持ち歩くのが面倒なので、スマホのアプリにしてくれたらいいなと思う。
31	高齢者に関わらず心と体の健康に関する活動があるといい
32	病院へ行くほどではない不調などは相談できる場所があると安心。
33	なかなか地域の医療や健康づくり事業を利用しないというか、よく存じません。健康という面では私自身の会社の取り組みや健保を通して健康に関して知る機会や歩活などを行っています。
34	自治会のシニアの方々には自治会館でいこいの場として集まって楽しんでいる方と、そういう場所（人間関係）は、苦手で家一人でいるという方も多し。無料で誰もが自由に出入りできる所がたくさん出来るとよいと感じている。
35	コロナ禍で、地域の子育て支援が利用しにくくなった。結果、妻に子育て負担のしわ寄せがいつている。
36	ぎりぎり障害者手帳対象にならない病気をいくつも持っている場合は、障害者手帳の対象にしてほしい
37	コロナ下において、感染予防も大切だが、免疫力向上の対策を具体的に市民に伝えることもまた地域医療の役割だと思う。
38	休みがとりにくい職場で、平日に公休がない場合、通院や健診に行くことが難しい。
39	無回答
40	健康管理のために受診が必要になってくると思うが、自分が車を運転できなくなった時、どのような交通手段を取ればいいのか、不安になる。
41	ボケ防止の教室など、もっと牛久市で講座があればいいのになあと思った。
42	かかりつけ医を見つけないかと思っているが、どんな医師が地域にいるか情報をもっとほしい。
43	男尊女卑の会社で出世できない。屋根に穴が開いているのに経済的な余裕が無いため修復できない。
44	色々な事業が行われていることを後になって知り、参加したかった、説明を聞いたかった、と思うことが多くあり、自分でHP（市の）をマメにcheckしようとかその時は思うのだが、日々の忙しさにまぎれてしまう。告知について、何かもっとよい方法を考えて欲しい。
45	コロナ禍の中で、発熱外来をどこで行っている等の情報が不十分

46	コロナが広がっているのに、病院の方たちによくやってもらっていると思います。健康づくりは、自分で出来ることをやって結果、先生に診てもらう形でしています（例：体操とか血圧を測る等）
47	時間が取れず、参加できない人はどうやって精神的・体力的に健康づくりをすればよいのか日々考え中
48	ジムなどで体力づくりをしたい。でも、コロナ。高い。牛久には市北に1か所のみ。中国などのように公園等無料でストレッチできる設備を家の近くにてきたらいいな。。。
49	健康診断の補助金制度の導入
50	コロナ禍になってからは、近所づきあいも以前より薄くなっている。良い意味での立ち話なども出来ない。マスクしての散歩も夏はしんどい。駅に行くけやき通りに疲れたら座れるイスが1~2カ所あると老人の人は助かるのではと感じた。3密を避けるためスーパーのフードコートも閉鎖しているので休める所がない。
51	健康には気遣っているが体調の悪い時に病院に行くのをためらうことが多い。医療費を考えてしまう。
52	公園、緑化が充実されていない 子供の遊び場が少なすぎる
53	心の健康相談窓口等ありますが、求めている回答を得られたことがない。
54	毎年の成人健診は大変良いと思い、利用させて頂いています。10年前に腹部の超音波検診で腎臓がんが見つかり、命拾いました。感謝しております。
55	健康のために早起や夜間に、また日中であっても話しながら歩く、また犬の散歩等で迷惑を被ることがよくあります。マナーも大切ですが、環境整備も必要と思います。
56	ひたち野うしく小学校のプールを早く一般の人が利用できるようにしてほしい！
57	コロナの影響で病院に行きづらく、病院に行くときは結構悪化している。まめに行けたなら長引くことがなくなる。
58	自己管理する
59	歯医者が多いわりに医者が少ない。
60	定期的健康診断、毎日の軽い運動、肥満防止
61	駅を中心に空気が悪い。喫煙所等関係なしにタバコをあちこちで吸っている人が多い。
62	ある地域などでは市営プールなどがあり、土日に通うことが出来た、1回700円、体の健康維持につながる取り組みをしてもらいたい。
63	近くに公的な運動施設がありません 車でなく徒歩で行ける場所がほしいです
64	運動施設内にサイクリングコースや、ウォーキングコース等の野外で密にならない運動施設を整備し、定期的にイベントを開いて運動への関心を持てる工夫をする。
65	健康は日ごろから意識して生活しないと維持できないと考えている。健康のためにそういった事業を自ら調べ、興味を持ち、行動する人もいれば、自身の考えのみで行動する人もいれば、大事だと分かっても何もしない人もいる。経験や自覚症状がなければ何もしない人が多いと思う。手軽かつ、興味を持つことが出来、その事業を楽しむことが出来る人が繰り返し事業参加につながるのではないかと思う。
66	こどもの急な体調不良で病院に連絡しても牛久市の病院は受けてくれない。いつも市外の病院に行くことになる。
67	市営プールを再開してほしい。また市内に健康ランド等の施設を作ったのんびり湯に入りたい。
68	コロナ感染予防のため健康づくり対策の行政の活動が減っている
69	自分の体調が悪くなるまでは、医療事業や健康づくり事業について触れることがないように思えます。
70	パンデミック以前は地域のコミュニティーセンター等での交流が行われていたが、感染対策ということで人との交流機会が大幅に減ったと感じる。
71	地域の医療や健康づくり事業にどのようなものがあるか、知らないのだからわかりません。
72	以前、心療内科を探していた時に予約出来る病院が近づくなく、遠くの病院に通っていたことがあります。利用しやすい病院がいくつかあれば便利だと思いました。
73	男女平等社会の前にストレス社会、コロナ等々…課題が多く、安心して平然に生きるのが困難な時代です。市民が希望をもてる行政サービスの実現を求む。
74	世帯構成や生き方、暮らし方の形も大きく変わってきている時代、今の時代は病気を治す医師がたくさんいれば幸せになるとは限らず病気を防ぎ病気をともによりよく生きていく。そんなケアサイクルが地域のコミュニティのなかに作っていく事が新しい形…これから目指していく形ではないかを考える。
75	日常生活で毎日「歩く」ことを決めて挑戦している。
76	小児科によく行きますが、とにかく患者さんが多くかなり待たされます。小児科が足りていないのかなという印象です。更に小児歯科も少ないなと感じます。
77	市内の運動公園のプログラムへ参加しているが、他に参加者がいない。コロナ下休業になっているが、多くの参加者が来るようにもっとPRした方がよいと思う。
78	健康維持のために参加している、例えばスポーツクラブへの参加費を一部補助しては？住民が健康で過ごすことで医療費、介護費の削減につながる。
79	運動する機会、場所がほしい。実際は平日時間が取れない。
80	このコロナ下では何もできないですね…
81	シングルマザーなので経済的理由によりスポーツジム等のお金のかかることができない。こどもが20歳になっても学生の場合は手当はないが出費は多い。18歳以降の学生にも支援があれば助かります。
82	全てを禁煙にする事
83	休日診療してくれる医院がもっとふえるといい。
84	医療機関での検診の機会がもっと増えればよいと感じる
85	若い人へのコロナワクチン接種が遅い
86	市内の開業医に皮膚科が少ないのが困ります。
87	牛久市は充実していると思います。
88	無料でできる運動器具を使ってする教室、予防運動教室。
89	何度も、迷子になった老人を探しているという放送が昼間流れているが、本当に健康についての関心は高まっているのでしょうか。その手の放送が減っている気はしないのですが。
90	毎年11月頃運動公園体育館でやっていたイベントで簡単な体力測定や健康チェックをして現状をしり、健康状況について考える良い機会になっていたが、コロナで昨年は行われず、残念。仕方ないがコロナが落ちついたら是非またやってほしい。
91	スポーツジムに週3回ほど通い、30~60分程運動やストレッチをして気分転換や体力を維持するようにしている。

92	ストレスをためない
93	健康づくり事業…市の企画でいろいろな参加型の行事があるが、平日が多く参加できないことが多く残念です。医療…ピンポイントで体の一部ばかり、診察ではなく、体全体を総合的に見ていただけるような医療施設があるといいのに、と思います。人間ドック等ではなく、もっと気軽に利用できるような医療機関。
94	1人暮らしで体調が悪くなった時、サポートしてくれる人がほしい。
95	心と健康維持には定期的な運動・散歩が重要であると考えています。
96	コロナ禍の今身体や心の健康維持が難しくなっている。感染も懸念されるが市民が楽しめる居場所が少ないと感じます。
97	HPだけでなくチラシ等で案内・説明がほしいです。
98	「自然」は重要になると思う。
99	時間や出かけにくいコロナ禍の環境なので、運動がしづらい。(天候にもよる)食べ物に気を付けるようになったので、食の安全(オーガニック)を地域でも知ってほしいというか売っているお店が増えてほしい。
100	健康について正しい知識がほしい。
101	車を運転しなくなった時の病院へ通院する為の手段が心配になる。
102	行政も個々のクリニックも講座や教室で分かりやすくし、クリニックも説明があり、非常に良い世の中だと思う。余談だが、動物病院も人間と同じような治療を受けられていることには日本のゆとりを感じる。
103	普段から休みの日は体を動かして、ストレスを溜めないようにしています。また、筋力が落ちないように、山登りを月に1回ほど行っています。
104	コロナの影響による入院・手術・通院など安全に十分行けるか不安に思う。
105	信頼できるお医者さんがいることが助けになります。
106	コロナ禍でも、一週間に一度くらいは運動をしたいので、市の方で教室を開いていただけると良いと思っています。感染対策をしっかり行える上でのことですが、よろしく願い致します。1つだけでなく、いろいろな健康、運動教室がいいと思います。
107	軽い運動を心掛ける
108	ラジオ体操を実施してほしい。朝が早いので、近所の人の迷惑にならない所、音楽をかけて良い所など、個人的にさがすのは、ちょっと無理がある。(誰でも参加出来る型)→体操カード等があるととなを良い。
109	リウマチで高額治療しているので、大変です。今は社会保険ですが、国保になった時はどうなるか?
110	現在は、丁寧な対応の医師が多いですが、20年位前は、セクハラや暴言をはかれた事があります。腕が良くても人間性を疑います。婦人科で「女をまだ捨てられないの?」等々…。市の集団健診のX線のバスの中で、女性が着替えるのを市の男性職員がただ見ている光景には、驚愕。まだ、若い時で何も言えませんでした。・コロナワクチン接種推進中、デマの内容が多数出回っています。保健や医療から正確な情報を発信して欲しいと希望します。
111	具合が悪くなった時にどの病院(何科)に行ったらよいか悩みます(今のところはかかりつけのクリニックで薬を処方してもらって何とかなる程度の病気で済んでいます)。総合病院に行くと、初診料があったり、ものすごく時間がかかったりします。将来的に病気になったときのことが不安です。
112	老人が優遇されており、現役世代の負担が多すぎる。子供が未来に投資するのであれば、負担が多くてもかまわない。
113	コロナがこわくそれどころじゃない。
114	・独身一人暮らしなので、コロナで体調がわるくても自宅療養になったとしたら心配。・ワクチン接種
115	子育て世代の多い地域なのに小児科が少ない。また整形外科や皮膚科も足りないと感じている。(ひたち野エリア)年配になると自家用車での通院はできない(してほしくもない)が、公共の交通機関が充実しきれてなく、不便を感じている。(将来のこの地域での生活に不安がある)
116	健康づくりを重視しているので、仕事が休みの日を利用し、20分~30分程度(疲労感を感じない)歩くようにしている。他の人(家族)は、無理して誘わない。
117	医者が親身になって接してくれるか診てくれるかどうか
118	無理せずに運動をして(体を動かす)趣味の時間を作ったりペットの世話をしてストレスを少なくしている。マスクをして友人と話をしている。コロナの感染対策はつかれるけど手洗い・うがいなど頑張るしかない。
119	自分一人で、両親(一人は病人)の面倒を見て、近頃肉体的にも精神的にも疲れてきていて、何か参考になるような情報が欲しい。もう限界かも…
120	以前(自分が子供の頃)に比べて、行政の方で様々な取り組みやサポートが増えたと感じます。今回コロナワクチン接種システムについても各行政(地区)で方法が異なり、良い部分課題もあると感じました。
121	市が助成している事業はもっとアピールして、多くの参加できる機会の確保。・ウォーキング・ランニングなど作ってほしい。
122	愛和病院に心療内科がなくなってしまったのが残念。心の不調と体の不調は運動していると思うので、総合病院に心療内科があると助かる。
123	運動公園のトレーニングジムの設備の老朽化
124	60才オーバーの医師は大体使えない。話を聞かない。診断すらできていない。
125	自分の仕事がお休みの時、クリニックに受診したいと思っても休診日と重なり受診出来ず、悪化してしまう。
126	医療機関の種類が少ない。
127	心療内科が少ない。
128	健康に関心はあるが時間が割けない。
129	普通に老化
130	検診など土日も受けやすいとよい。できる医療機関もあるが予約がなかなかとれない。
131	市は高齢者の体力維持活動をしているのは知っているが、動けなくなってから、やっても遅い。40代、50代からの運動習慣、筋トレなど、意識の高い人がお金を出してやっている事を、市がもっと推進すべきだと思う。「寝たきり」になった人用の施設を作るのも大事だが「寝たきり」を作らない取り組みはこれから重要だと思う。
132	高齢者だけでなく中年層の健康推進の集い、ヨガ、ゆったりスポーツなどがあるといいなと思います。
133	自然に任せる。病院、クスリに頼らない。
134	もっと身近(町内会単位)で健康に関する講座とか身体測定などをやってほしい。

135	牛久運動公園内にジムがあることは素晴らしいことと思うので、さらに利用しやすく充実した施設になってほしい。スタジオプログラムなど数、時間帯など豊富になれば、コミュニティの活性化にも繋がり、住民の健康にも繋がると期待します。
136	牛久市内のヘルスロード③遠山保全林、谷津田散策コースについて看板③から信号のある所までの旧水戸街道はカーブ、木々などで歩道も狭く見通し悪く、車の交通量もあり危険だと思っています。対処していただけたら有難いです。医療機関検診のご案内について医療機関でがん検診、歯科の定期に個人検診を受けているのですが案内状が来ます。ワンコイン健診ぐらいの診察では、私にはご案内状は不要なのですが、年に2回以上頂いているような気がします。健康保険証を利用していない人にご案内を出すべきだと思います。
137	仕事をしていて子供がいるとなると、なかなか自分の健康という点を大事にすることができない。気になる症状があっても病院を受診することは難しい。子供を見ていてくれる人がいない人は、健康づくりの運動などでもできる時間がない。子供を預かってくれるようなところがあればよいと思うが、そういうところはお金がかかるし、今はコロナで子供も預けにくい。
138	人間ドックや歯周病検診などの健康管理をする助成を毎年実施してほしい。
139	グループになっていて教室など参加しづらい。医療も予約優先なので具合が悪くても急にはいけないので不安です。
140	キャッチボール、サッカー、テニス、スケボーなどを容易に行える場所があるとよい。(大会ができる様な場所ではなく、地域の人々が毎日使える様な場所)
141	私は心と体はつながっていると強く意識しているし、実際に普通に生活しているうえで心と体は常につながっていると実感している。私は精神障がい者だが、そうではない父や母を見ていても、やっぱり、そう思う。だから「けんこう」でみんながいられるように、生活したり、仕事をできるように、地域の医療や健康づくり事業に関わる人たちに今まで以上に力を入れてほしいと思う。みんながそれぞれががんばるといいと思う。
142	スケートボードを始めたので、スケボーができる環境がほしい。ランニングコースなどもあるとうれしい。
143	コロナ対応で大変かと思えます。公園の遊具が何ヶ月も「点検中」となっていることは心と健康維持の面でマイナスだと思います。(コロナ対策のためであれば、そう明記すべきだと思います)
144	約10年、神経の病を患っています。体調が悪いときは数週間ほとんど寝てる日もあります。市民意識調査どころではなく、お役に立てなくてすみません。
145	コロナ禍で活動に制限があるのを残念に思う。
146	地域での健康づくり事業がよくわからないので意見が言えません。
147	表向きだけで、本当に市民(国民)の健康を考えているようには思えない。ワクチンも、利益重視で、危険性のことは全然報道されないのは不信感があります。
148	今のところ大きな病気もなく、元気に暮らしていて、近くには内科の先生もいるので安心ですが、大きな病院へ行くことと車がないので不便を感じます。かっぱ号等運行してほしいと思っています。
149	もっと広々とした多目的にどの世代でも利用出来る公園が近くにあると良いなど常に思っている。(以前住んでいた場所には無料の公園が沢山あった為。)休日にキッチンカーが来たり、テントを持ち込んだりも出来て大型遊具も有り、運動(ジョギング、ストレッチ、散歩等)も出来て、花や木や池も有り、芝生の広場でボール遊びや凧あげ、自転車の練習等も出来た。明るく景色良い気持ちいいのになあと思っている。その土地では御年配の方も沢山ウォーキングや犬の散歩等で遊びに来ていた。牛久の運動公園の様なスポーツ目的というより、日常で利用出来る公園だった。
150	平日仕事、土曜は家族の病院などで地域の健康づくり事業があっても参加できず、あきらめています。
151	わからない
152	自分自身が情報を集めていないこともあります。若い人向けのものを目にする機会が少ないように感じる。
153	病院、診療所の予約診察がとりにくい
154	体を動かす運動促進が足りないと思う。
155	子供の医療費がかからないのは大変助かります。
156	年をとることで、不明な痛みで症状がでると不安になります。
157	ウォーキングや運動が出来る公園がもっとあれば良いと思う。(つくばの洞峰公園のような…)
158	コロナ禍になってから、ひたち野うしく小学校温水プールが閉まってしまい、市民プールで運動することができなくなった。牛久市に小学校用のプールを趣味として運動してきた人も多いため、市営プールを作ってほしい。
159	病院の混雑が改善されず医療全体の仕組みが良くないと思う。特に緊急時の体制が民間主体で不満である。
160	まだ30代で、健康上の悩みは少ないですが、このような、市民の気持ちを伝えられる場、アンケートを続けて下さい!
161	コロナにより「通常」という概念が一時的に変わってしまったので、何かとコロナに関連した話になりますが、日ごろからの正しい情報発信が、安心な生活につながるという気がします。地域の医療という観点からはわかりませんが、コロナがどこで発生したかは牛久市HPで発表・更新してほしいと思います。新聞で「牛久・何名」という報道だけでは恐怖しか伝わりません。差別がないように注意・配慮しつつどこで発生したかを伝えてほしいです。
162	コロナ下で、自殺者が増加している。
163	もう少し気軽に病院にかかれるようになると良い。(かかりつけがないと受診しづらい)遅い時間もかかると良い。
164	市で実施している健康相談は、無料なのでやむを得ないと思うが、形式的で親身になっていただけず、あまり頼りにはできない印象を受けた
165	地域の事業(何をしているのか)がよくわからない
166	外に出る機会を作ることは大切。人とつながりを保つことは大切。
167	病院がやっている時間帯は仕事をしているため、少しぐらいの体調不良だと病院に行くことはできない
168	コロナが収束しないと何も言えない
169	運動習慣を止めたときの体力低下が著しい。
170	かかりつけ医は、必要である。
171	散歩や、ランニングをしている人が増えたい
172	関わるための心理的ハードルが高く、かなり気力を出さないと関われな感じがしています。
173	引越してきたので牛久市に、かかりつけ医がいない事
174	健康でいたいと思うので機会があったら参加したい

175	高度な医療を受けたい場合、それに対応できる病院や医師が不足している。
176	どのような事をしているのか、全くみえない。
177	会社を辞めた後地域社会へのボランティアなどをやりたい。
178	公共施設で健康目的の催し物が開かれているのをよく見かけることがあり、非常に良い取り組みだと思った。
179	大人も子どもも地域の一員という自覚や関心が薄く、近所で運動を楽しもうという機会が少ないように感じます。コロナ感染拡大の影響もあり、運動不足による生活習慣病や、孤立によるうつと引きこもりが心配です。
180	経済的なゆとりがなくては、なかなか健康も保てない
181	コロナ禍で色々な情報(ワクチンなど)がありきちんとした情報の取得をしたいと思う。国県役所などからの発信を聞きたい。
182	コロナに感染した時の医療について
183	市の広報誌は頑張っているなど感じる
184	体調が優れないときに病院に行くかどうかの判断が以前より困難になった。
185	ウォーキング
186	食育チャレンジや運動促進のお知らせを市が出しているのを見ることがあって面白いなど感じている。
187	地元じゃないので、どの病院が適正な処置をしてくれるのかわからない。
188	総合病院を受診したくても予約優先だったり、一般受診は長時間待たされるので、気軽に受診することができない
189	高齢者が民間のスポーツ施設等を利用する場合、会費や利用料の補助をしたら良いと思う。健康維持に努力している人にも医療を必要としている人と同じように支援し、その意識を高めるのが必要だと思う。
190	心療内科が少ない
191	わからない
192	スポーツ施設での友人との交流が全くなり、運動が激減し健康が維持できない
193	運動をする。
194	コロナの影響で公共施設が使えなかったりして運動不足になりがちで困っています。
195	忙しすぎる
196	コロナ禍での健康管理を支援する取り組みに期待
197	新型コロナウイルスについて、思っていることにひとそれぞれ温度差がある。
198	実効性がないことが多い
199	あまり医療機関にかかることがないのと、近所付き合いも少ないため、病気になった時にどこに行けばよいかよくわからない
200	精神面の積極的なサポートが地域により提供されると有り難い
201	どのような事業があるのかわからない
202	特に不調がないため、かかりつけ医がない。いざという時にどこに行けばいいか少し不安です。
203	感謝しかない、いつもありがとうございます
204	個人事業主として働く母が健康診断になかなか行ってくれない。地域から無料で受けられる機会を作ってほしい。
205	会社の健康診断以外で出来る健康診断を詳しく教えて欲しいです。
206	ジムやスポーツなど健康維持のために必要な経費の補助がない。健康維持が進めば医療費の削減になるので実施すべき。
207	ヘルスロードなどを取り入れ、ウォーキング教室なども開催しており、他市よりも、健康づくり事業に力を入れているように感じた。
208	無肥料無農薬野菜の栽培の推進を行うべきではないか
209	自由に体を動かせる広い公園が欲しい
210	出来るだけ色々な運動が出来る公園のような場所があったほうが良いかもしれない。
211	風呂、運動、断食
212	わからない
213	男性の心の悩み相談が少ない又はまったくない
214	どの診療科へかかればいいのか、分かりにくい。
215	コレステロール値が高い
216	医食同源
217	未曾有の感染症拡大下という今の時代だからこそ、ひとりひとり自分の健康に日頃から自分自身で守る・責任を持つことの大切さを、多くの人が実感しはじめているのではと思います。まずは自分自身が健康を守る意識を持ち、その上で地域の包括的なケアや行政による健康づくりの啓発が効果的な共助として働くように、行政・地域・住民が働きかけ合えると理想的だと感じています。
218	牛久市の取り組みはきちんとしているとおもいます。がん検診などは利用しています。
219	行政からそのような事業をやっているというアピールが少なすぎてわからない。
220	昨今のコロナによる地域の医療機関への影響がまだわかってない
221	病院の待ち時間が長すぎて、時間の無駄だと思います。
222	体力テストがあるといい
223	何があるか不明
224	コロナで色々な行事が中止になり、心の余裕が減ってきてる気がします
225	ストレスをためない
226	定期健診の重要性
227	夜間に行ける病院が少ない
228	車に乗らずにできるだけ徒歩や自転車を使うために、歩行者や自転車専用道路を作ってほしい。
229	心理学的な考え方、捉え方を日常生活に、もっと役立たせた方が良いと思う。
230	気軽に相談できる施設や機関が身近にあるとよい。
231	先ほどから、男女の垣根に関する質問ばかりだが、世代間における差別が酷すぎる。高齢者の医療費負担額を増額すべき。整形外科にいくと高齢者がマッサージ代わりに理学療法士などから治療を受けており、サロン代わりになっている。
232	市内に専門的な医療機関が少なく、他の地域の専門医療機関を受診
233	高齢者の在宅医療を充実してほしい

<自由記述>

	年代	就業状況	婚姻状況	住まい	意見
男性	1. 18 ～19歳	2. 働いていない (無職)	2. 既婚 (現在、配偶者はいない)	7. ひたち野東	このアンケート自体が牛久市男女共同参画に沿ってないと感じた
男性	2. 20 ～24歳	1. 働いている	3. 未婚	26. 田宮	今後の取り組みに期待しています。
男性	2. 20 ～24歳	2. 働いていない (無職)	3. 未婚	7. ひたち野東	特に育児や介護について、もう少し市のサポートがあると良いなと思いました。育児については保育園などに子供が預けられないと、母親か父親のどちらか一方は仕事に集中することが出来ません。また、介護についてはこちらも育児と同様に、最低でもどちらか一方は仕事に集中できません。さらに、介護については夫婦両方の親が介護が必要な場合、どちらも仕事がしにくくなるので介護の問題はかなり切実だと思いました。
男性	2. 20 ～24歳	2. 働いていない (無職)	3. 未婚	6. ひたち野西	人によってはあまり過剰にこういった活動を行うと、やけになって異性への偏見意識が強まる可能性もあるため、限度を考えるべきであると思う。
男性	3. 25 ～29歳	1. 働いている	3. 未婚	15. 牛久町	男女平等に関しては賛成ですが、男性に向いている事、女性に向いている事があるので、そこまで無理に男女を意識しなくてもよいと思います。
男性	3. 25 ～29歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	16. 南	この調査に対して掛かる費用はいくらぐらいなのか。税金を使って行っていることですから、市民へのフィードバックはキチンとお願いします。有意義な税金の使い方とは思えませんので、集計作業等の業務はテキパキと取り組んでください。何が市民のためになるのか、パフォーマンスではなく行動に移して、それを市民が感じることが出来る活動をしてください。
男性	4. 30 ～34歳	2. 働いていない (無職)	3. 未婚	15. 牛久町	昔からの風潮なのか分かりませんが、高齢者の男性ほど外であいさつをしても返してくれませんが、特に家族の女性があいさつをすると、違う方向を向き完全に無視をします(このような方ほど外でマスクをしていません)。男性の私が言うのもおかしいですが、考えが古い方が非常に多い印象です。そのため、自治会等には関わりたくないとおもっています。これから高齢化社会において若年層を迎える時代としては、古い考えを捨てないと地域活性は難しいと思います。ただ考えを直すのは難しいと思うので、これからの世代の方をピックアップした政策があれば良いと思います。
男性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	3. 未婚	15. 牛久町	フェミニストによる情報聴集にしか思えなかった。
男性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	16. 南	法令で男女平等を宣言することは、最初のステップとして必要なことだと思う。その次のステップとして、理想の社会に現実をどう近づけるか、という具体的な手段が見えてこない。各企業の内部を行政が把握することはかなり難しいと思うが、昇進機会の不平等やセクハラ案件を行政に通報し、行政が指導、罰則を出来る仕組みを検討してほしい。啓蒙活動、研修などは実行しやすい手法だが税金を消費するだけで成果に結びつかない取り組みだと思う。行政側のマスターベーションにならないように、施策をよく吟味してほしい。
男性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	13. 神谷	単純な性差だけでなく、年代差による不平等・不都合もたくさんあるように感じます。特に職場では決定権を握っているのは年齢が高い人たちですし、自分がそうだったからといって相手にもそれを押し付けることもあるかと思います。上が変われば、下も変わりやすい。その為の仕組みが必要。気になるのはこれまでの調査及び今回の調査での経年変化や今回の調査で何が分かったか？それによってどのような政策がされるのか？期待される効果は何か？などをきちんとフィードバックすることだと思います。日頃まちの為に一生懸命働いてくれていると思いますので、その成果を市民にあらゆる方法で伝えてください。いつもご苦勞様です。引き続き、頑張ってください。
男性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	14. さくら台	女性差別も問題だが、近年は男性差別も問題だと思う。女性の権利を守るという建前で女性の我儘を通そうとしているだけのケースや女性の権利を守るために男性の権利や仕事の負担増加を軽視することが増えていると思う。女性だから許されるという風潮が出てきている。
男性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	14. さくら台	牛久市に限らず日本全国的に映画でも飲食店でもその他割引サービスに置いてレディースDAYはあるがメンズDAYは聞いたことがない。それを考えるとまだまだ日本国全体が男女平等とは言えず男は強い者女は弱い者と認識がまだまだある。私自身奥さんからDVがあるものの男性が避難するような施設(シェルター)等がなく自力で探す必要がある。

	年代	就業状況	婚姻状況	住まい	意見
男性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	14. さくら台	わがままを助長する制度をつくるのではなく、必要とされる人材をつくる制度設計を望みます。 正直、質問事項に女性への迎合が見受けられ、選挙で女性票を集めるための市長による茶番としか思えません。 どのような統計処理を行うのか知りませんが、多分にバイアスが含まれているように思えます。 男女平等実現は、産業界から男女ともに平等の需要があることとによって初めて実現されると思います。 現在、ほとんどの女学生は理系に進みません。 それすなわち、男性の方が理系職種の割合が増えるわけであり、産業界からも理系職種の需要が大きいです。 当たり前ですが、必要とされる人材は優遇されます。 耳障りのよい言葉を振りかざすのではなく、市として長期的な視野に立った政策を望みます。
男性	5. 35 ～39歳	2. 働いていない (無職)	3. 未婚	22. 栄町	男女共同参画について意識しようと思いました。
男性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	3. 未婚	16. 南	この調査に該当することが多い。他の人にまわしてほしい
男性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	26. 田宮	回答はしましたが、男女共同参画を推進したい理由はなんですか？男女は平等にはなれないと思います。
男性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	3. 未婚	16. 南	男女共同参画を難しく謳うよりは仕事や学業の充実、育児や介護でのサポート、差別やいじめの対処などその地域の状況を見て対処していただきたい。
男性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	3. 未婚	7. ひたち野東	よくある『会社役員は男女半々にすべき』等の差別的な『男女共同参画』ではなく、本当に実のある男女共同参画に向けて注力してほしい。
男性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	34. 久野町	転入して数ヶ月であり、休みは単身赴任元に戻るのに、牛久市の取り組みについては把握しておらず、2年後には単身赴任元に戻るのに、詳しく知ろうとは思っていない。調査対象者を転入して数年が経過している者や子育てしている環境にある者など市と関わりが深い者に限定した方が今後の市政に役立つ意見を聞き出せるのではないかと思います。
男性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	3. 未婚	21. 上柏田	男女共同参画を推進するにあたって、行政が主体となって行うには限界があると考えます。男女の性別にとらわれず、一人一人の能力を最大限に発揮できる社会をめざすとしても、各個人がもつ家庭的要素（育児・介護・自身の体調など）と仕事をいかにバランスよく両立させるかが問題である。本来であれば事業主は労働者一人一人が安心して職務に遂行できるように本人の希望や家庭の状況を把握し、フレックスタイム制や時差出勤（早出・遅出）の積極的な導入、休暇の取得推進など、労働環境を整えることが必要であると考えます。男性の積極的な育児参加、介護と仕事の両立などを実現させるには選択的週休3日制の導入など、法整備が必要である。
男性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	「やってます風」の対策をしてもムダ。男女平等は命令がないと将来しない。学校・企業から家庭へ…が一番普及する。牛久市は「やってる風」に料金をかけない市。
男性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	3. 未婚	6. ひたち野西	男女共同参画というのは、今回初めて知りました。 もう少し市民が知れる機会を作っても良いのではと思いました。
男性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	女性でも優秀な方はどンドン社会に貢献してもらったほうがいい。 特に、女性の方が優れているところは女性がリーダーシップをとるような世の中になってほしい。 一方で、女性を無理に増やそうとすると軋轢が生まれると思います。 数字だけの目標は本末転倒と考えます。 例えば、市の幹部の〇%を女性に という前に、まず女性の採用を増やすような取り組みが重要だと思います。 (その中から優秀な人を幹部にあげていくべき)
男性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	牛久市役所は、女性管理職の割合を何%以上という目標を掲げているが、男女平等とは全く違う観点からナンセンスだと思う。 途中の設問にもあったが、男女に関わらず、能力が高い人を登用すべきである。能力があまり高くないのに、女性というだけで管理職になった場合、本人も周りも不幸になるので、その目標は止めた方がいいと思う。
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	32. 小坂町	今回のアンケートについて牛久市男女共同参画基本計画ということを知らないまま、答えましたが、できれば資料等の説明があればアンケートに答えやすかったかと思います。
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	24. 刈谷町	正直、自分の周り（家族、会社）しか状況が分からないので世間にもどのような不平等があるのか分からない。

	年代	就業状況	婚姻状況	住まい	意見
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	調査により少しでも目で見える変化、変革等を感じる事ができたら良いなと思います。
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	ダイバーシティを目指す潮流の中、今後の男女共同参画のあり方を再検討する必要がある。
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	日本は男性優位の社会になっているので、男女平等の社会の実現に向けて国民全体が努力しなければいけない。
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	3. 未婚	16. 南	質問項目が多過ぎる。 入力分かりづらい。 途中でやめたくなるほどイラッとしました。
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	男女共同参画は、女性を多く参画させることではなく、性別に関わらずに平等な機会を与えることだとおもう。 なので、とにかく女性を増やせという方針にはしないで欲しい。
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	25. 田宮町	行政の年配者や企業の経営者が男女平等を真剣に考えれば世の中は変わらない
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	男女差別と男女の分業、性差、男女共同参画の話がごちゃごちゃしているように感じました。質問内容の場面設定がざっくりなので、回答者側が「この場合のあれならあれだけど、これならこれだよね」的に考えて回答者が個別に場面設定して回答するしかない気がしました。
男性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	3. 未婚	4. 岡見町	個人的に、フェミニストでは無いが、女性の社会的地位、権限、機会均等（雇用のみでなく）、昔より虐げられていると思う。 その点を男性と同等になる社会である事が、今後の発展に重要だと考えている。
男性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	市の活動を良く知りません。
男性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	実際に何をして、どの様な成果が出ているのか、分からない（伝わっていない）。SNSでの発信を強化すべき。
男性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	調査内容が多すぎる上に設問が古い。民間企業ではすでに体質が変わっている。もっと民間に学ぶべきで変化が必要なのは牛久市役所である。
男性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	世の中、レディースデーなど女性向けが多すぎる。平等でもなんでもない。
男性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	15. 牛久町	男女共同参画との事だが、女性の進出中待遇ばかり何かしようとしている活動のように見える。極端な話ではあるが男性からの視点としては全くメリットを感じない活動にも見える。女性優遇はとても大切であるが男性に対する配慮も注意が必要。
男性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	16. 南	経験と知識も必要と思われるので、一定の年齢を重ねた人も必要と思うが、議会、自治会など含めて、大幅に若返りを図る必要がある。一定年齢以上は、女性進出へのエネルギーがあるのも事実。反対に女性が社会進出することで実現することもアピールしないと、女性のやる気も足されない。もっと女性が社会進出することを本気で求めていることを、分かりやすい政策としてアピールすべきである。
男性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	23. 中央	職場や組織の人員構成を強制的に男女半々にするのはナンセンス。性別関係なしに能力で配置すべき。ただし介護や育児等で就業に不都合が生じないようにサポートを手厚くし、各人がその能力を十分に生かせる環境を整える必要がある。
男性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	男女の差別的な事で問題を感じるようなことはないが、今後はより一層の意識を持つ必要のあるテーマであろう。それよりもまずはこのコロナ禍の対応をなんとかしたい。

	年代	就業状況	婚姻状況	住まい	意見
男性	8. 50 ～54歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	14. さくら台	日本古来の考え方や文化として、無意識のうちに、男女不平等になってしまっている。この根底の部分を変えていくしかない(急激には変わりようがない)。幼児や若年層などへは家庭教育のほかに学校教育を重点に、社会人や高齢者へは行政や地域における広報活動などで意識付けをしていくことが肝要かと思えます。牛久市の活動も、もっと目立つように活動してもよいのではないか。 牛久市HP掲載の男女共同参画に関する資料を、今回のアンケート調査にて初めて存在を知り、拝読させていただきました。基本的な目標値や実績値を含め、もっと積極的に公開して、学校・企業などを通じるなどして、市の取り組みを市民が知っている環境が必要かと感じました(私自身が知らなかったので恐縮ですが)。
男性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	2. 既婚 (現在、配偶者はいない)	16. 南	全然関係ないが、えらい人もいらなし、お金の要らない、あそびのない世界を目指していければと考えます。特に人をいためつけるのはやめてほしい。いまごろ男女平等とかおかしいと思えます。←ねがいです。
男性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	25. 田宮町	性別にこだわらない人材を効果的に活用する牛久市になって欲しい。
男性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	3. 未婚	23. 中央	意見集約の場をもうける
男性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	11. 女化町	質問が多すぎる。市長は男女交互に、市議の半数は女性に。長く答えさせて、IPアドレスを他に提供するのは、プライバシーの侵害だと思う。最初の掲載しないと問題だと思う。男女参画の論じるレベル? タックスプレイヤーとし市長に話して下さい。牛久市民として全く残念です。
男性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	15. 牛久町	聞いたことがない活動なので、もっと市民にPRできる活動が必要と思えます
男性	10. 60 ～64歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	21. 上柏田	自治会の区長の人選については、選任方法を変えた方がよい(女性参加)時間の関係もあると思えます。いつも時間の余っている男性老人のための自治会が魅力のない組織となっている。独断専行、民主的でない。区民会費も独断で高額である。
男性	10. 60 ～64歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	14. さくら台	現在、退職者であり、社会的には少々距離が出来ています。アンケートに対して十分な回答になっていない点があり、申し訳ありません。
男性	10. 60 ～64歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	今でも十分な男女平等な社会に既になっていると思えます。
男性	10. 60 ～64歳	1. 働いている	2. 既婚 (現在、配偶者はいない)	6. ひたち野西	緑の多い街づくりは良いのですが、公園内の木々の整備がなされていません、雷の多い時期は特に怖いと思えます。沿線の木々もうっそうとしていて、防犯対策には適していません。今一度身の回りをさせていただき、対策を取っていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。
男性	10. 60 ～64歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	16. 南	この調査が意味あるものであれば良いのですが?
男性	10. 60 ～64歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	21. 上柏田	項目が多すぎます。何の役に立つのでしょうか? 男女共同参画も自治体でも、共同より分業体制、市の自治体へ求めるイベントが多すぎます。
男性	10. 60 ～64歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	13. 神谷	そもそも男女共同参画社会の定義自体が多くの事象を含んでいて、理解できないと思えます。例えばSDGsのように、男女共同参画社会とは何か、具体的にいくつかの例(目的)を示すべきです? もしその目的に”牛久市独自の男女共同参画社会”があるなら、特徴的な地域社会としてアピールができ、魅力的な街づくりができます。 今の日本は、様々な世代がそれぞれにプライドを持って国を形成していると思えます。私が社会人となった36年前に比較すれば、既に現在の日本は男女共同参画社会だと感じますが、実際にはまだまだ途上なのでしょう。ゆえに男女共同参画社会の実現に向けてという文言(課題)がいつまでも消化されないんだと思えます。この問題にはゴールは存在しない、その時代、地域や国に応じた考え方が必要なんだとも感じますし、ある程度のゴールがあると、それがレッテル化してむしろ良い社会にはならないとも感じます。

	年代	就業状況	婚姻状況	住まい	意見
男性	10. 60 ～64歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	16. 南	自営業のため有給休暇といった概念がありません。調査の目的、その結果を受けた期待する効果がよくわかりません。かなりの費用をかけて実施されていると思います。私が時代についていけないのかもしれないです。
男性	11. 65 ～69歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	22. 栄町	市への要望(1) ごみ袋に取っ手を付けて持ちやすくしてほしい。(2) 市の住居表示が分かりにくいので各戸へ住居表示のシールを配布してほしい。(3) 市役所の駐車場が少ないので増やしてほしい。
男性	11. 65 ～69歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	16. 南	男女平等で、お互い特性を生かして楽しく生活できる行政改革をお願いします。
男性	11. 65 ～69歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	16. 南	私は長年にわたって企業で人事・労務を担当し、そのうち数年は米国に本社がある外資系企業にも所属していました。その経験を通じ、基本的には男女間に職業を遂行する上での能力差はないと認識しています。現状を一朝一夕に変えるのは非常に難しいことですが、一番必要なのは労働時間の短縮に向けた取り組みだと思っています。極端な話、企業で男女問わず全く残業がない状況となれば、男性にも家事・育児に割ける時間が増えるはずですし、限られた同じ時間の中で仕事の効率や成果が評価されることになれば、女性も対等に男性と勝負できるはず。今企業で男性が優位に立っているとすればそれは長時間労働によるものでしかありません。法律による規制、中小零細企業の保護政策、企業経営者の教育などを充実・強化させることで労働時間の短縮、男女平等化を強く推進することが、本当の意味での男女共同参画実現に向けて必要不可欠なことだと考えます。
男性	11. 65 ～69歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	20. 猪子町	余りに質問が多くて途中で辞めたくまりました。パフォーマンスなら辞めたほうがいいし本当に考えているなら根性入れてやってほしいです。
女性	2. 20 ～24歳	1. 働いている	3. 未婚	11. 女化町	男性や女性だけでなくすべてのジェンダーに人が平和に暮らせる社会になるといいと思います
女性	2. 20 ～24歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	25. 田宮町	問30 直接その場所に行かずともネットで見られるようにする体制が整えば、時間があまりとれない人がコロナやその他感染を恐れずとも資料を読めたり。議題に対しての意見交換が増え、世帯全体に興味・関心が行き渡ると思う。
女性	2. 20 ～24歳	1. 働いている	3. 未婚	26. 田宮	「男女共同参画」についてはポジティブイメージですが、「男女」とあるところが、LGBTQのことは考えられないのだなと思われて少しひっかかります。男女とあえて強調する必要を感じません。
女性	2. 20 ～24歳	2. 働いていない (無職)	3. 未婚	14. さくら台	私は生まれた時から住んでいるこの市を大切に思っています。若者と高齢の方の認識の違いに、苦しんだこともありましたが、よりよい市に生まれ変わるよう、祈っています。
女性	2. 20 ～24歳	2. 働いていない (無職)	3. 未婚	23. 中央	がんばってください。
女性	2. 20 ～24歳	2. 働いていない (無職)	3. 未婚	25. 田宮町	茨城県で最近、妊娠していることが相談できず、赤ちゃんを殺してしまったというニュースの報道が出ています。これは、茨城県だけではなく、全国に広がっています。男女共同参画についてでなくて申し訳ないのですが、上記のように望まない妊娠をして精神的に苦しんでいる女性の方はとても多いと思うので、そうした方たちが相談しやすい町づくりをすることがとても大切だと思います。よろしくお願いします！(牛久市だけで解決するのは難しいと思いますが、ほかの市や茨城県全体と協力し、さらに良い市になることを願っています。)
女性	3. 25 ～29歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	23. 中央	現在派遣で働いているため、妊娠した場合は一度派遣先を辞めて、育休後は就職活動から始めなければいけません。そのためには保育園に入れることが大前提となってしまうので、現在のように待機児童がいる状態だと再就職にも不安が残ります。保育園をもっと増やして頂けるようよろしくお願いします。
女性	3. 25 ～29歳	1. 働いている	3. 未婚	6. ひたち野西	街の人と繋がりは特にないので、回答が「わからない」ばかりとなってしまった。これから妊娠・出産・子育てを検討するライフステージなので、そういう時期になったらより一層男女差のことを考えるかもしれない。今は特に困ることなく快適に暮らしている。
女性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	23. 中央	男女共同参画についてあまり考える機会がなく、「わからない」の回答が多くすみません。取り組みは素晴らしいと思うので、少しずつ啓発していただけたらいいと思います。よろしくお願いします。
女性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	24. 刈谷町	質問の意味と意図がわかりにくいところがありました(〈1〉の問1など)。保育や介護のサービスが充実すれば、より性別の差云々関係なく仕事したい人が仕事ができる、仕事に出られる社会になっていくのではないかと思います。また、リモートで出来る仕事が増えれば家にいられる時間も増えるので、サービス利用も最小限でよくなるのでは、と思います。いずれにしても、そういったサービスを提供して下さる方々にはありがたい気持ちです。

	年代	就業状況	婚姻状況	住まい	意見
女性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	8. 柏田町	牛久市に住んで間もないための確な回答ができたかわかりませんが、とても住みやすい街だと感じています。
女性	4. 30 ～34歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	市の男女共同参画について全く知らなかったのですが、今回の調査で知ることができたので、これについて考える良い機会になりました。今でも住み良いですが、ますます住み良い市になる事を期待しています。
女性	4. 30 ～34歳	1. 働いている	3. 未婚	6. ひたち野西	問29 男女共同参画社会の実現に向けて、牛久市としてどのようなことに力を入れたらよいと思いますか。について、3つまでとなってますが3つでは足りないと思います。
女性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	私自身が男女共同参画についてそこまで考えたことがなかったので分からないことが多く参考にならずすみません。どうしても男性の方が給料が良く、勤務時間も長いので仕方ないのかもしれませんが、私自身は家事、育児すべて私という状況です。職場、企業がというより、男性一人一人が意識、理解しなければ変わらないのかなと思います。
女性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	24. 刈谷町	私の勤めている事業所では、男女共同参画を進めるため、女性の管理職数を急に増やしました。本人は望んでいないのに、数字にこだわっている印象がありました。個人個人で、求めていることが異なるため、働きやすいこと、暮らしやすいことを実現できるよう、多くの人の意見をきいてくれる環境になるよう働きかけを期待します。
女性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	今まで育児に追われたり、仕事復帰してから、仕事と育児の両立したりと、自分の事しか考えられない時期もあったが、これからも牛久市に住み続けたいと考えている。自分や家族が住んでいる取り巻く環境、居心地の良い場所づくりのためにも、行政の発信する情報に敏感になり、自らも情報を取りに行き、皆が住みやすい地域づくりにも微力ながらも参画していければ良いと思う。
女性	5. 35 ～39歳	無回答	1. 既婚 (配偶者あり)	23. 中央	平等と、必要な区別と必要のない差別がごちゃ混ぜになりませんように、と思います。
女性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	共働き家族ですが、子供がよく熱を出し仕事を休んだり、早退したりすることがあります。夫とは同業であるのに、いつも母である私が休むことになり、そんな風潮に不平等を感じています。もちろん、家庭も大事ですが、もっと仕事をしたい気持ちがあります。
女性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	調査したことをしっかり活かしてほしいと思います。
女性	5. 35 ～39歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	14. さくら台	男女共同参画の内容もしっかり理解していませんが、今回のアンケートの内容から思うことは、男女だけでなく、高齢者、障害のある方、生活困窮世帯の子供の支援など、もっと幅広く多様な支援が行政には大切なのかなと感じる。こういった部分に惜しみなく投資が出来るのは行政だけなのではと感じる。
女性	5. 35 ～39歳	無回答	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	投函が遅くなり、申し訳ございません。
女性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	26. 田宮	有給休暇について、昨年は育休中だったため取得は0日となっています。
女性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	23. 中央	非常に興味深いテーマでした。男女共同参画を進めるための計画等があるようですが、具体的なことは存じませんでした。Twitterなどで発信すればもっと多くの人の目に留まるのではないのでしょうか。個人的には、どういう施策を行っているのかをもっと気軽に目にする機会があると嬉しいです。
女性	5. 35 ～39歳	1. 働いている	3. 未婚	4. 岡見町	設問をもう少し簡素化できませんか。多すぎて回答するのが面倒だと思ってしまいました。
女性	6. 40 ～44歳	2. 働いていない (無職)	2. 既婚 (現在、配偶者はいない)	16. 南	質問項目が多すぎる。封筒に両面テープを付けて欲しい。
女性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	女性市長、どうでしょう。

	年代	就業状況	婚姻状況	住まい	意見
女性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	26. 田宮	結婚・出産後も女性が希望すれば働ける社会になってきていると思う。しかし、男性は一般的に毎日が残業が多く、帰宅後家事・育児をする時間がなく、結果男性より早く帰宅する女性が家事も育児もやるしかない。長時間労働を減らし、男性も暇になったら帰れる。子供が塾を出したら早退出来る、有給休暇を使ってもいいんだという風にみんなの意識が変わればいいと思う。特に50以上の男性。
女性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	3. 未婚	6. ひたち野西	このアンケートけっこう大変です。答えたらなんかごほうびください。あと、税金つらいです。
女性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	税金の保証など。確定申告すれば、戻ってくる内容など。もっとわかりやすい資料を作してほしい。市民が損していることがかなり多いはず。
女性	6. 40 ～44歳	2. 働いていない (無職)	3. 未婚	16. 南	牛久市男女共同参画について、何にも知識がなかったのが情けないです。私のような市民は、どうすればこういう政策の知識を得られるのですか？
女性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	3. 未婚	4. 岡見町	最初受け取ったとき「男女共同参画」の文字を見て、めんどろだなと思ったが、自分が実際直面している問題の1つであった。解決法があるかわからないが、市でこのような活動の考えがある事を知ることができた。
女性	6. 40 ～44歳	2. 働いていない (無職)	3. 未婚	15. 牛久町	私はとても「朝ドラ」にきょうみがあります。「朝ドラ」には女性の主人公が圧倒的に多く、いつも、毎回「女性」って強いんだなあ、すごい力を持っているんだなあ、私もあなりたい！と時にはあこがれ、ゆきをもらっています。だから、朝ドラのせかいだけではなく、私が生きている現在ももっと女性がかがやけたらいいなって思うんです。女性は男性にはないチカラをもっていると思います。でも朝ドラにも、男性の主人公だっています。当然だと、私は思います。だから「男女共同参画」は素晴らしいと思います。今まで男性ばかりの力で動いていたことが女性だって素晴らしい力を持っているはずだ、もっと女性の力を生かすべきではないか。男女差別なく。それこそが、これからのスタイル、やり方だと思います。同じ女性として牛久市が、そして、この世の中が女性の輝ける場所になれることを心から祈り、私も輝いていきたいと思えます。最後に、このような計画が、うまくいくことを強く願っています。
女性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	25. 田宮町	小学校PTA・中学校・子供会（共働き家族が多い中、女性ばかりやらなくてはいけない。家庭の中では女性がやるといった感じなので話し合いにならない。PTAそのものが不要なものも多いと思う。1年だけの役員ではその見直しも根本的に出来ない。家事・育児それ以上の負担を増やさないで欲しい。）
女性	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	男女平等は現実的には無理だと思う。家族構成や子供の年齢にもよるとおもうが、妊活中には同僚に嫌味をいわれ妊娠したら解雇。育休中に夫から一日中子供と遊んでるといわれた。子育て中の身で再就職先を探すにも様々な条件、制限のなかで探し、理解してくれる職場を探すしかない。子供を持つことを選んだのは自分自身が現実的に沢山の辛い思いをした。女性の権利を主張したいが、では男性と対等に様々な事をこなせるのか？と問われればやはり今の自分では無理。家庭、子供を犠牲にすれば社会のなかで活躍できるのかもしれないが。家庭においても多少の分担はするものの、パートで仕事をしている私の方が家にいる時間が圧倒的に多いので掃除、買い物、炊事といった無賃金の私事は私が担う。親世代も私たちを育てている間けそうだった。40年前と変わっ
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	3. 未婚	24. 刈谷町	この様な機会を頂き、私見を述べる事が出来たので有益でした。ボランティア活動では男性が主体となっております。性差解消するためにも女性目線の政策が必須かと思われます。牛久市の未来に市民として大変誇りに思っています。期待しております。
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	2. 既婚 (現在、配偶者はいない)	16. 南	問28：単純に数を増やせばいいという問題ではない。能力のある女性が増えなければ。職場、政治、家庭、(社会人として、小～大学(学生として)、全ての場において、社会から女性としての役割を暗黙に求められ、女性も暗黙にそうであるべきという行動を取っている。小学校低学年までのうちに①そのような考えや行動が植え込まれないような教育をしなければ、将来女性リーダーは増えないと思う。(女性は表に出ない、責任を持つことが面倒、など、女性自身の考えが変わらないと、リーダーになる人は増えない。)しかし、そのためには男性に家事育児といった家庭領域の事でも男女差別なくやるものだという意識が当たり前にならないとできない。(女性の負担が増えるだけ) ②男でも家事育児をやる、という教育も小さい頃から必要。
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	3. 未婚	22. 栄町	問15(2) 痴呆症の母とドライブや温泉を楽しみに休日を過ごしていたが、マスクをする等難しいので、コロナ禍になってから全くどこにも連れていけない。車からおりないドライブのみ。自分自身も感染しないために(母が入院するのは難しいので)、出かける遊びに行くこともなくし、買物も極力ひかえている。
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	男女にとらわれず、人として、そしてその人その人の気持ち、境遇、能力、それらをきちんと大切にしてみんなでおつきあい、もしくは見守り、働いていけたらいいと思います。女だけでなく大変な男の人もあるだろうし、やさしい牛久市のみんなになってほしいです。
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	16. 南	同世代の男性に、なかなか男女共同参画について、又、分担や平等について意識は低いと感じます。教育の場で学習し、若い人達に住みやすい環境になればと思います。

	年代	就業状況	婚姻状況	住まい	意見
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	6. ひたち野西	女性が働きやすくする為の補助サービス(子育て・介護・家事ヘルプ等)を充実させると、社会進出しやすくなる→性別に関係なく能力のある人が活躍できると思います。
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	21. 上柏田	ミドル世代でも働く場の情報を教えて欲しい。
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	23. 中央	基本的に能力のある人が、性別関係なく役職につき、時間のある方が家事・育児をすれば良いと思う。
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	8. 柏田町	全く関係がない内容で申し訳ないのですが、コロナのワクチン接種がこんなに早くできるとは思っていませんでした。本当にありがとうございます。牛久市はとても住みやすい市です。この市に住めてよかったなと思っています。ありがとうございます。
女性	7. 45 ～49歳	1. 働いている	3. 未婚	16. 南	行政からの市民への情報提供が少なく、まちづくりにおいて各分野に、どの程度の女性の意見や声が反映されているのか・どの程度の女性の意見の反映が必要と考えるか、判断ができません。 まずは行政が「どのような『男女共同参画社会』を目指しているのか」、「現状はどのようなものであるのか」について、市民へ情報提供し、市民を巻き込んで実現していこうという意欲・本気度を見ることが必要なのではないのでしょうか。 ※問13-2、3は、子どもがおられませんので、参加したことはありません。
女性	7. 45 ～49歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	男女共同参画への取り組みは盛んですが、その成果はまだまだ、というのが私の周りの日本の実情です。SDGsでも「5. ジェンダー平等を実現しよう」の達成率が低いことが指摘されています。年上の方を大切にすることはよいことですが、無批判に昔のやり方を押しつけられてもいいということではないと思います。老いも若きも男性も女性も他の方も、お互いに尊重しあう気持ちをまず育てないといけません。
女性	7. 45 ～49歳	2. 働いていない (無職)	1. 既婚 (配偶者あり)	13. 神谷	牛久市に住んでいて、男女平等でないと感じたことがなかったため、今まで深く考えたことがなかったです
女性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	7. ひたち野東	男女共同参画と耳にはするが、具体的になにをしているのかよく分かりません。目に見えるように活動することが大事かと思えます。
女性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	3. 未婚	16. 南	牛久市に戻ってまだ日が浅いですが、男女共同参画に関する情報に触れる機会が正直ありませんでした。私自身の関心の薄さにも問題がありますが、SNSを活用した発信etc宣伝方法に改善の余地があるかもしれないと思いました。
女性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	16. 南	男尊女卑の会社で差別を受けていると実感が無い。月一回の皆で外掃除に男性の姿はなく、女ばかり。役所の人間だけ張り切ったって仕方がない。
女性	8. 50 ～54歳	2. 働いていない (無職)	2. 既婚 (現在、配偶者はいない)	14. さくら台	質問が多く、わからないことも多く、めんどう。スマホでやったら途中でねそうなので手書きにした。
女性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚 (配偶者あり)	14. さくら台	老若男女問わず、お互いがお互いを尊び合い、明るく健やかで親しい人、家庭が増えていけば、わざわざこの様な形にとられず、素晴らしい社会となるのに。切に祈ります！(自分もそういう人になれるよう。家族も社会もなれるよう)。より良い牛久のために、いつもありがとうございます！
女性	8. 50 ～54歳	無回答	2. 既婚 (現在、配偶者はいない)	16. 南	年をとっても働く人の能力があれば職場には雇用継続すれば良いのに・・・いつも思う。継続可能な社会になれば良いのですが。
女性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	2. 既婚 (現在、配偶者はいない)	16. 南	質問項目事体が男女差別を感じた。
女性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	3. 未婚	6. ひたち野西	今まで興味がなかったが、気にかけてみようと思った。

	年代	就業状況	婚姻状況	住まい	意見
女性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	3. 未婚	7. ひたち野東	・介護のこと、親世代は、女性は家事をするのが当たり前と思っている。自分は仕事があるので平日は家事は十分にできない。夏に別居（親と）したので、精神的に安定したが、経済的に別居できない人もいると思う。親子トラブル、事件に発展しない社会になってほしい。
女性	8. 50 ～54歳	2. 働いていない（無職）	3. 未婚	13. 神谷	友達なんかいない。一緒にお仕事をしている人と仲良くなりたいとは思わない。今まで信頼できる人なんていなかった。今までも誰も一人も信頼できる人なんていない。近隣や地域の人と仲良くなりたいとは思わない。
女性	8. 50 ～54歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	7. ひたち野東	牛久市役所や駅などに、市民の声を届けられる私書箱を置いて欲しい。
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	23. 中央	設問が多すぎる。文章長すぎる。次回は回答しない
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	16. 南	昔に比べたら、女性の地位も上がってきていると思います。しかし、名ばかりで実際はしょうがないからで、女性を登用していると感じます。職場で働かない男性、まじめな女性がすごく目につきます。いろいろな会社がありますが・・・？
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	21. 上柏田	そもそも男女共同参画についてあまり知りません。男女が性別にとられることなく、と書かれていますが、どのような取り組みを行っている事が知ることなくすごしております。わかりやすく知ることができると幸いです。よろしくお願いたします。
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	8. 柏田町	男女共同とはいえ、やっぱり男性がリーダーをとってくれた方がまとまる。女性は理屈だけで（頭）（口）だけでリーダーは男性の方が望みます。
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	3. 未婚	13. 神谷	夫婦別姓を認め、個々の生活保障（年金を夫婦単位でモデル化しない）の基盤を整えるよう、国の制度を変えて欲しい。
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	13. 神谷	神谷区長は、女性が就任している。過去にも女性が必要であった。
女性	9. 55 ～59歳	無回答	1. 既婚（配偶者あり）	20. 猪子町	アンケートが多すぎる。何の意見があるのか分からない？？空き家対策などもっとやって欲しい。他に力を入れる問題がたくさんあると思います。
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	7. ひたち野東	家事は男女とわず全ての人間が生きる為に必要なセルフケアです。奥さんに自分の洗濯や食事の支度させている、男性に対する教育が必要です。
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	7. ひたち野東	男女共同参画については、牛久市は先進的であると言われていたと思うのですが、最近は目立った活動もなく寂しく感じています。市政において、首長の考えが反映されるとして、女性の活躍とか、活気のあるまちづくりをしていきたいのなら、もっと力を入れるべきだと思います。元気な女性は多いし、素晴らしい活動をされている方、人材もたくさんいると思うので、どう活かしていくかを行政として考えていくことが求められると思います。男性も女性も暮らしやすい牛久市の実現のために、協力できることはしたいと思っています。
女性	9. 55 ～59歳	2. 働いていない（無職）	1. 既婚（配偶者あり）	7. ひたち野東	”男女共同参画”という活動が具体的にどうしようとしているのか、すでに行っているのか？よくわかりません。牛久市民になってまだ8ヶ月ですが、そんな人もアンケートの対象でよいのでしょうか。
女性	9. 55 ～59歳	2. 働いていない（無職）	1. 既婚（配偶者あり）	16. 南	男女共同参画については、社会の慣行や慣習によって変化すると思います。男女同等の社会を求めるとあるならば、家庭や学校教育など、子供の頃からの教育によって、変化すると思います。
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	3. 未婚	21. 上柏田	牛久は住みよいところだと思います。福祉も充実していいと思う。これからも期待しています。がんばって下さい。
女性	9. 55 ～59歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	16. 南	男女共同参画や市のとりくみなど、ほとんど知りませんでした。平等を振りかざすのではなく、男女誰もがそれぞれの立場や状況を認め、柔軟に対応することが必要だと思います。
回答しない	5. 35 ～39歳	1. 働いている	3. 未婚	23. 中央	色々思うところはあるが、やっている方向性は間違いないと思う。ただ、税金が使われていると思うと、もう少し有効性の高いことにリソースを割いてほしいと思います。
回答しない	6. 40 ～44歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	無回答	年のとった男の議員はもうやめてもらったほうが良いと思う 税金で政治を行ってもらうのに 寝ていたり（会議中）、居るだけの政治家は不要
回答しない	7. 45 ～49歳	1. 働いている	1. 既婚（配偶者あり）	25. 田宮町	紙代、印刷代、人件費、郵便料金が無駄なので、こういった配布物は不要